



サイジャーナル

月刊
3-5・6
第457号

日本サイ科学会 令和3年5月1日発行

本部 〒271-0047 千葉県松戸市西馬橋幸町41-506 郵便振替 00100-2-15344 日本サイ科学会
電話 047-347-3546 FAX 047-330-4091 E-mail office21@psij.mail-box.ne.jp

東 北 〒981-0904 仙台市青葉区 旭ヶ丘1-36-1 アサノビル201号 佐佐木 康 二 ☎ 022 (279) 0908・FAX 022 (274) 0097	中 部 〒455-0053 名古屋市港区 名四町113 眞 野 博 英 ☎ 090-9196-2963	北 陸 〒920-0031 金沢市広岡2-7-25 プレミス金沢駅西口1 804号 佐 藤 禎 花 ☎ 076 (234) 2034	関 西 〒545-0034 大阪市阿倍野区 阿倍野元町1-2 和 田 高 幸 ☎ 06 (6624) 0569・FAX 06 (6624) 5061	九 州 〒851-2122 長崎県西彼杵郡 長与町本川内16-6 森 安 政 仁 ☎ 095 (883) 6048・FAX 095 (883) 6159
---	--	---	---	---

六月通常総会・本部例会のお知らせ

※会員は午後1時30分から通常総会、一般の方は午後2時からの本部例会からご参加願います。

日時 令和3年6月20日(日)

午後1時30分～2時 通常総会
午後2時10分～4時40分 講演

会場 北とぴあ9階901会議室
交通 J R 京浜東北線王子駅下車
徒歩2分、ホーム最北端(赤

羽寄り)の階段を下り改札口を出て見える高層ビル

会費 会員二千円(当日入会可)
一般三千円 学生一千円

講演

ESPやPK現象を脳波で
解明する!

講師 志賀一雅氏

ESPやPK現象は現代科学ではそのメカニズムが十分に解明されないまま未科学現象として好奇の対象だけで片づけられています。しかし日常の生活ではESPやP

K現象を頻繁に活用しているのですから、計測可能な脳波を介在させて現象の解明を試みてきました。

その結果、電離層にあるヴァンアレン帯のプラズマ振動によって発生する4種類の電磁波(7.8Hz, 13.6Hz, 19.8Hz, 25.4Hz)と脳波に含まれる周波数とが共鳴したときにESPやPK現象の起きることが分かりました。ちょうどアカシックレコードのようにヴァンアレン帯が情報のクラウドになりエネルギーの供給源にもなっているようです。講演では実際に計測したいいくつかのデータをご覧いただきご討議いただきたく思います。

※志賀一雅氏はご自分で開発された脳波測定器で永年、多くのスポーツ選手、芸術家、瞑想家、能力者の脳波測定をされ、その独自の分析により、多くの発見をされ、論文も書かれております。また多くの有名な企業のスポーツチームのメンタルトレーニングにも貢献されております。気さくでお話も大変分かりやすい先生ですので、会員の皆様はご友人、知人をお誘いして是非ご参加ください。

今月号の記事

◎六月通常総会・本部例会のお知らせ

◎御寄付御礼

◎創立45周年記念大会発表者募集
◎事務局からのお知らせ

◎関西日本サイ科学会五月、六月
研究会のお知らせ

◎第12回スピリチュアル研究分科会のお知らせ

◎第43回宇宙生命研究分科会予告
◎令和元年9月本部例会の報告I

◎第四五回関西サイ科学会報告
◎第四五六回関西サイ科学会報告

◎本部例会講演録の販売
◎関英男先生関連書籍の販売

◎変性意識状態の研究が必要である

◎サイ現象を脳波で解明する!

◎志賀一雅氏のプロフィール

1937年 東京生まれ

1961年 電気通信大卒 松下電

器入社

1976年 東大工学部計数工学

科でα波研究

1983年 松下電器退社 脳力開

発研究所設立

現在 日本サイ科学会理事、日本

医療催眠学会顧問。

著書 奇跡の「地球共鳴波動
「8Hz」のすべて(ヒカルランド)
他多数

※5月の本部例会は通常のお休み
となります。



「心を科学する博物館」と
一般の御寄付御礼
(4/18受領分まで)

金五万一千円也 浪平 博人 様
金三万七千円也 森安 政仁 様
金二万四円也 鴨川 裕司 様
金一万一千円也 原口 和恵 様
金一万円也 久保千寿子 様
金五千円也 宮前 昭子 様
金二千円也 小林 信正 様
金二千円也 村上 一夫 様
金一千円也 占部 浩一 様
金一千円也 千葉ゆかり 様
金一千円也 飯見 勇 様
金一千円也 東條多美代 様
金一千円也 佐藤ひろ子 様
金一千円也 奥村 八郎 様
金一千円也 井上 智博 様

金一千円也 銀野 秀三 様
金一千円也 濱田 敏博 様
金一千円也 山田 真理 様
金一千円也 赤松 洋一 様

創立45周年記念大会
発表者募集

今年は1976年の日本サイ科
学会創立から45周年にあたります
ので、10月23日(土)に北とびあ
第一研修室にて、「創立45周年記念
大会」が開催されます。

前半は会員の研究発表の時間を
設け、後半はシンポジウム(テー
マは「サイと瞑想」)が予定され
おります。

会員の皆様には積極的な発表ご
参加を期待しております。

会員の研究発表では、テーマは
「サイと瞑想」に関してでも、そ
でなくともOKであり、これま
での研究での新しい発見、現在も
しくは近いうちにデータ取りをし
てまとめたこと、偶発現象(U
FO、オーブ、心霊現象等)の目
撃と原因の推測・解明、様々なサ

イ現象の仮説(理論)など「サイ」
に関連することなら何でも結構で
すので、ご自分の考えや研究成果
をまとめて、発表して頂きたいと
存じます。

7月末までにタイトルと簡単な
内容(200字くらい)をメール、
またはFAX、ハガキでお送りい
ただき、一応審査させていただい
て、通りましたら8月31日までに
原稿ファイルをメール添付等で戴
きたいと思えます。原稿の書式は
後でお知らせ致します。

※創立45周年記念大会での発表は
できないが、論文集「サイ科学」
の資料として、発表したい原稿も
募集致します。

「サイ科学 2020」最終頁の
投稿審査規定をよく読んで、応募
願います。

◎事務局からのお知らせ

今回正会員・維持会員に、通常
総会出欠用返信ハガキを同封致し
ましたので、6月13日(日)まで
にご投函願います。

また日本サイ科学会の会員メー
リングリスト(以下解説)に未登録
で、登録希望の方は、「会員メー
リングリスト登録希望」と書いて、
受信用の個人アドレスを記入して、
以下のアドレスに送信願います。
office21@psij.mail-box.ne.jp

ML(メーリングリスト)とは?
日本サイ科学会の事務局も含め
た会員同士の情報交換の仕組みで
す。

本人の希望により、メールアドレス
レス(パソコン用、携帯用どちら
でも)がメーリングリストに登録
されますと(手続きは事務局が行
います)、ML用のメールアドレス
をお知らせします。

自分が会員の皆さんにお知らせ
したい「サイ」関係の情報(自分
の著書の出版、学会発表、テレビ
出演、あるいは他のサイ関係の学
会・研究会の予告、「サイ」に関わ
る旬な情報等がありましたら、そ
の内容をML用のメールアドレス
に送信しますと、瞬時にMLに登
録されている会員全員にそのメー
ルが届きます。

その情報に対しての、返信も同
じメールアドレスに送信しますと

全員に読まれます。

マナーとしましては、個人や団体の批判や攻撃、特定の商品やサービス、会社の宣伝にあたるものはお控え願います。また、添付ファイルはウイルスが潜む可能性がありますので、禁止となります。

※メールリングリストでの事務局からのお知らせに対して、個人的に質問したいときは、ML用のメールアドレスではなく、日本サイ科学会のメールアドレスに返信願います。office21@psjmail-box.ne.jp

関西日本サイ科学会 五月研究集会のお知らせ

政木「磁気治療器」の現在（いま）
政木和三（まさき・かずみ）先生（元阪大工学部工作センター長）とのご縁に始まった私の現在

講師 北野幸治氏

日時 令和3年5月15日（土）

13:30～17:00（13:00開場）

会場 阿倍王子神社参集殿（2階）

交通 ・阪堺電車上町線「東天下

茶屋」駅下車徒歩5分

・大阪メトロ御堂筋線「昭

和町」駅から徒歩15分

・まつむし音楽堂から阿倍

野筋沿いに徒歩10分

会費 会員及び同伴の家族二千元

非会員三千元 学生一千元

講師を囲む懇親会（17:30～19:30）

会費3500円 定員15名

※参加のお申込みは、関西日本サイ科学会公式サイト「参加予約」フォームからお願い致します。

<http://ladies.jp/kps/>

関西日本サイ科学会がスタートした1970年代後半から80年代初頭の研究会では、自動炊飯器や湯沸し器、エレキギターなど数多くの発明品を世に出した政木博士が毎回参加しておられました。発明品の一つとして知られる「超強力神経波磁力線発生器」は3万台を超える大ヒットとなったものの、宣伝文句に効能が謳われたこ

とが法に触れお蔵入りになっていました。

しかし復活を望む声が多く、今回の北野講師が当時の製品そのままに復刻されたのは朗報です。初代発売時から政木博士とともに製造販売に携わった北野講師の実父や鎗射寺の中村和尚のお話など、サイ科学会ならではの内容になることが期待されます。

関西日本サイ科学会 六月研究集会のお知らせ

『聲』の効用について
発声のメカニズムと健康

講師 文珠敏郎氏

（医学博士、耳鼻咽喉科音声臨床医）

講師 森本まどか氏
（音声訓練士、ソプラノ歌手）

日時 令和3年6月19日（土）

13:30～17:00（13:00開場）

会場 まつむし音楽堂2F

交通 御堂筋線「天王寺」、近鉄南

大阪線「阿部野橋」で阪堺

電車上町線に乗り換え「松

虫」下車すぐ。

定員・20名

会費 会員及び同伴の家族二千元

非会員三千元 学生一千元

講師を囲む懇親会（17:30～19:30）

会費3500円 定員10名

※参加のお申込みは、関西日本サイ科学会公式サイト「参加予約」フォームからお願い致します。

<http://ladies.jp/kps/>

コミュニケーションの原点ともいえる「聲」（声）は千差万別、個性豊かで暮らしや職業と密着しています。人間は音声を鳥の鳴き声から学んだという説もありますが、よい声、わるい声、など発声のメカニズムについて専門医からお話をうかがえます。健康を保つ秘訣が「声」にあるともいわれいますが、音声訓練士による実技指導も予定しています。

第12回スピリチュアル研究 分科会のお知らせ

テーマ

「心霊能力の検証と開発法」

講師 小林永周氏

日時 令和3年5月23日(日)

午後1時30分～4時30分

会場 北とぴあ7階701会議室

交通 JR京浜東北線王子駅下車

徒歩2分、ホーム最北端(赤

羽寄り)の階段を下り改札

口を出て見える高層ビル

会費 会員 一千元(当日入会可)

一般 二千元 学生 一千元

*事前参加申し込みは不要です。

*当日会場にて直接、現金にて参

加費をお支払い下さい。

(講演内容)

霊能者という何となく胡散臭く眉をひそめる人々がいる反面、妄信して金品を騙される者さえいます。

確かに目に見えない心霊的なものは現代の科学機器では捉えることが出来ず、客観的に検証するの

は困難であります。

古今東西の預言者や教祖、シャーマンとか、現代においても霊視や霊聴、霊言など優れた心霊能力を持った人々から怪しい自称能力者等々、ピンからキリまで様々に存在しています。

私は63年間、これらの心霊能力の真偽について好奇心を抱き、テレビ局の番組制作に携わっていた立場から興味津々、内外の心霊能力者330人の取材を通して、時には実験、検証や脳内でのメカニズムの究明にも努めてきました。

その折の実験、検証の映像を通して誰でも持っていると思われる潜在能力開発法の一部を披露し、さらにインチキ霊能者に騙されないための心得についてもお話したいと思っています。

第43回宇宙生命研究分科会

第15回 UFO*オーブシンポジウム

テーマ 宇宙人革命

宇宙人の存在は正に革命！哲

学思想面で第2コペルニクス革命(地球人ひとりぼっち説から宇宙人てんこ盛り説へ)をもたらすばかりか、メドベット、ルッキンググラス、量子金融システム等の宇宙人産業革命、更に文化芸術面でも開星ルネッサンスを呼び起こす。今回はその「宇宙人革命」をテーマに愉しい饗宴(シユンポジオン)を繰り広げる！

日時 令和3年7月22日(木)

午前10時～午後4時30分

会場 北とぴあ7階701会議室

交通 JR京浜東北線王子駅下車

徒歩2分、ホーム最北端(赤

羽寄り)の階段を下り改札

口を出て見える高層ビル

参加費 一般 二千元

学生/サイ・サトル会員 一千元

宇宙人 0円(但し受付の要認可)

令和元年9月本部例会報告I

脳波とヴァンアレン帯のプラズマ振動との共鳴について

講師 志賀一雅氏

私は毎日の習慣として朝、家の近くの王禅寺という古い山寺の辺りを千歩を目安に散歩をしています。そこは起伏が多いので階段があるのですが、昨日の朝、散歩の帰り道で、常々ここで転んだらやばいぞ、と思いつながら注意して歩いていたのですが、注意が効きすぎて躓いて転んでしまい、歳を取っているので手出し反射がすぐできなくて、肩から落ちて、鼻を打ってしまいました。鼻血がいっぱい出て、唇を切って、結構血だらけになってしまいました。

朝早い散歩なので、あまり人が通らないのですが、たまたまいた散歩仲間のお年寄りが数名来て、騒ぎになり、救急車を呼びましたよとか?と言われました。自分としては意識がしっかりしているつもりなので、大丈夫です、ということでも立ち上がろうとしました。

ところが、身体が老化していることもあり、すぐには立ち上がれなかったもので、ゆっくりゆっくりやっとの思いで立ち上がって、家に戻りました。

激痛があつたのですが、私は長い間、自分の開発した脳波計で、いろいろな状況での脳波を計つて脳の働きを調べてきたので、これも与えられたすごいチャンスだと思つて、自分の脳波を計りました。そうすると、周期的に痛みが強くなるのですが、その後ふつと痛みが緩くなるときがあつて、そのときの脳波は強いアルファ波が出ています。激痛のときにはいろいろな周波数の波が重なつて出るので、一言で述べればベータ波と言つてもいいのですが、ベータ波がぐつと出た後、またアルファ波がしばらく出てきて、痛みが緩みます。

発見というと大げさですが、自分の激痛を通じて脳波がどうなつているかが分かり、なぜこんなに痛いのかというと、大切なシグナルなんでしょいかね、こんなに痛いとは何もできないですからね。ということ、何をしてもいけないという意味なんでしょうが、脳は痛みを出して活動を抑制しながら、アルファ波が出るということは修復しているということですね。怪我したところを治そうとして、だから痛いのはつらいですけれど、

痛いのを受け取ることによって、治りが早いんじゃないのかな、と思います。



私もそうですけれど、痛みを避けるためには鎮痛剤とか、痛み止めを塗布するのですけれども、そのことによつて痛みが緩和されて他のことができる、仕事ができるということになります。そうすると仕事に関して脳が結構活動してしまいますから、修復が遅れることになるのかな、と思います。

だから痛みを受け取つて、そして修復していくような期待感、あるいは希望をもつていくと、脳はうまく動いて治っていくのかな、と思います。実は昨日の段階では、今日ここに立てるかどうか分から

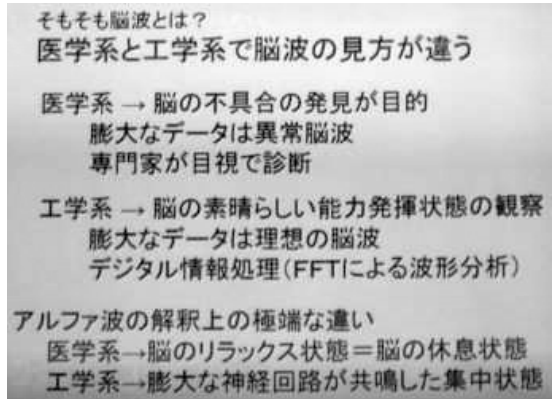
ないくらい、唇がすごく腫れてしまつて人前に出られないくらいだったのですけれど、今朝起きたら腫れが割と引いていて、まだ少し残っていますけど、こんな状況なんです。

ですから、脳波を計りながら、人間の様々な現象を少しずつ予想しながら、より良い脳の働きにもつていこうという提案ができるんじゃないのかなと思います。

今日皆さんに聞いていただくのも、ある意味では大胆な仮説なんですね。とんでもない考え方といえそうですが、ただ全く根拠のない仮説ではなくて、脳波的な観察と客観的な空間の観察とを重ね合わせたときに、こうなっているんじゃないのだろうか、という思いをここに提示して、ぜひ皆様方の忌憚のないご意見、願わくば反論をしていただくと、それに対してまた理論を構築していけるんじゃないかと思っております。

ヴァンアレン帯そのものは、シューマンの仮説ではあつたんですけれど、プラズマ振動していると

いう説でしょうか。でもそのヴァンアレン帯にも沢山のロケットが通過するわけですから、通過する中に観察される事実がいろいろ出てきました。とりあえず、ヴァンアレンという物理学者が+の層と-の層があるということ、観察の上で発見したことになりますので、ヴァンアレン帯という名前を付けているんですね。でもこういうヴァンアレン帯があるだろうということは、もう少し前にシューマンという人が、計算上地球の周辺にこういうものを取り囲んでいるという説がありましたが、これもまた仮説なんです。シューマンが提示した説の段階では、計測する技術が全くなかつたから、本当にそういう層があるか分からなかつたんですね。幸いロケットを飛ばすことによつて、ヴァンアレン帯の存在の事実が分かつて、だしたらプラズマですから振動しているんだと、振動の周波数を計りましょうということ、どんどん地球周辺の物理的状況がはっきりしてきました。その中に我々は住んでいますので、影響をすごく受けるんじゃないかと思ひます。



そもそも脳波とは何か？というお話になりますけれど、1929年にドイツの神経科学者、精神科医のHans Berger博士が人間の脳の中は電氣的な情報処理をしているのではないだろうかということの事実を発見をしたのです。電氣的な波が観察されたのです。

その波のいくつかを分類しながら、今でいう、アルファ波、ベータ波という表現も、この段階で既に提示されています。ただHans Berger博士は医学の分野に属して

いますので、人間の脳の中で電氣的な活動をしている事実は、医学の方向で活用されたということになります。医学系と工学系で脳波の見方が本当に違うなど痛感しますので、ここで整理してお伝えしたいな、と思います。

脳波の最初の発見はHans Berger博士ですが、脳の中で電氣的な信号が観察されるということから、恐らく脳の活動の不具合とか、あるいは病的な疾患が見つかるんじゃないだろうかというような観点から、盛んに脳の異常を中心に観察してきました。膨大なデータとして異常な脳波が沢山あります。それはそれで大事な事ではあるのですが、私自身も医学とはあまり関わっていないところにあります。

工学的な目で見たとときに、やはり情報処理する、まさにコンピュータ、AIですけれど、そういうものの発展に参考となるようなデータがほしい。そういう意味で、脳の素晴らしい能力発揮の状態を脳波という切り口から見ているという立場です。幸い工学系ですと、ITという情報処理の技術が非常に進歩しています。

医学系は専門家が脳波のデータ

の目視で波形を診断するので、相当年期を積まないで脳波の分析ができないということになります。工学系ですと、デジタルな情報処理そのものが確立された技術であります。それを活用しながら、結果を議論するというのですから、若い科学者達でも十分に脳波は観察できることになりました。

医学系と工学系の立場の違いからくるのですが、同じような脳波の解釈が、まるで逆のような状態になってしまふのですね。よく皆様方が目にされる、アルファ波というのが、脳波の一つの特徴的なパターンですが、これを医学系では「アルファ波はリラックスしている状態である」、だからアルファ波が一杯出ている脳状態は、脳があまり活動していないので、惚けの方向に行くので危険だよ、というサインまであります。

それに対して工学系では、アルファ波の波形から見ても直感的に分かるのですが、沢山のニューラルネット（神経回路）が共鳴し合っって情報処理している、だから共鳴振動になっているのだ、ということになります。したがって集中

した能力発揮の状態というふう解釈していますから、工学系ではアルファ波が出るほどいいということになります。

これまで医学系と工学系がお互いに集って、ディスカッションするような場がなかったものですが、分かれたままずっと来てしまったということでしょうかね。

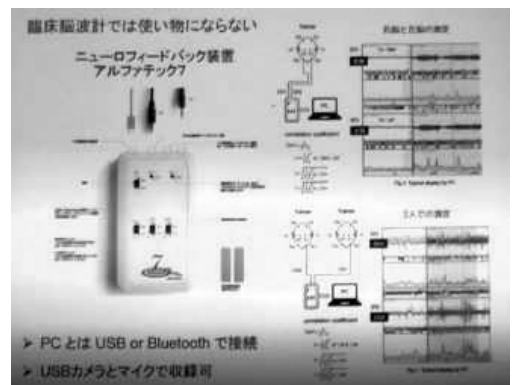
私自身は工学系の立場を取ってきていますので、脳の異常な人の脳波を計るということは全くできないけれど、逆にいったら脳の素晴らしい働きをもっている人の脳波を計ってきました。具体的に言えば、記憶力がすごい人がいるんですよ。元ソニーにお勤めの方ですが、私が脳波を計らせていたのだいたいは、30年くらい昔ですが、その段階では記憶力世界一人のドギネスブックに名前が載っておりました。8年間ずっと世界一を保っておりまして、円周率を小数点以下4万桁まで記憶していて、ランダムアクセスで、途中どこからでも言えるのです。私が実験した段階では、円周率の数表を手元に置きまして、「では小数点以下、14321桁から言ってください」というと、そこからずっと数を言

えるのです。ただ早くすらすら言えるときと、ゆっくりつつかえながら言うときがありました。非常に面白いことに、アルファ波が強いと、私が数字をチェックするの間に合わなくなるくらい非常にスムーズに言えましたし、間延びするときは、アルファ波の振幅がぐっと小さくなるのです。そしてちよつと黙ってしまうと、アルファ波がほとんど途絶えてしまうのです。ご自身もすぐ分かるので深呼吸をして、親指と人差し指をこするのです。すると一種の条件反射で、またアルファ波が出てきて、数字が出てくるのです。そういうのを観察していますので、アルファ波が惚けに通じる脳波とはとても言えない事実があります。現在は円周率は、別の日本人の方が10万桁を超えております。

だからアルファ波ベースで、脳の神経回路が記憶する、聞く、しゃべるなど、すべてシンクロ(共振)すれば、与えられた課題に対して答えられるということになります。そのシンクロというのは、波形的にいうと、調和振動すなわちアルファ波ということになります。

その他に既に亡くなりましたが、

将棋の永世棋聖の米長邦雄さんも好奇心旺盛で、私が本を書いたときに米長さんに被験者としてご登場いただいたのですが、百手詰めの問題をやっていただきました。うなつたり深呼吸しながら、7〜8分かかったでしょうかね。最初はほとんどアルファ波が出なかったのですが、そのうち閃いたのが出て、そしてまた手筋を考えながら、3回位閃きがあつて、「あつ、詰んだよ、君」とおっしゃったのですが、そのときに非常に強い10ヘルツのアルファ波、より厳密にいうと、9・9ヘルツのアルファ波が強く出たときに閃いております。その他では、野球選手がホームランを打った時の状況を思い出しでもらうと、強烈にアルファ波が出ております。だから条件付けがされているのだろうと思います。そのくらいに脳がうまく活動しているときの脳波的特徴パターンは、10ヘルツを中心としたアルファ波が出ています。個人で若干違いがありまして、9・9ヘルツの人や、10・1ヘルツで出る人もいます。



このような細かい周波数を特定するのは、通常の臨床用の脳波計ではとても測定できません。臨床用の脳波計は非常に高価であり、大きくて装置の側へ行かないと測定できないですし、また未だにペンレコーダーで描かせて、それを熟練者が直感的に判断しているケースが多いのです。

私の開発した脳波計は、小型でフリーエ解析しながら、周波数を明確にするような装置になっておりまして、これまで長い間、いろいろな方の脳波を計らしていただいております。

第四五回関西日本サイ 科学会研究集会報告

宇宙の響きで生きる「ゼロ
磁場発生装置」の神秘

講師 上森 三郎氏
うえもり さぶろう

(一級建築士、ネオガイヤ株式会社
代表取締役)

日程 令和3年2月20日(土)
会場 阿倍王子神社参集殿

講演内容

建築の世界で働いていた私は、シックハウス症候群を解決するのは「水」だと気づき、水道水に生命力を取り戻す活水器を開発しました。それが、ゼロ磁場発生装置です。ところがこの装置は、私の想像を超えた不思議な力を持っていることが分かってきたのです。その一つは、人間の脳波を、地球の脳とも呼ばれる7・8ヘルツのシューマン共振波に導く作用でした。

これまでに実施したいろいろな実験や、ご愛用いただいている方々の証言など「ゼロ磁場発生装置」

の開発から最新情報までをお話しさせていただきました。なお、本日の会場となった阿倍王子神社・安倍晴明神社は空海の導きもあつたのか、古代史解明の重要なポイントとなっておりますので申し添えます。



◎上森三郎氏のプロフィール

1954年熊本県芦北郡芦北町に生まれ、一級建築士として30年間建築業に従事。シックハウス症候群の研究から水の活性化こそが重要であることを突き止め、流体を活性化させるゼロ磁場発生装置

「ネオガイア」「テラファイト」を開発、日本、アメリカで特許取得。その他にも多数の特許を取得する発明家。現在はゼロ磁場発生装置の普及に努めるとともに、神社仏閣・城・磐座等の探索により隠された古代史を解明し、兵庫県中部の埴岡の里の重要性を世界に発信する活動を続けている。

著書に『新装版』『世界文明の起源』は日本だった、『イスラエルの「元つ国日本」にユダヤ人が戻ってくる』、『秘密NIPPONの《超建國》裏返史』、『空海様と七福神が隠して伝えた「世界文明の起源」』(以上ヒカルランド)、『不死鳥のあしあと』(株TTC)、DVD『この日本に地上絵大発見!』など多数。ネオガイア株式会社 代表取締役、株式会社 T. T. C 代表取締役。

第四五六回関西日本サイ 科学会研究集会報告

出口王仁三郎(でぐちおにさぶろう)と霊界物語

講師 出口孝樹氏
でぐち こうき

日程 令和3年3月20日(土・祝)
会場 阿倍王子神社参集殿

講演内容

出口王仁三郎(明治4年〜昭和23年)は、稀代の宗教家であり、京都府綾部市を発祥地とする新宗教『大本』の教主の一人です。(もう一人の教主は出口直二なお開祖)。書画、陶芸、歌の道にも通じておりそれぞれに膨大な数の作品を残しています。大正10年と昭和10年の二度に亘り国家から弾圧を受け、当時の世間からは、国賊、逆賊、詐欺師、怪物などと呼ばれました。戦後から近年にかけては、宗教ブームやスピリチュアルブームなどの影響もあって王仁三郎に対する評価も変化しました。予言者、霊能者などと神秘的に称されたり、破天荒な行動と気宇壮大な人柄から、大化け物、巨人などと呼ばれることもあります。没後73年を経た今日もなお、その言葉には収まりきれないほどの存在感を放っています。

今回は、いくつもの顔を持つ出口王仁三郎を様々な角度から捉えて解説し、王仁三郎のおおよその輪郭を感じとっていただくとともに、その宗教思想の核心ともいえる『霊界物語』(全81巻83冊)についてお話しいたしました。もちろん83冊にもおよぶ『霊界物語』を一日で説明し尽くすことは不可能ですが、その内容であるところの、宇宙の創造・神々の地位や因縁・神と人との関係・霊界の真相・人生の目的と使命・哲学・宗教・政治・経済・教育・芸術・恋愛、等々の中から、いくつかのストーリーをピックアップさせていただきます。出口王仁三郎の魂に触れていただく良き機会になれば幸いです。

◎出口孝樹氏のプロフィール
1969年京都市生まれ。出口王仁三郎が著した壮大なスピリチュアルストーリー『霊界物語』(全81巻83冊)の勉強会を全国各地で開催している。大本宣伝使。大本信徒連合会代表役員。『霊界物語コミックス』などを監修。

《本部月例会・全国大会講演録音の販売》

本部月例会・全国大会のビデオ録画以前のICレコーダーによる録音の音声ファイル(拡張子wma)なので、聞くためには「CD、DVDプレーヤー」の付いたウィンドウズ・パソコンが必要になります。

以下のリストから興味のある講演、今一度聞いてみたいものを御注文願います。講演時間は平均3時間前後で質疑応答等も含まれます。マイクからの直接録音ではなく、やはり会場のスピーカー音の録音ですので、完璧な鮮明さではありませんが、もちろん内容は普通に聞き取れます。当日放映されたビデオやOHP等で紹介された図や写真は付いておりません。

講演録の代金は1回分1,500円(送料等含む)です。お送りするのは講演録の入った「CD-R」で1枚につき6、7回分が入ります。(一部のノートパソコンを除いて、大抵のウィンドウズ・パソコンには、「CD-Rファイル」が読めるプレーヤーがついております。)

※御注文はメールまたはFAXで、下記のメールアドレス(またはFAX番号)に、「201※年〇月〇〇〇〇氏講演録音購入希望」と記して、郵便番号、住所、氏名、電話番号を書いて、御注文願います。2週間以内に発送致します。

お支払いは、到着後同封の郵便振替用紙で8日以内にお振り込みいただければ、結構です。

E-mail office21@psij.mail-box.ne.jp FAX 047-330-4091

- 2010/10/10 第21回全国大会 シンポジウムテーマ「2012年問題とサイ」
- 2010/11/14 秋山真人氏「夢診断と未来予測」
- 2010/12/12 宇治橋泰志氏「新たな予防医学を目指して」
- 2011/ 1/ 8 新年会も兼ねた会員の体験意見発表と討論の会
- 2011/ 2/12 石川和孝氏「世紀末的神示と予言の陰陽道的思考」
- 2011/ 5/14 赤松 瞳氏「最新脳科学と透視能力」
- 2011/ 6/12 井出 治氏「未知エネルギーの研究とチャネリング」
- 2011/ 7/18 古村豊治氏「なぜあなたに大きな奇蹟が起こらないのか?」
- 2011/ 9/10 鈴木俊輔氏「3・11新文明の幕開け～日本人の使命～」
- 2011/10/ 9 創立35周年記念大会 シンポジウムテーマ「パワースポット」
- 2011/11/12 小林信正氏「心霊現象について」
- 2011/12/10 忘年会も兼ねた会員の体験意見発表と討論の会
- 2012/ 1/14 ミッツィ植田氏「縄文スピリットでサバイバル」
- 2012/ 2/11 小林正典氏「サイ科学に関係した電気・磁気の研究の紹介」
- 2012/ 4/14 ロン薄葉氏「オーブ現象とこれまでの歩み」
川崎利男氏「オーブ観察7年間その傾向と残された課題」
- 2012/ 5/12 徳永康夫氏「命とソマチットと般若心経の探検」
- 2012/ 6/10 松永修岳氏「密教開運術『強運の成長戦略提言～氣を高めれば運はやってくる～』」
- 2012/ 7/14 中島敏樹氏「水と珪素の集団リズム力」
- 2012/ 9/ 8 ホンマシュウジ氏「未曾有の天災・人災を目の当たりにして、サイ科学は何ができるのか!？」
- 2012/10/14 第22回全国大会 シンポジウムテーマ「コンタクト」
- 2012/11/10 藤森博明氏「気(生命エネルギー)の存在と能力」
- 2013/ 1/12 志賀一雅氏「α波のコヒーレンシーについて」
- 2013/ 2/ 9 宇治橋泰志氏「疾病を根本から改善する新治療法を求めて」

故 関英男先生のサイ関係 (+ α) の主要な御著書 (在庫のあるもの)

	定価	送料
加速教育法 (1990: 加速学園出版部)	2,100 円	(300 円)
加速学習法 (1995: 加速学園出版部)	2,550 円	(200 円)
サイ科学の全貌 (1991: 工作舎)	1,995 円	(200 円)
グラビトニックス (2000: 加速学園出版部)	1,000 円	(160 円)
念波 (1990: 加速学園出版部)	800 円	(160 円)
CD: 生命と宇宙 [講演録 72 分] (1998: 船井メディア)	3,000 円	(160 円)
謎のオズマ計画 - UFO との関連 - (1976: USL)	190 円	(80 円)
FIVE DIMENSIONAL WORLD (1974: 英語版)	1,000 円	(160 円)

※「深宇宙探訪記」は大幅に値下げ致しました。

以下オスカー・マゴッチ著、関英男先生監修

深宇宙探訪記 (上) (1991: 加速学園出版部)	1,000 円	(200 円)
深宇宙探訪記 (中) (1992: 加速学園出版部)	1,000 円	(200 円)
深宇宙探訪記 (下) (1992: 加速学園出版部)	1,000 円	(200 円)
VHS ビデオ: オスカー・マゴッチ氏の講演 (2h40m)	3,000 円	(200 円)
VHS ビデオ: ティモシー・ワイリー氏の講演 (2h45m)	3,000 円	(200 円)

※ビデオは日本語逐次通訳付きです。

お問合せ、御注文は先に下記の E-mail、または FAX 宛にお願い致します。

その際、書籍名と送り先の郵便番号、住所、氏名、電話番号もご記入願います。

ご返事で送料を含めた代金やお振り込み方法等のご連絡を致します。

※正式な御注文から 2 週間以内に発送致します。

※1 種類で沢山の部数を御注文の場合は、事前に在庫を下記の E-mail または FAX で確認して頂いてから、お願い致します。

※以上の書籍は今後増刷がありませんので、在庫が無くなりましたら、ご容赦願います。

< お問い合わせ >

日本サイ科学会事務局 〒 271-0047 千葉県松戸市西馬橋幸町 41-506

E-mail office21@psij.mail-box.ne.jp

FAX 047-330-4091

間を超えて宇宙・空間に充満している、と判断した。また(2)透視や念写の研究を進めると、「霊」の本質が分かる様になるだろう、と解説している。私たちは、ASCになり、目隠しをして、非肉眼で、物を見る(透視)時に、サイ(気)が体外に放出されて、向こう側(意識体)と、こちら側(意識)との間の情報交換(マクロPK)によって、「物を見る」事が出来る。また念写時には、「A」を能力者の意識、「B」を念写対象物(オーブ)とするとき、皮膚(チャクラ、約2箇所)から放出される陰陽のサイ(気) spin対が仲介物になって(意識体として)念写像(B、オーブ)形成を進めている。つまりAとBの間のマクロPK(情報処理)をサイ(気)が受け持つ事になる、と判断している。

4) 宇宙人とUFOの存在

万物は誕生・成長・滅亡を繰り返しているという。地球上の生命もこれに含まれるのであろうか。最近の情報(並木伸一郎、ムー誌、No.471、PP.156-157)等によると、中国の月探査機(2019年1月)が、月の裏側に着陸した。近距離で撮影した写真には宇宙人の宇宙基地らしい人工物が映っており、これを中継して、異星人が地球にきているという。他方、NASAには、アポロ計画がある(1969)。アポロ11号によって人類初の有人月面着陸が成功し、14~15号によると、長さ1000mを超える巨大構造物などが発見された。これら米国や中国から報道される宇宙人(エイリアン)情報には、周知のグレイタイプが多い。目が極端に大きく、頭も大きい。これは、水分が無く、植物や動物が住めない環境の、乾いた岩石と土砂の環境に住む宇宙人に必要なものは、主として、目と頭の機能である事を意味しているのであろうか。これから判断・推定すると、地球外の天体(月や星)に住む宇宙人やそこにおけるサイ(気)の研究には、目によって(視力として)見る事並びに頭で通信し、情報を交換し、思考(意識)判断する事が、重要であることを暗示している様に思う。

5) 気血の循環とサイ(気)

人間は必ず死を迎えることになる、死なない人はいない。死によって科学的な物質としての肉体は自然に帰るが魂はどうなるのか。あの世

に帰るといえるが、あの世は何処にあり、何をするとところなのか。未知な上に、不可解な部分が多い。東洋の伝統的な医学には、気血の循環という言葉がある。上の2)で述べたが、体内では気・血・水が循環している。人は、脳波を下げて7~8Hzの変性意識状態(ASC)付近になり、イメージする(意念する)事によってサイ(気)を体外に放出することができる。サイ(気)は超常現象の原動力である。良質で豊かな超常現象を現出するためには、体外に放出されるサイ(気)が良質で豊かでなければならない。日本では体内の血流等を研究する学会「日本NO学会」が2000年に設立されている。サイ科学から推察すると、体内を流れる「気、血、水」は生命維持に欠かせない物質であり、体内を流れる「気」は生命エネルギーでもある。血は血液が運ぶ栄養だけではなく、意識や精神をはっきりさせる役目をも持っている。健康は気と血が調和する事によってたもたれているという。具体的には血管を拡げて血流を良くする。つまりは、健康で良い血流が得られる身体からは良質なサイ(気)が放出される事になると思う。

6) 超常現象の出現

サイ(気)の出現によって超常現象が生起してくる。具体的には、

- (1) 遠隔透視：肉眼を使わないで物を見る。
- (2) テレキネシス：思考や意思の働きにより、物体を動かす。
- (3) テレパシー：人から人に、人の考えや気持ちを伝える。
- (4) ヒーリング：西洋医学的や物理的な方法によらずに病気を治すこと。
- (5) その他：

諸物には精霊が宿っている。天にも地にも、万物に精霊が宿っている。サイ(気)は精霊の一種なのかもしれない。良質で強力なサイ(気)を得る為には、毎日のたえざる訓練が必要である。心身が健康であることが必要になる。さらに強力なサイ(気)を得る為には、波長の短いサイ(気)、つまり陰・陽サイ spin対(光子)を得る為の工夫をする必要がある。

ご指導頂いた品川次郎先生にお礼申し上げます。

変性意識状態の研究が必要である

栗田 慶祐

1) 変性意識状態とは

はじめに、「変性意識状態 (ASC) について概説する。福来友吉先生は世界に先駆けて (人類史上の最初に) 念写の為の「念」を発見した (1910)。「念」は願いを持ったエネルギーで、変性意識状態 (ASC) になった超能力者から放出されるものであり、時間や空間を超えて宇宙に広く充満していると判断していた。現代になり、私たちは、体外の空間に存在するオーブを変形して三日月型の念写像を形成する実験をおこなった (2018)。

そして、福来先生の「念」と、オーブを形成させる「サイ (気)」とは、ほぼ同一であろうと判断した。念写とは、光を遮断した乾板 (フィルム) 上に、念じる事のみによって、念 (意識) じた事物を乾板上に感光させること。そして、サイ (気) とは、変性意識状態 (ASC) になった時の能力者が、非肉眼で物を見る時 (透視時) に、体外に放出されるもの、また、時代は異なるが、両者の実験内容はほぼ同一であり、「変性意識状態 (ASC) 下の意念によって念写が行われている」と判断することにした。ASCは昼間の生活時と夜の睡眠時との間の特異な意識状態として存在しており、別名をトランスとも言われている。催眠や超常現象の実験時 (ASC) に現れており、超常現象の発生に関与していると判断している。しかし実体は不明であった。

2) 精神面からの研究

東洋の伝統的な医学では、「脈診 (脈を診る)」によって「サイ (気)」が感知されてきた。脈診は、明治時代になって西洋から科学的な医学が導入されるまでの永い間、診察や治療の実用面で広く用いられてきた。つまり東洋医学の主たる目的は、脈診を介して健康と病状を知る事。脈診によって身心の健康の度合 (状態) が判断され、実用化されてきた。他方、超能力の分野では、サイ (気) は肉体と精神と魂を結び付けるエネルギーであり、気・血・水の循環と言われるように、血液の流れに関連

して生命力が流動するものと判断されてきた。なお一般には、気功師が手かざしによって治療をする時に、手の平からサイ (気) が放出される、と考えられている。

現在の西洋医学が定量的・解析的に生命を扱うのに対し、脈診は「命、いのち」として総括的に (全体的に) 健康状態を診断する傾向がある。つまり非定量的であり、視覚的、暗黙知の面が強いと言われている。さらに、病気の主原因は、体内における生命エネルギーのバランスや気血のバランスの崩れと、気血の滞りであると考えている様子である。

現代社会は科学万能であり、生命や精神面までも科学的・数理的に扱う傾向がある。つまり、万物の霊長としての人の心や、優しさをも (神に代わって) AIとして造ろうとしている。これは科学の進歩としては、正しいと言えるであろう。しかし限界のある話でもある。「人は肉体と心から出来ている」これは誰もが認めざるを得ない。すべては科学的に進行する様に見えるが、未解決な問題として、最後に残されたものは精神、心、意識である。例えば、いくら物質面が豊かであったとしても、心が豊かでないと、真の幸福は得られない。つまり、人間は心と肉体からできている。肉体として物の面だけでは解決されない問題がある。人として大切な心や魂を物で造る事が出来るだろうか。いまの当面の問題は念写・透視等の研究であるが、真の「念」や「サイ (気)」の解明には、人としての精神面からの検討が必要になると思う。

3) 「念」と「サイ (気)」の出現

福来先生は、変性意識状態 (ASC) になった超能力者が、念ずることによって、透視と念写が可能になる、ことを実験的に確かめた。そして (1) 念写の「念」は、時間を超える (遙か昔の弘法大師像の念写が可能)、空間を超える (遠くの、月の裏側の念写像が可能)、願いを叶える (数枚重ねの乾板の任意の枚数目に、任意の念写像を念写する) 等から、念写時の「念」は、時

睡眠中の脳波

睡眠に関して考えていたらSNSのホリエモンチャンネルでスタンフォード睡眠研究所所長の西野精治氏との対談の動画だったので観ていたらスタンフォードが睡眠に関し世界一の研究所なのだそう。それを知らずして睡眠に関しては語れないので急遽西野氏の著書を読みました。しかし睡眠研究は1957年以降ほとんど進展していないようですね。

睡眠はオーソ睡眠とパラ睡眠(逆説睡眠)の繰り返しで90分周期とされています。オーソ睡眠にはI~IV段階の深さがあるとどの本にも解説がありますが生理的な指標が示されていないので計測して確かめようがありません。

睡眠中は周期的にREM睡眠が現れますがその目的やメカニズムははっきりと分かっていません。寝返りしたりイビキや夢を観るそうですがしっかりした研究論文は見つかりません。

図5に睡眠中の脳波の一例を示しました。何人かにご協力いただきましたがその代表例を示しました。計測の装置はアルファテック7G。小型軽量でPCとBluetooth接続でベッドの中に持ち込めますし収録機能を備えていますから寝言やイビキも録音できて分析に役立ちます。

図5で明らかなようにREM睡眠はほぼ90分周期で表れますから時間軸を拡大して表示しますと図6のようにいくつかの波の合成になっている事が分かります。それらを調べますと何と7.8Hz、13.6Hz、19.8Hzなのです。

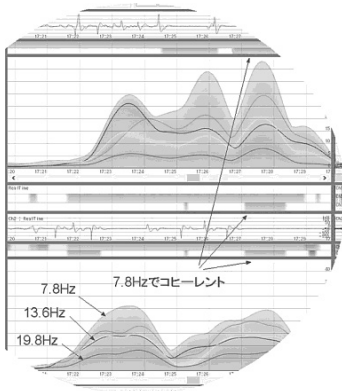


図6 REM睡眠の脳波

周波数が低いので波長を計算すると4万kmにもなります。ほぼ地球一周をおおっていますから洞窟や海中など地球上のどこにいても同じように作用力を受けます。

パラ睡眠(逆説睡眠)は最も深い睡眠状態で、覚醒には強い刺激が必要ですが、脳波は覚醒時と同様の振幅を示し速い眼球運動がみられることからREM睡眠(Rapid Eye Moment)と言われ睡眠中にほぼ90分周期で繰り返し現れ、夢を見ていることが多いとのこと。

オーソ睡眠は対照的に静かな眠りでN-REM(Non REM)と最近では表現されています。眼球の動きが本質ではないように思われるのでどうもこの命名には疑問があります。

睡眠時間が45分で6年間も元気なショートスリーパーの堀大輔さんの睡眠中の脳波も測らせてもらいました。また殆ど寝ないというインドジャイナ教の最高聖者91歳のキルティーグルの脳波も測りました。

いずれも日中やREM睡眠でヴァンアレン帯からのエネルギーとリズムを取り込んでいるのだとの確証が得られました。

睡眠では脳は休んでいないのですよね。



写真2
ジャイナ教最高聖者キルティーグルの脳波計測

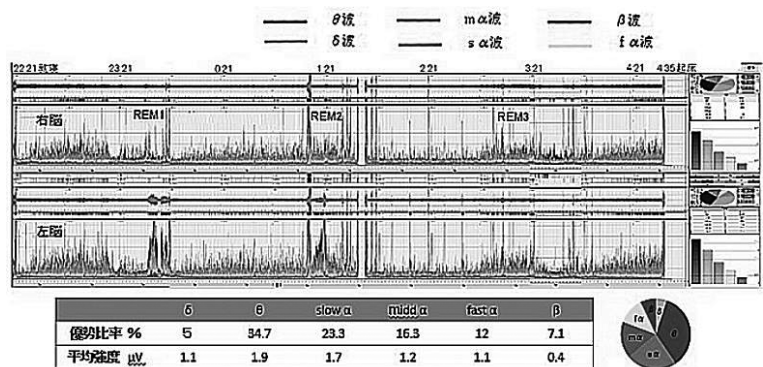


図5 睡眠中の脳波。寝てはいるが脳は活発に活動している

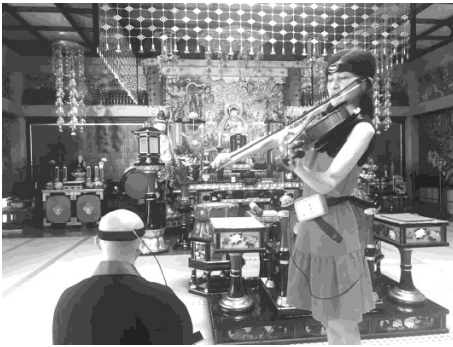


写真 1 ヴィオラとお経の即興演奏

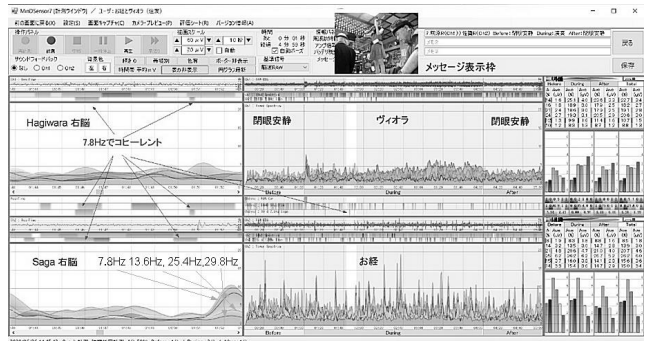


図 4 即興演奏中の2人の脳波

また私たちの体も細胞の変動の集積ですが穏やかな状態では、例えば呼吸のリズムや心拍も機械的な一定の周期性ではなく1/f揺らぎであると報告されています。

これらの事実をまとめますと地球上の全ての変動は機械的な一定ではなく、さりとして無秩序でもないある種の規則性がありそうです。

その源を探るとどうも電離層のプラズマ振動ではないかと思われます。シューマン共鳴です。ロシアの宇宙監視センターからネットで公表されている4種類の電磁波も1/f揺らぎなのです。

そこで試みたのが同じ揺らぎの強いもののアンサンブルで実現したのが法音寺でのヴィオラ即興演奏と読経でした。

お2人にも快諾いただいて打ち合わせもなく興演奏でしたが最高にうまくいきました。あらかじめ打ち合わせをすると、どうしても思考が働き脳波に影響が出てしまうからです。

演奏者の脳波や読経者の脳波、それを聞いている人の脳波も見事に7.8Hzでコヒーレントになりました。その一部を図4に示します。

図4上段がヴィオラ演奏の萩原薫さんの脳波で下段が読経の佐和尚の脳波です。脳梁で繋がった右脳と左脳とですらコヒーレントにはなかなかならないのに電気的な繋がりの全くないお2人の脳波が7.8Hzでコヒーレントになる!

これは明らかに空間に存在するヴァンアレン帯からの電磁波である7.8Hzが介在した現象と考えられます。まさに天が2人を繋げたと言ってもいいと思います。

図示は省略しましたが、このヴィオラ演奏と読経のアンサンブルの実験立会人としてお願い

した脳力開発研究所の住友所長の右脳と左脳との共鳴も調べました。

閉眼安静時では左右脳の脳波の位相が揃っていなかったのに、アンサンブルを聴くに従い揃いだして最後の閉眼安静状態ではほぼ完全に揃ったと言えます。

これは音響の心理生理学的な効果とも言えますが、7.8Hzで頻繁にコヒーレントになりましたので空間の電磁波との共鳴だと考えた方が自然だと思います。

このような考え方はまだ科学的に認められていませんが、根気よく論文を出せばいずれ認められると思います。

お経の意味を見直そう

浄土宗は阿弥陀如来が説いた極楽浄土の世界で、観無量寿経は岩波文庫で現代語訳付きで見ることができ、極楽浄土がいかに素晴らしいかを想像するイメージトレーニングなのです。

脳波研究を始めたとき記憶力世界一の友寄さんや将棋の米長永世棋聖の α 波が強く、自分の脳波は殆ど α 波がないので密かに α 波の強化を試みたことがあります。

早朝座禅に通い自律訓練法の講座を受けヨガや瞑想法を試み、催眠療法も体験しましたが、それなりの効果は認められたものの、印象深かったのは浄土宗の観無量寿経でした。いろいろ試みたのでどれが効果的であったかは分かりませんが、その時の試行錯誤が今のMWT(メンタルウェルネストレーニング)に活かされています。

遠隔治療の脳波

遠隔リーディングやヒーリングはよく聞く話です。幸い前回紹介した自動書記の利空さん (<http://www.rikuusha.com/>) にご協力いただき脳波測定しました。いかに強い脳波が観察されても、そのエネルギーが遠隔の人に影響を与えることはとても考えられませんが実際に情報を読み取ったり作用力を及ぼしています。

丁度お使いの携帯電話を想像してください。携帯電話には電磁波を発信する回路とアンテナが備えられていますが北海道や沖縄には届きませんし、アメリカは無理です。それにも関わらず通信可能なのは、契約した通信会社の電磁波を利用しているからです。

それと同じように図2に示す電離層の電磁波を介して地球全体を覆っていてヒーラーと遠方のクライアントとのコミュニケーションが可能になっているのです。そのことを実証する実験を準備中ですが予備実験を図3に示しました。脳波分析プログラムにインターネット時計か電波時計を組み込めば可能だと思います。

図3は上段がクライアントの左脳の脳波を、下段が利空さんの左脳の脳波を示しています。

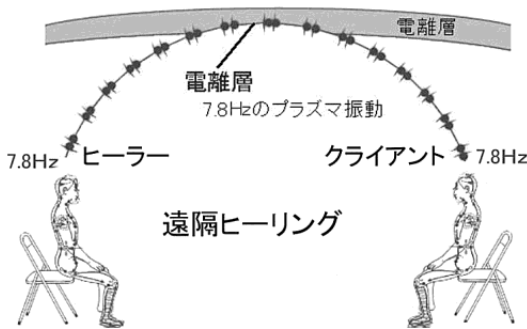


図2 遠隔ヒーリングのモデル

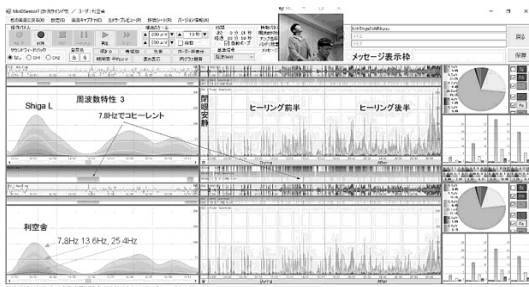


図3 ヒーリング時の脳波共鳴

同一人物の右脳と左脳でもこれほど揃いませんが別人ですから驚きです。

図3の左側に時間軸を10秒に伸ばした波形が示されています。ヒーリング中はこのように2人の脳波がそっくりになります。更にスペクトルを調べると7.8Hzと13.6Hz、25.4Hz、29.8Hzを示しています。これらはまさにヴァンアレン帯からの電磁波の周波数なのです。

この事は2人がそばにいますが、脳波が空間に存在する電磁波を介して共鳴していることを示していますから、図2の状態が実現しているわけです。

ところで原論文を見ていませんがアメリカの医学会でも祈りが患者の治療に有効であることが統計的に証明されたとのことです。多くの祈りは願望が強いでしょうから脳波は10Hz中心のミッドα波が多くなり空間に存在する電磁波とは共鳴しませんから遠方への作用力はとても考えられません。

ところが喜びと感謝の祈りですと、脳波には7.8Hzのスローα波が強く含まれていますから空間に存在する電磁波と共鳴して図5に示すように遠方に届くのだと考えられます。

ヴィオラとお経との即興演奏

以前に萩原薫さんがCDの収録の際ヴィオラ演奏しているときの脳波を測ると右脳と左脳と7.8Hzで頻繁にコヒーレント(位相が揃う)になり、それが奏でる音に心地のよいビブラートがかかる要因ではないかと思っていました。 (<https://kaoruhagiwara.jimdofree.com/>)

一方浄土宗法音寺の佐賀和尚の読経のときにも右脳と左脳と7.8Hzで頻繁にコヒーレントになり読経の声にも7.8Hzの強いビブラートがかかっていました。そのビブラートを分析したら揺らぎの周波数をfとすると出現頻度は見事に1/fの規則性になっていたのです。

自然界に存在する心地の良い変化は1/fゆらぎであると言われています。小川のせせらぎや穏やかな日の波の音。そよ風や夜空の星の瞬き。そよ風に揺れる木の葉も同じです。



〒271-0047 千葉県松戸市西馬橋幸町41-506 日本サイ科学会発行
電話 047-347-3546 FAX 047-330-4091 E-mail office21@psij.mail-box.ne.jp
公式サイト <http://psi-science.org> ML申し込み先 office21@psij.mail-box.ne.jp

サイ現象を脳波で解明する!

脳力開発研究所 相談役 志賀 一雅

脳波に含まれる情報

2017年「サイジャーナル5、6月号」と2018年「サイジャーナル1、2月号」に「サイ現象と脳波」と題しESPやPKなどと超能力者の脳波との関連を記載させていただきました。

その後も研究を続けておりますので、それらをまとめて報告いたします。脳波測定システムは <https://nouhasokutei.jp/> をご覧ください。レンタルもありますので気楽に計測できますから是非計測してみてください。

サイ現象は現代科学でそのメカニズムが解明できていませんので未科学的なこととして好奇の対象だけで片づけられています。しかし、日常生活で‘気がする、気になる、気を入れる’などと科学技術では定義のない‘気’という概念を活用しています。

その一方で、気功に注目しそのメカニズムを科学的に解明しようとする動きは以前からもあります。現象の再現性や客観性にこだわるのでなかなか成功しないように思われます。

例えば気象現象に見るように流体力学の枠内ではありますが、ファジーの典型ですから従来の手法では天の‘気’を掴むことが出来ずに異常気象に戸惑います。

そこで‘気’と相互作用の強い細胞集団に注目します。37兆個もある細胞の集団の人間です。‘気づき’の鋭い人や鈍い人もいますが程度の差こそあれ細胞は必ず反応しているはずですから、その反応を神経細胞の中枢がコントロールして脳波で観ることができます。

何が目的かは分かりませんがロシアトムスク

に宇宙監視センターがあり毎日観測結果を報告 http://sosrff.tsu.ru/?page_id=9

しています。図1はここからのデータです。

表1の空間の電磁波の欄を見てください。図1に示すヴァンアレン帯からの4つの電磁波そのもので自然と同化するリズムです。脳波が母親の胎内で発生するメカニズムが分かっていますがおそらくこの電磁波が起因ではないでしょうか。

名称	周波数	特徴	空間の電磁波
1 ベータ波	14~29 Hz	緊張や不安、いらいらのときの大脳の活動 状態を反映する波形	F4 25.4Hz F3 19.8Hz
2 アルファ波	12~14 Hz	緊張した意識集中状態で、あまりゆとりがないときの波形	F2 13.6Hz
ミッドα	9~12 Hz	リラックスした状態で意識が集中しており、頭が冴えている	
スロ-α	7~9 Hz	休息する方向に集中し、意識が低下している	F1 7.8Hz
3 シータ波	4~7 Hz	浅い睡眠で、意識が動かない	
4 デルタ波	0.4~4 Hz	深い睡眠であらわれ、無意識状態	

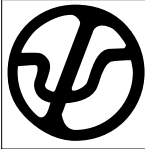
表1 脳波の周波数と特徴

宇宙監視システム http://sosrff.tsu.ru/?page_id=9

周波数



図1 ロシア宇宙監視センターでの実測



サイジャーナル

月刊
3-7-8
第458号

日本サイ科学会 令和3年7月1日発行

本部 〒271-0047 千葉県松戸市西馬橋幸町41-506 郵便振替 00100-2-15344 日本サイ科学会
電話 047-347-3546 FAX 047-330-4091 E-mail office21@psij.mail-box.ne.jp

東 北 〒981-0904 仙台市青葉区 旭ヶ丘1-36-1アサビル201号 佐佐木 康 二 ☎ 022 (279) 0908-FAX 022 (274) 0097	中 部 〒455-0053 名古屋市港区 名四町113 眞 野 博 英 ☎ 090-9196-2963	北 陸 〒920-0031 金沢市広岡2-7-25 プレミスト金沢駅西口1 804号 佐 藤 禎 花 ☎ 076 (234) 2034	関 西 〒545-0034 大阪市阿倍野区 阿倍野元町1-2 和 田 高 幸 ☎ 06 (6624) 0569-FAX 06 (6624) 5061	九 州 〒851-2122 長崎県西彼杵郡 長与町本川内16-6 森 安 政 仁 ☎ 095 (883) 6048-FAX 095 (883) 6159
---	--	--	---	---

※6月20日(日)に予定されておりました通常総会、本部例会は緊急事態宣言の発令により、7月25日(日)に延期となりました。

七月通常総会・本部例会のお知らせ

※会員は午後1時30分から通常総会、一般の方は午後2時からの本部例会からご参加願います。

日時 令和3年7月25日(日)

午後1時30分～2時 通常総会
午後2時10分～4時40分 講演
会場 北とびあ9階902会議室
交通 JR京浜東北線王子駅下車
徒歩2分、ホーム最北端(赤羽寄り)の階段を下り改札口を出て見える高層ビル

会費 会員二千円(当日入会可)
一般三千円 学生一千円

講演
ESPやPK現象を脳波で
説明する!

講師 志賀一雅氏

ESPやPK現象は現代科学ではそのメカニズムが十分に説明されないまま未科学現象として好奇の対象だけで片づけられています。しかし日常の生活ではESPやPK現象を頻繁に活用しているのですから、計測可能な脳波を介在させて現象の解明を試みてきました。

その結果、電離層にあるヴァンアレン帯のプラズマ振動によって発生する4種類の電磁波(7.8Hz, 13.6Hz, 19.8Hz, 25.4Hz)と脳波に含まれる周波数とが共鳴したときにESPやPK現象の起きることが分かりました。ちょうどアカシックレコードのようにヴァンアレン帯が情報のクラウドになりエネルギーの供給源にもなっているようです。講演では実際に計測したいいくつかのデータをご覧いただきご討議いただきたく思います。

※志賀一雅氏とは自分で開発された脳波測定器で永年、多くのスポーツ選手、芸術家、瞑想家、能力者の脳波測定をされ、その独自の分析により、多くの発見をされ、論文も書かれております。また多くの有名な企業のスポーツチームのメンタルトレーニングにも貢献

今月号の記事

- ◎ 七月通常総会・本部例会のお知らせ
- ◎ 御寄付御礼
- ◎ 創立45周年記念大会発表者募集
- ◎ 関西日本サイ科学会七月～十月研究集会のお知らせ
- ◎ 第43回宇宙生命研究分科会予告
- ◎ 第6回占星学と運命創造学の研究分科会のお知らせ
- ◎ 令和元年9月本部例会の報告Ⅱ
- ◎ 第四五七回関西サイ科学会報告
- ◎ コロナ禍への対応とデジタル化の近未来について
- ◎ 関英男先生関連書籍の販売
- ◎ サイ(気)による念写像の物質化(その2)
- ◎ 心と生霊について

されております。気さくでお話も大変分かりやすい先生ですので、会員の皆様はご友人、知人をお誘いして是非ご参加ください。

- ◎ 志賀一雅氏のプロフィール
- 1937年 東京生まれ
- 1961年 電気通信大卒 松下電器入社
- 1976年 東大工学部計数工学

科でα波研究
1983年 松下電器退社 脳力開
発研究所設立
現在 日本サイ科学会理事、日本
医療催眠学会顧問。
著書 奇跡の『地球共鳴波動
「8Hz」のすべて(ヒカルランド)
他多数

「心を科学する博物館」と
一般の御寄付御礼
(6/10受領分まで)

金二万一千円也 久保田昌治 様
金一万円也 千里 弘 様
金一千円也 八幡 みわ 様

創立45周年記念大会
発表者募集

今年は1976年の日本サイ科学会創立から45周年にあたりますので、10月23日(土)に北とびあ第一研修室にて、「創立45周年記念

大会」が開催されます。

前半は会員の研究発表の時間を設け、後半はシンポジウム(テーマは「サイと瞑想」)が予定されております。

会員の皆様には積極的な発表ご参加を期待しております。

会員の研究発表では、テーマは「サイと瞑想」に関してでも、そうでなくてもOKであり、これまでの研究での新しい発見、現在もしくは近いうちにデータ取りをしてまとめたこと、偶発現象(UFO、オーブ、心霊現象等)の目撃と原因の推測・解明、様々なサイ現象の仮説(理論)など「サイ」に関連することなら何でも結構です。ご自分の考えや研究成果をまとめて、発表して頂きたいと存じます。

7月末までにタイトルと簡単な内容(2000字くらい)をメール、またはFAX、ハガキでお送りいただき、一応審査させていただきます。通りましたら8月31日までに原稿ファイルをメール添付等で戴きたいと思えます。原稿の書式は後でお知らせ致します。

※創立45周年記念大会での発表は

できないが、論文集「サイ科学」の資料として、発表したい原稿も募集致します。

「サイ科学 2020」最終頁の投稿審査規定をよく読んで、応募願います。

関西日本サイ科学会
七月研究集会のお知らせ

政木「磁気治療器」の現在(いま)
政木和三(まさき・かずみ)
先生(元阪大工学部工作センター長)とのご縁に始まった私の現在

講師 北野 幸治氏
きたの こうじ

日時 令和3年7月17日(土)

13:30~17:00(13:00開場)

会場 阿倍王子神社参集殿(2階)

交通 阪堺電車上町線「東天下

茶屋」駅下車徒歩5分

・大阪メトロ御堂筋線「昭

和町」駅から徒歩15分

・まつむし音楽堂から阿倍

野筋沿いに徒歩10分

会費 会員及び同伴の家族二千元

非会員三千元 学生一千元

講師を囲む懇親会(17:30~19:30)

会費3500円 定員15名

※参加のお申込みは、関西日本サイ科学会公式サイト「参加予約」フォームからお願い致します。

<http://adies.jp/kps/>

関西日本サイ科学会がスタートした1970年代後半から80年代初頭の研究集会では、自動炊飯器や湯沸し器、エレキギターなど数多くの発明品を世に出した政木博士が毎回参加しておられました。発明品の一つとして知られる「超強力神経波磁力線発生器」は3万台を超える大ヒットとなったものの、宣伝文句に効能が謳われたことが法に触れお蔵入りになりました。

しかし復活を望む声が多く、今回の北野講師が当時の製品そのままに復刻されたのは朗報です。初代発売時から政木博士とともに製造販売に携わった北野講師の実父や鐺射寺の中村和尚のお話など、

サイ科学会ならではの内容になる
ことが期待されます。

◆ ◆

関西日本サイ科学会
夏期放談会

日時 令和3年8月14日(土)

14:00～17:00

会場 まつむし音楽堂2F
御堂筋線「天王寺」、近鉄南
交通 大阪線「阿部野橋」で阪堺
電車上町線に乗り換え「松
虫」下車すぐ。

会費 会員、非会員3500円

◆ ◆

関西日本サイ科学会
九月研究集会のお知らせ

コロナ禍の深層(仮題)

講師 井上 正康 M.D
(大阪市立大学医学部名誉教授)

日時 令和3年9月18日(土)

13:30～17:00(13:00開場)

会場 阿倍王子神社参集殿(2階)

交通 阪堺電車上町線「東天下

茶屋」駅下車徒歩5分

・大阪メトロ御堂筋線「昭

和町」駅から徒歩15分

・まつむし音楽堂から阿倍

野筋沿いに徒歩10分

会費 会員及び同伴の家族二千元

非会員三千円 学生一千元

講師を囲む懇親会(17:30～19:30)

会費3500円 定員15名

※参加のお申込みは、関西日本サイ
科学会公式サイト「参加予
約」フォームからお願い致しま
す。
<http://ladies.jp/kps/>

◆ ◆

関西日本サイ科学会
十月研究集会のお知らせ

数字で読み解くヒトとセカイ、
ミライ

講師 難波 双六氏

(言霊予知術宗家)

日時 令和3年10月16日(土)

13:30～17:00(13:00開場)

会場 阿倍王子神社参集殿(2階)

交通 阪堺電車上町線「東天下

茶屋」駅下車徒歩5分

・大阪メトロ御堂筋線「昭

和町」駅から徒歩15分

・まつむし音楽堂から阿倍

野筋沿いに徒歩10分

会費 会員及び同伴の家族二千元

非会員三千円 学生一千元

講師を囲む懇親会(17:30～19:30)

※参加のお申込みは、関西日本サイ
科学会公式サイト「参加予
約」フォームからお願い致しま
す。
<http://ladies.jp/kps/>

◆ ◆

第43回宇宙生命研究分科会

第15回 UFO*オーブシンポ
ジウム

テーマ 宇宙人革命

宇宙人の存在は正に革命！哲

学思想面で第2コペルニクス革命

(地球人ひとりぼっち説から宇宙

人てんこ盛り説へ)をもたらすば

かりか、メドベット、ルッキング

グラス、量子金融システム等の宇

宙産業革命、更に文化芸術面で

も開星ルネッサンスを呼び起こす。

今回はその「宇宙人革命」をテー

マに愉しい饗宴(シンポジオン)

を繰り広げる！

日時 令和3年7月22日(木)

午前10時～午後4時30分

会場 北とびあ7階701会議室

交通 J R 京浜東北線王子駅下車

徒歩2分、ホーム最北端(赤

羽寄り)の階段を下り改札

口を出て見える高層ビル

参加費 一般二千元

学生/サイ・サトル会員 一千元

宇宙人 0円(但し受付の要認可)

◆ ◆

第6回 占星学と運命創造学
の研究分科会

日時 令和3年8月29日(日)

午後1時30分～4時30分

会場 北とびあ7階701会議室
交通 J R 京浜東北線王子駅下車
徒歩2分、ホーム最北端(赤
羽寄り)の階段を下り改札
口を出て見える高層ビル

会費 会員 一千元(当日入会可)
一般 二千元 学生 一千元

※定員がありますので後述の★欄
をご覧になって、ご参加予約願
います。

※当日会場にて直接、現金にて
参加費をお支払い下さい。

テーマ

占星学的数霊学と個人の運
勢診断

講師 瀬尾 泰範氏

数霊学あるいは数秘術と呼ばれ
るものは、ピタゴラス、プラトン
やカバラ起源の西洋からきたもの、
あるいは風水・気学や断易起源の
中国からきたもの、ヒンドゥー数
秘術起源のインドからきたもの等、
様々な種類のものがあります。

診断の過程、診断法につきまし
て、それぞれ共通点やおおきな違

いもあります。

アストロハーモニックで開発し
ました「アストロハーモニックチャ
ート」もその診断には、数霊学的
要素があり、各天体には0～9ま
での数が対応し、才能・感性診断
につきましても、周波数1～9の
チャートのもつ意味、また周波数
10以上のチャートに関しましても、
特徴が現れております。

したがって、「アストロハーモニ
ックチャート」の診断は、単なる伝
統的に定められた診断解釈だけだ
ない、アスペクトの理論も融合し
たエビデンスと統計学に基づいた
数霊学の診断になっております。

今回の分科会では、各参加者の
「アストロハーモニックチャート
β」も使い、講義診断致します。

また、延期になりました1月の
分科会で配布予定でした、参加
者の皆様それぞれの2021年
9月からの月運チャート「アスト
ロハーモニックチャートS」18か
月分をお渡しして(1人分無料)、
一か月ごとの詳細な先天運の波を

知ることにより、その対処法をア
ドバイス致します。

また木星、土星、天王星、海王
星、冥王星の2021年9月～
2022年12月にかけて、それぞ
れの星の星座運行による、環境運
の見方と対処法も解説致します。

※昨年12月21日に創刊されました
占星学のメールマガジン「アスト
ロハーモニック通信」は毎週月曜
日に配信しております。

内容は

- ・ 運命創造学に基づく指針
- ・ アストロハーモニックチャート
による翌週の社会全体運診断
(占星学的六曜)
- ・ 瀬尾泰範のブログ

・ 西洋占星学、ハーモニクス理論
の基礎からのレッスン

等です。分科会参加者にはすべて
配信しておりますが、今回分科会
に参加できない方も配信希望を欲
迎致します。

office21@psij.mail-box.ne.jp
宛てに「占星学のメールマガジン
希望」と書いて送信願います。

◎瀬尾泰範氏のプロフィール

静岡県清水市(現静岡市)生まれ。
西洋占星学を40年以上研究、
かつプロとして診断もし、70年代
に英国のJogn M. Adey氏が提唱
したハーモニクス理論を発展させ
て、独自の「アストロハーモニッ
クチャート」を使い、パーソナリ
テイや才能、運勢等の新しい診断
法を確立した。

一般人レベルの念動力も測定で
きる「サイポテンシャルメーター」
を開発し、PK・ESP能力の養
成も指導している。

「才能開発研究所」、「アストロ
ハーモニック」を主宰、日本サイ
科学会理事。

★既に分科会に参加されて、当会
のホロスコープ(出生天宫図)
をお持ちの皆様へ

分科会では参加者ご本人(ある
いはご子息等)の月運診断チャー
トを当日診断に利用致します。

配付資料準備のため8月22日
(日)までに「8月29日分科会参加
希望」と書い

office21@psij.mail-box.ne.jp
宛てにメール送信いただくか、
FAX047-330-4091
にFAX願います。

★初めてご参加の皆様

ご本人のオリジナル・ホロスコープ(出生天宮図)と「アストロハーモニックチャートβ」+月運診断チャートを当日配布して、診断に利用致しますので、「8月29日分科会参加希望」と以下の出生データをoffice21@psi.mail-box.ne.jp宛てに、または公式サイト内の「問い合わせ」フォームから8月22日(日)までに送信いただくか、FAX送信願います。

☆出生データ☆
◎氏名
◎氏名の読み方
◎メールアドレス ◎電話番号
◎西暦での生年月日
◎出生時刻(午前・午後○時○分まで分かれれば、より診断が正確になります)が、分からない場合は不明と記してください)

◎出生地(都道府県・郡市区町村・町名と番地まで分かれればベストです)↓こちらで緯度と経度を出します。



令和元年9月本部例会報告Ⅱ

脳波とヴァンアレン帯のプラズマ振動との共鳴について

講師 志賀一雅氏

ご存知かと思いますが、臨床用脳波計は、非常に沢山の電極を頭に装着します。標準的には32箇所付けるのですが、その半分位の電極で測定する場合があります。沢山の波形を見ながら、判定するということなんですけれど、そんなに本当に必要なのだろうか？



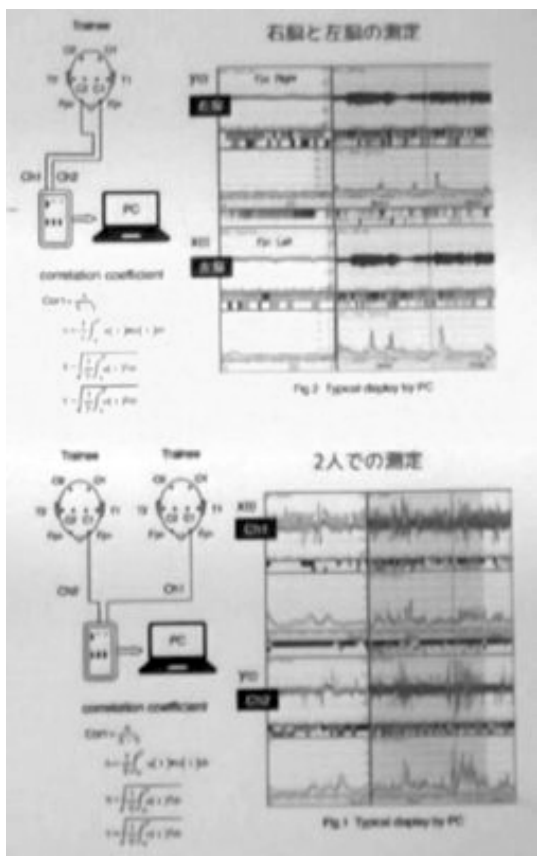
それは目的が違うので、臨床用脳波計の場合は、脳のどこの箇所

に不具合があるのかを見つけるためにマッピングします。沢山の電極を付ける必要があるでしょうけれど、私の脳波計は、脳全体がどういふふうにくまなく動くかというこの評価なので、2チャンネルで右脳と左脳を同時測定して、そのシンクロを見ていくことで、多少の議論が出来るのではないかと、思います。

2チャンネルなので、相当コンパクトに作れるということもありますし、ローコストにすることもできます。そこで長い期間、2チャンネルの脳波に注目して、多く

の被験者を測定してきました。この図(上図)は一人の被験者の上が右脳の脳波、下が左脳の脳波です。これらの脳波のパワーを掛け算して、シンクロしているかどうかの指標にします。右脳と左脳がうまくシンクロしていれば、本音と建前が合致した答えを出すことになるかと思えます。

もう一つの評価は2チャンネルで二人の脳波を同時に測りましょう(下図)ということで、例えば学校の先生と生徒さんで気が合うか合わないか、ということもあるでしょうし、スポーツでいえば、



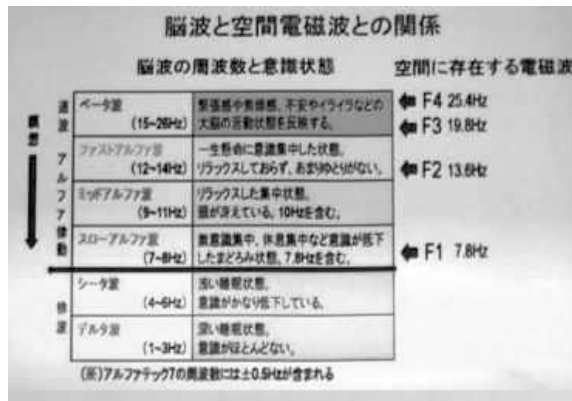
選手とコーチあるいは監督の脳波を同時測定して、シンクロしていれば、意気投合してうまく指導できるし、目的を達成できるだろうというような意味で、評価してきましたが、これがうまく当たりませんでした。

私はアスリートのメンタルトレーニングを随分引き受けてきましたが、正直に言うと、どのスポーツも本格的にはやったことがないのです。それでもマラソンの浅利純子選手が、脳波を活用してメンタルトレーニングを始めて、2年後に世界陸上で優勝して金メダルを獲得しました。トレーニングの始めの頃は、監督と選手の脳波がシンクロしていなかったのですが、日頃選手が監督の指導に素直に従うようになると、シンクロするようになりました。

スキーマのジャンプの選手のメンタルトレーニングを頼まれました、選手に話を聞きますと、ジャンプをスタートする準備の段階で、ものすごい恐怖心が湧いて、緊張感でタイミンがずれてしまい、うまいフォームで飛べない、ということでした。

そこでメンタルトレーニングの

方法を伝えながら、選手と監督の脳波を測りました。そうすると最初は二人の脳波はシンクロしていなかったのですが、メンタルトレーニングを続けて行くうちに、二人の脳波がシンクロしてきて、結果として国体で優勝しました。



脳波の周波数による分類は国際的に統一されています。1秒間に15ヘルツ以上の波はベータ波、1秒間に7ヘルツから14ヘルツまではアルファ波ということにしようという約束事ですね。ただ、その

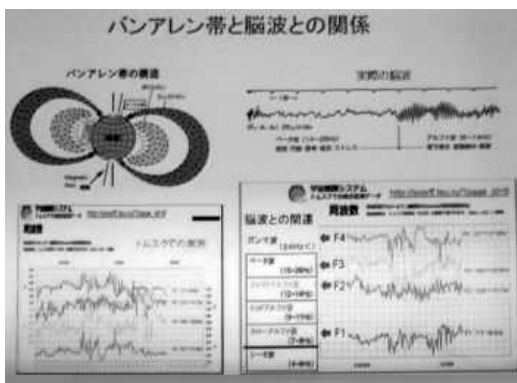
周波数の区分はあまり根拠はないのですよ。便宜上、その数字で切ったということですよ。

ただ私としては、アルファ波の7〜14ヘルツまでは倍くらいの幅がありますし、いろいろみると質的にも違いがあるので、周波数の低い方から、「スローアルファ波」「ミッドアルファ波」「ファーストアルファ波」の3つに分けた方がいいのではないかと、30年位前から提案しました。

6ヘルツより低い周波数は睡眠の脳波だということで、日常活動するときの脳波としては対象外になると思って、アルファ波をメインに調べてきました。

今日提案させていただくのは、実はこの脳波の波はどこから来るのか分からないのですね。脳の中で大元の震源がどこなのか全く分からないのです。ランダムに振動しているものが、だんだん揃ってくるという考え方がメインですけれど、ちよつといろいろな状況の脳波を測ると、それでは受け入れ難いかな、なんかきつかけがあるのだろうと思いました。それで外部からのきつかけとい

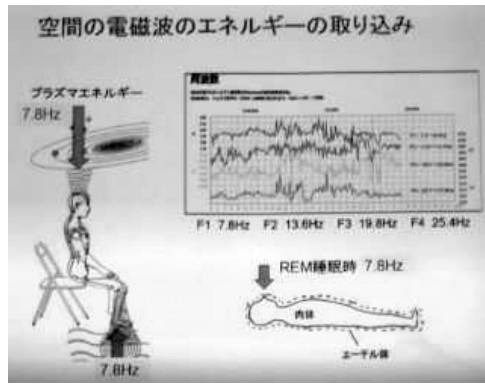
うことで見ますと、空間に存在する電磁波があるのですが、高周波の電磁波は人間の脳では応答できません。ところが、地球の1番外側の成層圏のところにはヴァンアレン帯という電離層があるのですね。そのプラズマ振動がネットでも毎日報告されておりありますが、4つの周波数があります。



低いのが7・8ヘルツ(F1)、高調波と称される13・6ヘルツ(F2)、19・8ヘルツ(F3)、25・4ヘルツ(F4)、こういう電磁波が、電離層から来ているのですよ。よくよくこれを対応付けてみます

と、面白いことに脳波と対応しているのですね。

F1の電磁波は、ちょうどスロークアルファ波を誘発するような周波数ですし、F2の電磁波はファーストアルファ波を誘発するような電磁波ですし、F3、F4はベータ波を誘発する電磁波に対応します。これはこれでそうかなと思います。これはちょっと面白いことにスキマが空いているんですよ。



ミッドアルファ波のところ、スキマが空いていて、講演冒頭でもお話ししました円周率を驚異的に暗記していたり、将棋の米長邦雄氏の詰め将棋での閃く瞬間は、

ミッドアルファ波なので、空間にない電磁波ですね。したがって、ミッドアルファ波は人間の脳固有の活動かな、と考えられます。人間の知恵というか、文化というか、自然を克服するというような発想から出てきたものかな、というような気もします。

逆に言うと、この低い周波数の7・8ヘルツに脳が共鳴するというのは、自然を大事にする日本の文化と脳が共鳴して、満足感を得るのかな、と思います。

西洋的な考え方だとそれから離れて自然を克服して、人間だけの文化を造るといふ、ミッドアルファ波の世界でしょうかね。これももちろん知恵があつていいのでしようが、ここに浸っていると、だんだん不具合が生じて来る、何かやっていると自然と離れている振動ですから、ストレスが溜まってきて、健康を損ねていくということになってるので、ときどきこの7・8ヘルツの振動や、13・6ヘルツの振動を脳に入れ込んだらどうでしょうか？これが古来東洋で伝わっているひとつの瞑想法です。こういう7・8ヘルツのひとつときをもつと、脳はいい状態に

落ち着く、そして日常はミッドアルファ波の脳波で仕事をしていけば、いいのではないのでしょうか。

アメリカでもやはり瞑想の良さを大切さを認める方向になってきて、「マインドフルネス」という言葉で瞑想の勧めをしています。それでは具体的に瞑想をどうするのかというと、日本の座禅を見習えということになるのでしょう。既に文化として構築した7・8ヘルツの世界に入りなさい、ということですね。

ずっとそこに浸っているのではなくて、ある時間だけでいいのですね。例えば5分間瞑想すると、相当いい状態になりますよ、という考え方になると思います。

さてそこでちょっと脳から離れまして、この空間がどうなっているのかについて整理してみたいと思います。

ヴァンアレン帯はヴァンアレンという人が具体的に見つけ出したその功績を讀んで、その名前がついておられます。アポロ計画でロケットを飛ばすときに、メンバートして物理学者がいたのでしようけれど、ロケットの中にガイガーカ

ウンターを積載しようと提案したんでしようかね。できるだけいろいろな物は積みたくない中で、ガイガーカウンターの何のために積むのかというのを説得するのは相当大変だったと思うのですが、まあともかく積んで飛ばしたのです。

そしたらなるほど、最初にプラスの電荷層、その後マイナスの電荷層が分厚くあつたということが分かりました。ここから、ヴァンアレン帯の構造というのが考えられております。ではこれだけプラスとマイナスが対峙していれば、お互いに共鳴する、これはプラズマ振動といいますが、その振動の周波数を測ってみようということ、またロケットに積み込んで測ってみました。

1952年にシューマンは、計算して、1次(7・8ヘルツ)、2次(14・1ヘルツ)、3次(20・3ヘルツ)の周波数の電磁波が存在しているはずであると主張したのですが、この年代では確かめようがなかつたので、仮説のまままでいのですね。

アポロ計画の「エクスプローラ」を飛ばして、測ってみたら、なん

とスペクトルが観察されたのです。本当に7・8ヘルツがあったんですね。そしてその後、高調波の第2、第3、第4と上がります。

どういう目的か分からないのですが、ロシアのトムスクに宇宙監視センターがあるそうです。そこからネットで、毎日ヴァンアレン帯から来る電磁波の実測のデータが公開されております。

これをよく見ると、脳波の波形とそっくりさんなんです。だから脳波というのは、こういう空間の電磁波の揺らぎから生じたのではないかなと思いたいです。(続く)

◆ ◆

第四五七回関西日本サイ
科学会研究集会報告

『地球外生命体』が人類の
祖先だった!?

講師 上部 一馬氏
(ジャーナリスト・作家)

日程 令和3年4月17日(土)
会場 阿倍王子神社参集殿

講演内容

私たちは、果たしていつ、どこから来て、どこで生まれたのだろうか? 進化論が説くように類人猿から進化したのだろうか? 人類が始まって以来、永遠の課題だが、この謎を解く大きな発見がある。中国奥地ウルムチの2億5千万年前の地層から26センチの靴跡の化石が見つかったというのだ。しかもこの靴底には、2ミリ間隔に二重に縫われた痕跡がしっかり残っていた!。

2億5千万年前と言えば、恐竜が跋扈していた時代だが、さあ、大変だ。これを履いていたのは誰だろうか? 類人猿が履いていたのだろうか? 考古学者たちは、頭が真っ白、たちまちパニックに陥った。

しかし、米国のアリゾナ州からも同じような2億年から6億年前の地層からも靴跡の化石が見つかっていることがわかった。こちらは、サンダルのような履物で、何と三葉虫を踏みつぶしているのだ。もはや、中生代に何者かが地球上を歩いていたのは明白である。さらに1947年7月、メキシ

コのロズウエル市郊外にUFOが墜落、生きた宇宙人が捕獲されるという「ロズウエル事件」が起きた。この事件は、後に観測気球の破片の落下物とされ、うやむやにされてしまったが・・。

ところが、この宇宙人は米軍基地内に連れられ、科学者の前で尋問を受けた。ただ一人、マチルダ・オードネルという女性看護師にだけ心を開き、テレパシーで「銀河系や太陽系誕生の謎、そして、この宇宙を支配していた地球外知的生命体の存在、そして地球で、人類と共存していたスペースオペラ時代があった」ことなどを告げたという。

さらには、「生命の本質は、ISS-IBEであり、創造主そのものである」ことを明らかにした。これがいわゆる『エイリアン・インタビュー』で、最高軍事機密として米軍は隠蔽してきた。ところが、この文書が2007年に公開された。日本でも最近、翻訳刊行されたが、筆者はこの文書を入手、驚愕的な真相を知ったのだ。このISS-IBEは、超微小知性体『ソマチッド』と酷似しており、あるいは「ソマチッド」そ

のものではないだろうか?

ところで、あなたは人間が死ぬとどうなるか。また、心臓を動かしているエネルギーは何か、自律神経はどこからエネルギーを得て働いているのか。生きているとはどういう状態なのか・・回答できるでしょうか?

研究集会では、約2億5千万年前すでに革靴を履いていた存在、「ハーモニー宇宙艦隊&銀河連盟」の現状などを明かしながら、前出の謎に迫っています。

当日は300点を超える映像を大型スクリーンに映写、超常現象の数々に接近することができました。想像を超える写真も多数公開され、その迫力に目を奪われました。なお、上部一馬講師著の写真集「日本を防衛するハーモニー宇宙艦隊&銀河連盟」がヒカルランドから発売されています(2千円税別)。

●講師のプロフィール

上部一馬(うわべ・かずま)
ジャーナリスト。作家。1954年岩手県陸前高田市に生まれる。

1977年明治学院大学卒業。学習研究社代理店勤務の後、(株)健康産業流通新聞社に入社。2000年からフリーに。2003年健康情報新聞編集長兼任。代替療法に精通。主な著書に「美肌革命」(ぶぶん書房)、「難病を癒すミネラル療法」(中央アート出版社)、「やつぱり、やつぱりガンは治る」(コスモ21)、「ガン治療に夜明けを告げる」(花伝社)、「奇跡の生還」(コスモ21)、「世界文明の起源は日本だった」(ヒカルランド)他多数。

「コロナ禍への対応とデジタル化の近未来について」

関西日本サイ科学会会長

和田 高幸

大阪府を含む10都府県では、5月に引き続き「緊急事態宣言」が発令された。延期されたオンラインピック、パラリンピックが目前だが、コロナ禍はいまだに終息しない。「給付金」や「時短」、「マスク」、「デジタル化」、「オンライン授業」、「ワクチン」・とさまざまな話題

を提供してくれたCOVID-19(新型コロナウイルス)ではあるが、行政の対応への不満やいわゆる「陰謀論」なども頻出、巷では一般論とは異なった意見も聞かれる。

行政の指示には従順な国民性をもつとされる日本人にとって、先進国群における「デジタル対応」への遅れは、もつぱら行政の責任ともいえるのであるが、この遅れを取り戻すためか「スマホ」や「インターネット」を通じての申告や決済が加速され、一部では混乱を招いている。さらに「スーパーシテイ構想」にもとづく「5G・6G」網の整備、自動運転、AIやロボットの多用、オンライン化、などデジタル化への目論見が、日本国民の福祉と幸福にどの程度寄与するのかわかりずである。

さて、関西日本サイ科学会では、「緊急事態宣言」を含むコロナ禍への対応要請とその影響を受け「研究集会」及び「分科会」の中止、延期を決定した事案もあるが、参加予定者の欠場により開催できない場合はともかく、基本的には実施することを建前としている。

あらゆる疾病や感染症への対応は、個人の責任においてなされるべきものであるというのがその理由であるが、会場には不特定の入場者が想定されるため、強制されるわけではないが、定員の制限、受付での消毒や検温などは実施している。したがって、本イベントへの参加については、個人の自由であることを明記しておきたい。



ところで、今後予測されるデジタル社会のメリットについても、ここでふれておく必要があるだろう。オンラインピック開催の大きな収入源(あるいは支出)となるTVの放映料についてはともかく、地上波や衛星メディアの視聴率に貢献する受像機の精細化(4K、8K)と大型化が進んでいるのは明らかだ。

有史最古の「シユメール時代」(それ以前の歴史は不明)の彫刻など、その時代の芸術品がもつ「目(眼)」の大きさから、人類(あるいはその祖先)の歴史が「視覚」主導型、つまり観察による「有視界飛行」であったことが推定されるので

あるが、今後も映像機器、あるいは映画やアニメなど映像関連ソフトが進化する余地は大きい。デジタル化により写真フィルムやレコードやカセットテープなどアナログ媒体のほとんどが消滅したに等しいが、「デジタル」情報は「0」と「1」の組み合わせ、どこまでも2次元(平面)である。したがって「厚み」がなく、薄っぺらいから情報量も少ない。そのためアナログ媒体はいずれ勢いを取り戻す可能性がある(アナログ支持者の方はご安心を)。

新聞や書籍などの印刷物(紙媒体)も、手ざわりのよさや「斜め読み」ができるといった特性はともかく、活字による紙の凹(へこ)みやインクの乗りが3次元の媒体として成立させている。つまり情報量が多く、それだけに奥行きが感じられるのだ。当然ながら、思考、思索能力も高まるだろう。ただ配信インフラ(インターネットなど)については、停電はもちろん事故や災害などに脆いので付記しておきたい。



故 関英男先生のサイ関係 (+ α) の主要な御著書 (在庫のあるもの)

	定価	送料
加速教育法 (1990: 加速学園出版部)	2,100 円	(300 円)
加速学習法 (1995: 加速学園出版部)	2,550 円	(200 円)
サイ科学の全貌 (1991: 工作舎)	1,995 円	(200 円)
グラビトニックス (2000: 加速学園出版部)	1,000 円	(160 円)
念波 (1990: 加速学園出版部)	800 円	(160 円)
CD: 生命と宇宙 [講演録 72 分] (1998: 船井メディア)	3,000 円	(160 円)
謎のオズマ計画 - UFO との関連 - (1976: USL)	190 円	(80 円)
FIVE DIMENSIONAL WORLD (1974: 英語版)	1,000 円	(160 円)

※「深宇宙探訪記」は大幅に値下げ致しました。

以下オスカー・マゴッチ著、関英男先生監修

深宇宙探訪記 (上) (1991: 加速学園出版部)	1,000 円	(200 円)
深宇宙探訪記 (中) (1992: 加速学園出版部)	1,000 円	(200 円)
深宇宙探訪記 (下) (1992: 加速学園出版部)	1,000 円	(200 円)
VHS ビデオ: オスカー・マゴッチ氏の講演 (2h40m)	3,000 円	(200 円)
VHS ビデオ: ティモシー・ワイリー氏の講演 (2h45m)	3,000 円	(200 円)

※ビデオは日本語逐次通訳付きです。

お問合せ、御注文は先に下記の E-mail、または FAX 宛にお願い致します。

その際、書籍名と送り先の郵便番号、住所、氏名、電話番号もご記入願います。

ご返事で送料を含めた代金やお振り込み方法等のご連絡を致します。

※正式な御注文から 2 週間以内に発送致します。

※1 種類で沢山の部数を御注文の場合は、事前に在庫を下記の E-mail または FAX で確認して頂いてから、お願い致します。

※以上の書籍は今後増刷がありませんので、在庫が無くなりましたら、ご容赦願います。

< お問い合わせ >

日本サイ科学会事務局 〒 271-0047 千葉県松戸市西馬橋幸町 41-506

E-mail office21@psij.mail-box.ne.jp

FAX 047-330-4091

た陰陽サイ spin 対 (光子対) 群である。(2) 念写 (物質化) の進行: サイ (気) は空間に充満している。しかし念写実験に際しては、撮影者に関係した特殊なサイ・気 (ユング、統合的無意識) を集める必要がある。これには個性、カルマ、家族、民族、地域、人種等も関係している。他方念写像は、物質 (オーブ) と素粒子 (陰陽サイ spin 対) の集合体でもある。癖もある。これらはオーブ出現の状況をみれば分かる。(3) 初めに、撮影場所の選定が必要: サイ (気) が存在している場所。例えば聖地 (神社、佛閣等)、パワースポットなど。さらには密集した住宅地の街の上空、高速道路の上空、など。多少埃っぽい場所が良い。ただし、これらには、濃淡がある。(4)、(B) と (A) の間にある [マクロPK] によって念写が進行する。(B) は対象になるオーブ (物質、実体) でイオンボールとも言われている。(A) は被験者の意識 (意念) である。サイ (気) を集めるためには、(5) 湿度: 家庭用のキリフキで噴霧を造り、キリが消えたあと (1~8秒後) が良い。(6) 温度: 気温は14~16℃が望ましい。(7) 実験者自身の準備: 瞑想、呼吸法、催眠などで、脳波を7~8Hzに下げる事を、練習する。これらを揃えると、オーブの出現率は、普通の1/150から1/3にまで上昇する。ただし、実験中の注意事項として、(8) (B) の念写像 (オーブ) は白色 (マンセル色表示) で、各光の強さ等しい事。さらに (9) オーブ (念写像) の周りには、ノイズ状の微小オーブ (念球) が取り巻いていて、しかも白色である事。つまり、撮影者 (A) (能力者) から放出される陰陽サイ spin 対と、(B) の意識体 (オーブ) とが共振する (同調する) 事によって念写の形成が進行する。ただし、この時、オーブ周辺にあるノイズ状オーブ (白色、念球) の加入 (加算) が必要になる。

以上は、(A) から放出された意識体 (サイ・気) の視力によって、(B) の内部に、焦点 (目標) を定めて、(A) と (B) の同調、共振によって、念写像が形成・進行されることを、意味している、と思われる。

磁気テープに記録された清田さんのマイクロ念写の変化状況を、30年後に苗徹軍、佐々木茂美が複雑性科学のカオス解析を行ったところ、この変化は、低次元決定論的なカオス性がある

ことから、皮膚表面の2~3か所の経絡、またはチャクラが次元因子 (カオスを決める変数) となると推定された。また室内光としての電磁気波ノイズや太陽光が混入する場合には、次元因子がより高くなる (多様性を帯びる) 事が解った。また、他方、カオス解析結果の変化傾向曲線に正方向の変化と負方向の変化の有ることが確かめられた。これは念球 (光子、素粒子) の微分方程式 (シュレディンガー方程式) に虚数が含まれている為であり、このこと等により、変化・駆動因子は量子で有ることが推定できる。これらの実験結果の要点を纏めると次記になる。

2-1) 念球の出現状況

- ・不安定で脈動的、ランダム・パルス状 (時間的、空間的に) である。パルスの最大値にうねりがある。
- ・周波数は0.1~20Hz、速度は0.1~10.0cm/secで割合に遅い。生体内の体液のリズム程度。
- ・向こう側からやってきて、向こう側に行く。

2-2) 変化挙動

- ・意識的に、ある程度は、コントロールが可能。同期性は(-0.5~+2.0sec)。
- ・出現は間欠的である (生体内のリズム程度)。
- ・局部に集中しており、強い指向性を持つ。
- ・柔らかい丸みと厚みのある白色雲球状 (約1mm径)、渦巻き状である。

2-3) 物理的性質

- ・近赤外線領域に潜んでいる (活性化エネルギー、1,388eV)。
- ・出現は非局所、ランダムの。正と負方向 (虚数) 変化等の素粒子類似の性質がある。

2-4) 意識的な性質

- ・被験者の変性意識状態 (ASC) が光念球 (マイクロ・オーブ) を呼び込んでいる様子。
- ・変性意識状態 (ASC) によってコントロールできる、と判断している。
- ・イメージの指示に従って、マクロPKとして存在し、移動する。

ご指導戴いた品川次郎先生に、お礼申し上げます。

サイ(気)による念写像の物質化(その2)

栗田 慶祐

1) サイ(気)の視覚について

予め瞑想法、催眠法、呼吸法などを用いて脳波を7~8Hzに下げる事を試みる。これに成功したら、「透視」ということで、両眼に目隠し(マスク)をして、非肉眼で外部の事物を見る事を試みる。肉眼以外には視覚はないので見える筈はない。しかし、心の役割を究明し、また「サイ(気)に視覚を与える為に」という事で、幾度も、幾度も練習を重ねる、——すると、無意識層からサイ(気)が外部に放出されて、これが体外の空間にあるオーブ(依り代)に付着して、意識体を形成して外部の事物を見ることになる。——ただし三日月型の念写像の画像の解析から得られたサイ(気)は陰陽サイspin対(光子)であった。

一例として、山下裕人さん(高2時代)の透視の実験結果を述べる。実験によると、体外に放出された意識体(サイ・気)には、視覚の能力(ほぼ99%が可視可能)の有る事が分かった。例えば、(1)見え方：額または脳裏に平状のスクリーンが出来、その上にサイ(気)の光が向こう側からパーンとやってくる。その上に事物が部分・部分に分かれて写される。或る事物を見ようとすると、意識が働いて、その事物に焦点が定まり、見えることになる。(2)心身が疲れている時、調子が悪いと感ずる時は、ターゲット(事物)はぼんやりして見えにくい。しかしスクリーン(照射面)は、はっきり見える。(3)照射面が明るいほど、よく見える傾向がある。つまり、暗いとよく見えない。この時の閾値は0.1Lux.である。(4)色による知覚時間の相違：何色を見るかによっても認識できる時間は異なる。(5)早いのはオレンジ並びに緑色の時であり、遅いのは白色の時である。それらの中間にうす黄色、黒色等がある。また色紙を置く台紙の色の影響を調べたが影響はなかった。つまり、割合に狭い部分に焦点を合わせて見ている(透視している)。(6)空間(ひろがり)としての透視可能範囲は、被験者の前方に、ほぼ三角柱状に

存在している。これは割合に短小である。例えば、両手を広げれば届く程度である。(7)文字や絵を(透視したものを)手書きで複写する。しかし、手書きの途中で(透視した)ターゲットを、持ち去ったとき(多分、記憶)は、補色が現れる。(7)両眼で物を見る時、私たちは、目を動かさなかつても、眼球は意識とは無関係に絶えず動いている。つまり眼球の無意識的な振動によって物を見る事が出来ると言われている。透視の場合には、頭を動かさなくて、見る事が出来るのであろうか?を調べた。目隠しをして、頭を椅子の背に固定して、机の上にターゲットを置いて、透視を行う。次に両者をゆっくり動かして透視を行う。検討の結果、いずれの場合も、完全な透視(ほぼ99%)が可能であった。(8)以上から、体外に放出された意識体(サイ・気)に視覚がうつり、その意識体が事物を見ている、と思われる。以上から判断すると、透視の場合、視覚の媒体になっているのは、単なる電磁波ではなく、また超音波では無いと思われる。今後の、サイ(気)の視覚の本質の究明が望まれている。

2) 念写像(実像)の形成

三日月型の月の動念写の場合には、変性意識状態(ASC)付近になった能力者(A)から放出された意識体(サイ(気))が、体外にあるオーブ(B)に働きかけて念写像になる。そして、(A)と(B)との間のマクロPK(念力)つまり同調、共振によって念写が形成・進行することになる。つまり、放出された意識体(サイ・気)が持つ視力で目標物を見つめながら、実体化を進めている、と推定される。

一例として、清田益章さん(少年時代)の場合をみる。光子群(マイクロ念球、念球)として、体外に放出される意識体の性質は次記である。(1)念球の実現：透視の場合と同様に、念球(マイクロ念写)を扱う。この時、体外に放出される意識体(サイ・気)は球状化(直径約1mm)し

てもいいのです。言いたいことをいうことで心が空になり、ストレスを解消する。そして新たな心で相手に寄り添える。それが重要です。

心に葛藤があると、しかも長い年月ため続けられなさら、心身の不調のもとになります。誰かから生霊(悪い思念)を受けるだけでなく、自分で自分を傷つけることになります。

先祖も心配して苦しみ、心身の弱い部分に病気となって表れます。たとえば相談に多いのが、誰かの介護をしている人からのものです。介護しながらストレスをためることで、自分も介護が必要な体になってしまうケースがよくあります。最初は難しいことかもしれませんが、介護できる幸せをかみしめ、先祖や周囲の人々に感謝する。そして辛いときや大変なときは、周囲に協力を求めたり、言いたいことをいったりしていい。

家族ががん家系だからと気にする人も多いですが、遺伝よりも大きく影響するのが本人の生き方だと、私は思います。人間関係を大切に、いつも心を穏やかに過ごす人は、健康で幸せな人生を送るはずです。

人生は死ぬまで修行。私はそう思っています。感情の動物として生まれてきた道を、自分の心に正直に、まっすぐ生きることです。自分らしく生きていけば、おのずから先祖や周囲への感謝の心がわいてくるものではないでしょうか。

私は現在80歳。自営業で毎日健康に働かせていただいています。朝に夕に、命をいただいた先祖様に感謝の祈りを捧げ、家族をはじめ、人生で出会った人々の幸福を祈っています。それは義務でもなければ、誰かのためでもありません。私自身の心の中から自然に湧いてくる気持ちや天に伝えているのです。

●人生の本当の心友について

病院に行くと、ストレスが心身の不調の原因と言われることがあります。私も同感です。お医者様の見立てでストレスと判断されるよりも多くの方が、実際にストレスによって心身の健康を奪われているのではないのでしょうか。

肩こりや頭痛といった不調の多くは、人間関係から発生するストレスの一種ではないのでしょうか。自分は気づいていなくても、相手のスト

レスを受け、自分にもストレスがかかっているのです。

ストレスの原因は一人ひとり違います。でも基本の解決法は共通なのではないかと思えます。男女関係なく、本当に心を許して話し合える心友をもつことです。互いに秘密を守り、信頼関係に結ばれた付き合いで、心を空にする時間が必要なのだと思います。心を空にする大切さを、私は様々な人生経験の中で痛感してきました。

私自身80歳になりますが、おかげさまで健康で自営業を営んでいます。健康はお金では買えません。心穏やかに生活し、調和の心で人間関係を築いていくこと。心友と語り合う時間を楽しむこと。感謝と奉仕の心で生きること。そうしていれば、命ある限り健康な毎日を過ごしていけると思えます。

●世のため人のために尽くす

高齢でも健康な人は、よくお墓参りをしています。ボランティアに熱心な人も多いです。そのように感謝の心を持ち、人に尽くすことによって、多くの素晴らしい出会いを得ることができ、より楽しい人生が過ごせると思うのです。

先祖が地域に奉仕し、本人も先祖に感謝して社会に尽くすこと。これが人生の基本であり、道しるべだと思います。自分にできる奉仕をすること。恵まれない人を助けることで、自分の生命力も伸びるように私には感じられます。

この生き方こそを徳としてまっとうしていけば、次の子孫も徳をいただき、大難は小難になると思えます。命をいただいた父母に感謝し、孝行することで、目に見えないご先祖様がいろいろな面で助けてくださると信じています。

私は成功を、自分のあり方だと考えています。世のため人のために活動すること。そうやって徳を積んだ人が人生の成功者なのだと思います。

健康も幸せもお金では買えません。でも自分自身の徳を積むことは誰にでもできます。世のため人のため、心穏やかに尽くす。そうやって積んだ徳が、先祖、子孫、周囲の人々、そして自分自身を健康に幸せにし、真の成功へと導いてくれるでしょう。

名もあげておきます。

・前立腺がん

心から見た場合、女性からの憎しみや怒りが原因となるケースが多いようです。相手の女性に対して、毎日「お許してください」と祈り、人生に気づきを与えてくれたことに感謝することで快方に向かうでしょう。

・肺がん

女性からの念は左側、男性からの念は右側に表れます。がんでなくても、長い年月の間に胸の痛みが表れます。相手が心から穏やかになれるよう祈ることが有効です。

・乳がん

左側の場合は、母親、または配偶者と親しい女性などに自分が憎しみをもっている場合に表れるケースが多いです。

右側の場合は、父親や浮気をした夫などに怒りや憎悪を感じているとき。悪いのは相手だという気持ちを捨て、心から詫びと感謝を念じることです。

・すい臓がん

身内間での争いによってもたらされることが多いです。身内との争いはこじれやすく長引きやすいものですが、心を入れ替え、詫びて祈ることで症状が軽くなっていくはずですよ。

・胃腸の病気

相手に対して不平不満を心の中に溜め込んでいることから起きやすいです。胃腸に不調を感じたら、自分の想念のあやまちに気づき「お許してください」と祈りましょう。

・肝臓の病気

お酒を飲まないのに肝臓の調子が悪いという人は、怒りっぽい人が多いようです。怒りを溜めず、感謝の心で生きることによって不調が軽減するでしょう。お酒を飲む場合、適量を楽しむ飲めば不調を呼び寄せにくい。ストレス解消など、マイナスの思考で飲むと心身、特に肝臓に負担をかけると思います。

・子宮の病気

女性同士が争うことで、両者の子宮に悪影響が及ぶと考えられます。

・目の病気

誰かが自分に強い怒りや憎しみを発したとき、目が急に充血したりかすんだりすることがあります。これも左目が女性から、右目が男性からの思念です。

この他にも生霊によって引き起こされる様々な影響があります。同時に、先祖が助けを求めている場合、メッセージを伝えてきている場合もあります。医学で解決できないことがある。目に見える世界だけで説明できないことは多い。そして、生霊や先祖の霊が気づきを与えてくれていること。このようなことに気づいて、正しく交流することで、健康で和やかな人生をまっとうできるのだと感じています。

● 40年間の心の勉強から

40年間、無料で人生相談にのられていただいたことで、たくさんの出会いがあり、魂のふれあいがありました。多くのことを学んできました。

心身の不調の解消はもちろん、願いを叶えるためにも、相手に寄り添って詫び、感謝し、相手の幸せを心から祈ること。どんなときでも、この基本は変わりません。

ただしこれは、自分の気持ちを押し殺したり、我慢したりすることではありません。

争いごとはいけないということではないのです。言いたいことをいい、ときには争うことも必要です。溜め込んだり、自分をごまかしたりすることのほうがいけません。

アメリカの医学雑誌に興味深い記事がありました。他人から見れば喧嘩もせず仲の良い夫婦でも、どちらか一方が言いたいことを我慢して喧嘩を避けている場合。表面上は穏やかでも真に幸せな人生とはいえず、心身に不調をきたして短命になることも多いということです。

当然のことだと思います。何度でも繰り返しますが、相手に詫びる、感謝するということは、心からしなければ意味がありません。喧嘩をし

る本人です。悪い想いは悪いことを呼びます。長く心の中に持ち続け、人に発するようなことがあると、周囲に負の連鎖を及ぼします。悪い念にとりこまれた人の先祖は心配し、あの世で苦しみ、それがまた現世で悪影響を引き起こします。仕事も家庭もうまくいくはずがありません。努力したとしても、自分自身の悪い念が人生の方向を決めてしまいます。そこから脱出するためには、本人が気づくしかないのです。

悪い念を受ける側にとっては一方的なことですが、送る側でも自分のしていることを認識していない場合があります。気づけば、そして、誰かを妬んだり恨んだり憎んだりすることが、自分自身を負のオーラに包むことになることがわかれば、状況を変えることができます。

しかし、悪い思念に入り込んでいる人が、自分や周りを客観的に見ることは簡単ではありません。無意識であっても争いを続けることは、悪念を発した人、受けた人、両方の心身を害し、不幸に向かわせてしまいます。

心身の不調に悩み、大学病院で数々の検査を受けても原因がわからない人はたくさんいます。その多くは人間関係が原因だと考えられます。

40年間、無料人生相談として全国の人々の話を聞いてきた結果、実に80%程度の人が、人間関係が原因と思われる痛みやめまい、しびれなどに悩んでいます。医者はそれをストレスといいますし、それは正しいでしょう。けれどストレスの原因は一人ひとり違います。そして西洋医学の薬では根本的な解決はできません。ストレスの原因を解消しないかぎり、悩みから解放されることはありません。

頭痛や膝、腰の痛みは、誰かからの悪念が蓄積して表れることが多いです。そのままでは一生苦勞することにもなります。南極や北極の雪のように、静かに降り積もって、とける間もなく注がれ続けることで蓄積していく一方です。

受ける側にできるのは、その事実早く気づいて、相手に心から寄り添うことです。食事でもしながら歓談するのもいいでしょう。自分は悪くないという時は、そんなふうな攻撃を受けていることすらわかりにくいものです。原因不明の心身の不調が続くときには、意識してみるといいでしょう。必要なら、見えない世界とつ

ながる人に相談してください。

そして、生霊が影響していると気づいたら、自分が悪くなくても相手に詫びて、互いの想いを水に流すことが大切です。相手の幸せを願って「ごめんなさい」と詫び、「ありがとう」と祈り続けます。「ありがとう」という感謝の想いは、いついかなるときにもよい影響をもたらしてくれる最強の幸運ワードです。日々、声に出すといいでしょう。

このようにアドバイスをすると「悪くもないのに謝りたくない」「生霊を送る人に感謝なんてできない」という人が少なくありません。「悪いのは相手」。そう思っているかぎり、心身の不調は続きます。相手からの悪念は止まらないうえ、自分自身も悪念を発してしまうからです。

どちらが悪いではなく、自分が不調から解放されるために何ができるか。できることを実行して、1日でも早く心身の健康を取り戻したほうがよいはずです。

●生霊の影響を見分けるヒント

一般的に高齢になるほど、心身の調子を崩すことが増えます。加齢によってどうしても仕方ないこともあります。同時に、生霊の影響を受けやすくなるからだと考えられます。

人は年を重ねると、身体は弱まる一方で思念の力が強くなります。人間関係のトラブルは、同年代同士で起こることが多いことを考えると、高齢になるほど知人からの思念を受けやすい、つまり生霊と関わりリスクは高まるということです。

とはいえ、一般の人は、念を発しても受けても最初はなかなか気づけないと思いますので、見分けるヒントをあげておきます。

ちなみに私自身の経験では、相手の念が強力なときは、血圧が上がり、薬がまったく効きません。その他、誰かと争った後に肩甲骨が痛んだり、違和感があったりするの生霊の影響であることが多いです。女性からの念は左側、男性からの念は右側に表れます。

仕事の疲れは一晩休めばとれますが、生霊を受けると身体の疲れやだるい状態がずっと続きます。

生霊によってもたらされやすい、具体的な病



〒271-0047 千葉県松戸市西馬橋幸町41-506 日本サイ科学会発行
電話 047-347-3546 FAX 047-330-4091 E-mail office21@psij.mail-box.ne.jp
公式サイト <http://psi-science.org> ML申し込み先 office21@psij.mail-box.ne.jp

心と生霊について

九州日本サイ科学会会長 森安 政仁

●生霊と血圧の関係

心の研究を40年続けてきた結果、今でも日々、新たに気づくことがあります。

たとえば1年間毎日、朝、夕方、1日3回血圧を測ってきた変化について、身体の調子だけでなく、ストレスが大きく関係することを発見しました。特に、人から悪い念を受けていると、身体に大きな変動が表れます。

妬みや恨み、助けてほしいとすがり気持ち、怒りや憎しみなどは、それを想う人はもちろん、受ける人にも影響を与えます。人の念にはパワーがあるからです。そういった思念が、いわゆる生霊と呼ばれるものです。

受けた人は胸の苦しさ、頭痛や肩こり、手のしびれ、腰痛などを感じます。身体全体がきつくてだるくて、仕事も手につかない状態になることさえあります。

これは私自身の経験でもあります。生霊を受けたことで身体と心に様々な変化があり、思い余って知己であるふたりの霊能者に霊視をお願いしました。想像通り、ふたりは同じ人物の名前をあげたので、私はその知人から「孤独から救ってほしい」という念を送られたことが心身の不調の原因だとわかりました。

私は念を送ってきた相手に心の中で詫言ながら祈りを捧げました。私自身が相手に何かしたわけではありません。そんなことは関係なく、相手の心に寄り添い、相手を心から想って詫言びて、相手の心が穏やかになるよう祈る。それしかないのだということが経験からわかっています。

人の気持ちを無理やり変えることはできません。その人自身が気づくしかない。自分自身で変わるしかありません。私にできるのは、詫言びて祈り、相手が自分自身の心と向き合えるよう気づきをもたらすことだけです。

ここで、生霊が私の血圧に及ぼしたことを記録しておきます。

相手の念がきてから2～3時間で、血圧が20～30ほども高くなります。そこで相手に詫言びの祈りを捧げると、約3～4時間ほどで少しずつ血圧が下がっていきます。この状態が偶然ではなく、平均的に起きることを1年間の観察の中で学びました。

私は、祈りによる影響で生霊と死霊が見分けられることに気づきました。身体や肩の痛みなどを感じた場合、それが死霊の影響であれば、祈ることによって数分後に消えていきます。

生霊の場合は、祈っていると薄赤いオーラが見えます。それが消えるまで祈り続けることで、相手の念が消えていき、心身の不調はそこから半日から1日くらいで軽くなるようです。

●生霊は送る本人にしか消せない

人間関係とはいかに難しいものか。自分にはそんな気がなくても、相手から悪い思念を送られることがあります。もちろん、送られるのがいい思念の場合もあります。相手の心次第。だから一筋縄ではいかないのです。

悪い念は、送られた側だけに影響するはずがありません。念、つまり想いの影響を一番受け



サイジヤナル

月刊
3-9-10
第459号

日本サイ科学会 令和3年9月1日発行

本部 〒271-0047 千葉県松戸市西馬橋幸町41-506 郵便振替 00100-2-15344 日本サイ科学会
電話 047-347-3546 FAX 047-330-4091 E-mail office21@psij.mail-box.ne.jp

東 北 〒981-0904 仙台市青葉区 旭ヶ丘1-36-17サノビル201号 佐佐木 康 二 ☎ 022 (279) 0908・FAX 022 (274) 0097	中 部 〒455-0053 名古屋市港区 名四町113 眞 野 博 英 ☎ 090-9196-2963	北 陸 〒920-0031 金沢市広岡2-7-25 プレミス金沢駅西口1 804号 佐 藤 禎 花 ☎ 076 (234) 2034	関 西 〒545-0034 大阪市阿倍野区 阿倍野元町1-2 和 田 高 幸 ☎ 06 (6624) 0569・FAX 06 (6624) 5061	九 州 〒851-2122 長崎県西彼杵郡 長与町本川内16-6 森 安 政 仁 ☎ 095 (883) 6048・FAX 095 (883) 6159
--	--	---	---	---

※7月25日(日)から9月12日(日)に延期となりました通常総会、本部例会ですが、さらに緊急事態宣言が9月12日(日)まで延長となり、コロナの第5波が来ておりますので、事態がかなり改善されない限り、中止になる可能性が高くなりました。

その場合、9月5日(日)の週に公式サイトでお知らせ致しますので、ご参加予定の方は事前にチェック願います。

通常総会は年度初めの6月開催の公式行事であり、これ以上延期することは出来ませんので、今年度は特別措置として、理事会承認をもって、2021年度の通常総会の代替とさせていただきますので会員の皆様にご了承をお願い申し上げます。

もしその場合、志賀一雅先生の御講演は12月の本部例会に延期させていただきます。

九月通常総会・本部例会のお知らせ

※会員は午後1時30分から通常総会、一般の方は午後2時からの

本部例会からご参加願います。

日時 令和3年9月12日(日)

午後1時30分～2時 通常総会
午後2時10分～4時40分 講演

会場 北とびあ9階901会議室
交通 J R 京浜東北線王子駅下車
徒歩2分、ホーム最北端(赤羽寄り)の階段を下り改札

口を出て見える高層ビル
会費 会員二千円(当日入会可)
一般三千円 学生一千円

講演

ESPやPK現象を脳波で
説明する!

講師 志賀一雅氏

ESPやPK現象は現代科学ではそのメカニズムが十分に説明されないまま未科学現象として好奇の対象だけで片づけられています。しかし日常の生活ではESPやPK現象を頻繁に活用しているのですから、計測可能な脳波を介在させて現象の解明を試みてきました。その結果、電離層にあるヴァンアレン帯のプラズマ振動によって

今月号の記事

◎九月通常総会・本部例会のお知らせ

◎御寄付御礼

◎九州日本サイ科学会新会長就任のご挨拶

◎九州日本サイ科学会前会長退任のご挨拶

★創立45周年記念大会プログラム

◎関西日本サイ科学会9月～11月
研究集会のお知らせ

◎第44回宇宙生命研究分科会予告

◎令和元年9月本部例会の報告Ⅲ

◎第四五九回関西サイ科学会報告

◎第四五八回関西サイ科学会報告

◎健康で長寿の生き方

◎意識が物質化して、物質の作用を助けている

◎気づき

発生する4種類の電磁波(7.8Hz, 13.6Hz, 19.8Hz, 25.4Hz)と脳波に含まれる周波数とが共鳴したときにESPやPK現象の起きることが分かりました。ちょうどアカシックレコードのようにヴァンアレン帯が情報のクラウドになりエネルギーの供給源にもなっているようです。講演では実際に計測し

たいくつかのデータをご覧いただきご討議いただきたく思います。

※志賀一雅氏はご自分で開発された脳波測定器で永年、多くのスポーツ選手、芸術家、瞑想家、能力者の脳波測定をされ、その独自の分析により、多くの発見をされ、論文も書かれております。また多くの有名な企業のスポーツチームのメンタルトレーニングにも貢献されております。気さくでお話も大変分かりやすい先生ですので、会員の皆様はご友人、知人をお誘いして是非ご参加ください。

◎志賀一雅氏のプロフィール

1937年 東京生まれ

1961年 電気通信大卒 松下電器入社

1976年 東大工学部計数工学科でα波研究

1983年 松下電器退社 脳力開発研究所設立

現在 日本サイ科学会理事、日本医療催眠学会顧問。

著書 奇跡の《地球共鳴波動7.8Hz》のすべて(ヒカルランド)他多数

「心を科学する博物館」と
一般の御寄付御礼
(8/10受領分まで)

金二十五万円也 匿名様

金十万円也 森安 政仁 様

金一十千円也 信太 民久 様

※2021年9月1日に、九州日本サイ科学会の会長は森安政仁氏から、伽羅氏に引き継がれました。

九州日本サイ科学会
新会長就任のご挨拶

前九州代表森安政仁様より引き続きさせて頂きました新任の伽羅(きゃら)と申します。まだ、日本サイ科学会を存じ上げてから日が短く右往左往することばかりではございますが、前代表の森安様や日本サイ科学会の事務局長をはじめ皆さまの温かいご指導のもと、一歩一歩進ませて頂いております。いつもサイジャーナルを楽しみに拝見しておりますが、このよう

な記録を残せるということは、これから様々な体験をするであろう潜在的な未来の方々にとっての支えとなり希望となり、大変意味を持つ行いであると存じます。



サイそのものを信じる信じない、まずはその入口から人間の思考は自動的な選択が行われるのでしようけれど、人間である誰もが備えている靈性は思考とは全く別の分野で個性を発揮したいという意志をしつかりと持っています。その事に目を背け続けることは不可能であり、一度実感したならば迷うことなくその為に人間は動きまわります。

本当の生き方本当の自分、その事を一度も考えた事のない人がいるでしょうか。目には見えない世界に触れることは、本来の自分と人間社会で築き上げた社会的思考

とをリンクさせローカルであった視野からグローバルに、更にはユニバーサルに変えていくものとなります。

自身の靈性がいつまでもローカルなままでは満足できない事を私たちは知っています。それらと繋がる一つ一つの実感が幸福であると存じます。それらの意志を共に持ち、共に話せる仲間と出会うことは私にとって最も大きな喜びであり幸福なのです。皆さまと共に日本サイ科学会を盛り上げる者としてお役に立てましたら幸いに存じます。

また、微力ではございますが私の靈に対する経験がサイ科学のさらなる発展に貢献できます事を願っております。皆さまのご健勝をお祈り申し上げます。簡単ではございますが九州代表就任のご挨拶とさせていただきます。

九州日本サイ科学会
前会長退任のご挨拶

私はこの会に入会して、たくさんの勉強をしました。

(4頁に続く)

★日本サイ科学会 創立45周年記念大会★

(特別協賛：サトルエネルギー学会)

(日時) 2021年10月23日(土) 10:00～16:40

(会場) 北とぴあ7階第1研修室

(交通) JR京浜東北線王子駅下車徒歩2分、ホーム最北端(赤羽寄り)の階段を下り改札口を出て見える高層ビル

(会費) 会員 ¥3,000(含当日入会申込者) 一般 ¥4,000 学生 ¥2,000

上記会費は、予稿集代を含みます。

※サトルエネルギー学会会員は会員会費となります。

<プログラム> (敬称略)

9:30 開場

10:00～10:10 開会のご挨拶 浪平 博人 会長

◎第1部：会員の研究発表(4名)(各20分発表、5分質疑応答／1人)

10:10～10:35 瀬尾 泰範 「CD 100万枚以上セール実績のあるシンガーソングライターの出生チャートの統計的解析(2)」

10:35～11:00 橋谷 誠一 「AMIを用いた外気の客観評価の可能性検討」

11:00～11:25 竹本 良 「サイと宇宙人革命」

11:25～11:50 浪平 博人 「来る時代の激震の本質および対応としての教育改革」

11:50～12:50 昼休み(60分)

◎第2部：シンポジウム テーマ「サイと瞑想」

12:50～12:55 大会委員長挨拶 小林 泰樹 理事

12:55～13:00 司会進行 阿久津 淳(演者プロフィールを順次紹介)

13:00～13:20 小林 泰樹 「光の瞑想法」

13:20～13:40 石川 允朗 「瞑想と呼吸」

13:40～14:00 小林 信正 「特異能力者における脳内活動の科学的研究」

14:00～14:20 伽羅 「初恋と瞑想のサイ」

14:20～14:40 休憩(20分)

14:40～15:00 伏見 真光 「月輪観」

15:00～15:20 石井 数俊 「瞑想は異次元へのアクセス」

15:20～16:30 パネルディスカッション

16:30～16:35 会員優秀発表表彰式 浪平 博人 会長

16:35～16:40 閉会のご挨拶 久保田 昌治 理事長

17:30～19:30 懇親会(希望者：当日受付)

まずはそのことに感謝いたしました。ありがとうございます。

会員の皆様、役員の方々の心がひとつにつながる中、楽しく学ぶことができました。会での経験から、目に見えない世界に気づくことで、誰もが幸せになれる、目に見えない世界で心と心がつながっていれば、お互いに自然と助け合っていけると、改めて信じる次第です。



日常生活でも同じです。

会社、商店、個人においても、世の中の真理はひとつだと思いません。

健康と人との和は人生の宝であり、争いは不幸の始まりとなる。これに尽きます。

命をいただいている先祖、父母、兄弟、そして子どもたち……さらには人生で出会う人々が、互いに許し合い、助け合う。そんな

絆で結ばれた、和やかで笑顔あふれる毎日こそ、健康で幸せな、素晴らしい人生なのだと思信しています。

さまざまな方々に支えられ、心の勉強を続けて40年。

終わることのない真理の追求にあたり、今後も日本サイ科学会の皆様と共に歩める幸せをかみしめると共に、さらに心を磨けるよう気持ちを引き締めてまいります。

◆ ◆ 関西日本サイ科学会 九月研究集会のお知らせ

コロナ禍の深層

講師 井上 正康 M.D

(大阪市立大学医学部名誉教授)

日時 令和3年9月18日(土)

13:30~17:00(13:00開場)

会場 阿倍王子神社参集殿(2階)
交通 阪堺電車上町線「東天下

茶屋」駅下車徒歩5分

・大阪メトロ御堂筋線「昭
和町」駅から徒歩15分

・まつむし音楽堂から阿倍野筋沿いに徒歩10分

会費 会員及び同伴の家族二千元
非会員三千元 学生一千元
終了後に講師を囲む懇親会

会費3500円 定員15名
※参加のお申込みは、関西日本サイ科学会公式サイトの「参加予約」フォームからお願い致します。
<http://ladies.jp/kps/>

医学者として数多くの実績をもつ井上正康氏(医学博士)は、「コロナ禍」に彩られる現代の世相に向けて率直な発言をしておられます。国内外に多大な影響力をもつこの感染症(COVID-19)に、わたしたちは今後どのように対処すればよいのでしょうか。専門的な立場から「コロナ禍の深層」について語っていただくまたとない機会です。皆様方のご参加をお待ちしています。

◎講師のプロフィール

井上正康(いのうえまさやす)氏
大阪市立大学名誉教授、医学博士。大阪市立大学健康科学研究所所長(産業医学)・現代適塾塾長。

1945年広島県に生まれる。

岡山大学医学部卒業。インドペルシャ湾航路船医をへて同大学院修了(病理学、医博)。1980年 Albert Einstein 医科大学内科学准教授。1982年 Tufts 大学医学部教授(分子生物学)および熊本大学医学部教授(生化学)。1992年大阪市立大学医学部教授(分子病理学)。2011年同大学特任教授(脳科学)、宮城大 学理事・副学長。2013年より健康科学研究所所長(産業医学)および大人の学校「現代適塾」塾長。著書に「新型コロナウイルスが本当にこわくなる本」(共著)ほか。

◆ ◆ 関西日本サイ科学会 十月研究集会のお知らせ

数字で読み解くヒトとセカイ、
ミライ

講師 難波 双六氏
(言霊予知術宗家)

日時 令和3年10月16日(土)

会場 13:30～17:00(13:00開場)
 阿倍王子神社参集殿(2階)
 交通 阪堺電車上町線「東天下
 茶屋」駅下車徒歩5分
 ・大阪メトロ御堂筋線「昭
 和町」駅から徒歩15分
 ・まつむし音楽堂から阿倍
 野筋沿いに徒歩10分

会費 会員及び同伴の家族二千元
 非会員三千元 学生一千元

講師を囲む懇親会(17:30～19:30)
 会費3500円 定員15名

※参加のお申込みは、関西日本
 サイ科学会公式サイト「参加
 予約」フォームからお願い致し
 ます。
<http://adies.jp/kps/>

「言霊予知術」(ニュートラルポ
 イント刊)は通算1万部を超える
 ロングセラー、『占い師のタネ本』
 とも言われています。西洋では、
 誕生日や名前のアルファベットを
 一桁の数字に還元して占う「ニュ
 メロロジ」が盛んですが、日本
 では「九星術」がこれに相当する
 かもしれない。「数字占い」を
 総じて「数霊(かずたま)」と言
 う人もいます。

また暦や風水の占いでは、「陰

陽(いんよう)五行(ごぎょう)説」
 の考え方が加わっていることもあ
 ります。いずれにしても人の性格
 はもちろん、さまざまな現象や世
 界、さらに未来を、わずかに9種類
 の数字で読み解こうというのがこ
 の占いの狙いであることは間違い
 ありません。人の名前や地名を数
 字に直す方法、数字の読み方、数
 字の裏表・などについて解説、
 また日付や地名などから、世界の
 動向や未来を読み解くテクニック
 についてもお話しします。

◎講師のプロフィール

難波双六(なんばすごろく)氏

言霊(ことだま)予知術宗家。

日本ニュートラルポイント研究所
 代表。1988年マレーシアを
 旅行中、インド人の経営する本屋
 で西洋「ニューメロロジ」のルー
 ツが日本の天文学(九星術)であ
 ることを知りコンピュータソフト
 「ナンバースコープ」を開発。実
 査(占い)により数千件のデータ
 を集積して1992年「言霊予知
 術」(ニュートラルポイント刊)を
 上梓した。以後版を重ねてい
 わゆる「占いの種本」ともなっ
 ている。「ダウジング」の分野では、

在米のトップダウザー、故ビル・
 コックス氏と協同で日本初とな
 る処女水の深井戸掘削(1995
 年洲本市、1997年福知山市
 六十部)を成功させた。

著書に「ニュートラルポイント
 の秘密」(アニマ2001刊)、「直
 観と環境テクノロジ」(ビル・
 コックス氏他と共著、浪速社刊)
 ほか。論文に「言霊の解明とセラ
 ピーへの応用」ほか、翻訳(論文)
 に「構造(テクトニクス)地震の
 性質について」(スコベリン・クラ
 シノヤノスク地質学研究所)など。



関西日本サイ科学会
 十一月研究集会のお知らせ

マイナスの『気』エネルギー
 を防御するには

講師 橋本 和哉氏

(医療法人春鳳会はしもと内科
 外科クリニック理事長、医師、
 医学博士)

日時 令和3年11月13日(土)

会場 13:30～17:00(13:00開場)
 阿倍野市民学習センター
 講堂

交通 地下鉄谷町線「阿倍野駅」
 7号出口よりあべのベルタ地下
 2階通路を通りエスカレーター
 で3階へ

会費 会員及び同伴の家族二千元
 非会員三千元 学生一千元
 講師を囲む懇親会

※参加のお申込みは、関西日本
 サイ科学会公式サイト「参加
 予約」フォームからお願い致し
 ます。
<http://adies.jp/kps/>

普通に生きていたら、知らずと
 も何らかの「マイナス(有用でな
 い)『気』エネルギーを誰しもが受
 けています。自覚症状がほとんど
 無い人もいますが、倦怠感などを
 感じる人は少なくありません。

スピリチュアル相談に依じてい
 るとき「マイナスの気エネルギー
 を受けたいようにするにはどうす
 れば良いでしょうか?」といった
 質問をよく受けますが、これに答
 えるときはいつも戸惑います。マ
 イナスの「気」エネルギーを防御

する方法は、これさえやればOKというものでないからです。

マイナスの「気」エネルギーは多種類です。例えば特定の電磁波や生霊(いきりよう)の「気」エネルギーも含まれますが、その影響をブロックする方法はそれぞれ異なります。つまり、マイナスの「気」エネルギーは、その種類により防御法も異なるのです。ですから、どの程度防御できているのか?も大切なポイントとなります。

マイナスの「気」エネルギーについて、防御の知識がある人は、それぞれの防御グッズを手首、指輪、首飾りなど付けておられることが少なくありません。ただ、それほどの程度、防御出来ているのか?についてはあまり考えたことが無いと思います。実際には3割、4割程度の方が多いようです。

「気」エネルギーとは何かを分かつたらずに人から聞いた知識だけで選んだグッズは、まったく効果がない場合もあります。そのグッズがマイナスの「気」を吸い込んでいれば、そのままマイナスの「気」を受けることもあるようです。そのグッズが100%の防御力があるか?はぜひ検討していただ

きたい大切なポイントです。防御グッズが100%の防御力ある物だと判定されても、大抵は部分的な防御しかできていないことが多く、全身の防御ができていないのです。例えば、上半身だけ、あるいは左側だけとかで全身の防御ができていません。

今回の講座では防御グッズをどのように選べばよいのか?またどのように使えば全身防御できるのか?また、日常よく出くわすマイナスの「気」エネルギーについての考え方、防御グッズの使い方などをお伝えします。また私が実際に使っている防御グッズについても紹介、さらに受講者が持つておられる防御グッズについてもチェックいたします。

防御グッズを既に使っておられる方やこれから防御グッズを求めようと考えておられる方、またクライアント(相談者)からマイナスの「気」エネルギーを受けやすいタイプのセラピストやコンサルタントさんには特に受講をお勧めします。

◎講師のプロフィール
橋本和哉(はしもとかずや)氏

大阪府生れ。大阪大学医学部大学院修了。医学博士。医療法人春鳳会はしもと内科外科クリニック理事長。内科、神経内科、漢方などを専門とし、臨床に医療ヨガや気功を取り入れ、独自に開発した気当て診断、天賜気功で原因不明の疾患に対処やスピリチュアルな診療もしている。

神経学会専門医、東洋医学会専門医、内科学会認定医、温泉療法医、NPO癒しと健康ネットワーク理事長、日本サイ科学会理事、関西日本サイ科学会副会長、ホリスティックスピリチュアル医学研究会理事。著書に「医師が語る霊障」(創芸社)ほか、医療ヨガに関する書籍多数。

第44回宇宙生命研究分科会

第9回異能科学会議

テーマ ムーンショット

賛否両論鳴る国家プロジェクト「ムーンショット計画」PSIの視点から眺めてはいかがだろうか?

未来科学、PSENCEからの提言!

日時 令和3年12月26日(日)

午前10時～午後4時30分

会場 北とびあ7階第2研修室

交通 JR京浜東北線王子駅下車

徒歩2分、ホーム最北端(赤羽寄り)の階段を下り改札

口を出て見える高層ビル

参加費 一般二千元

学生/サイ・サトル会員 一千元

宇宙人 0円(但し受付の要認可)

講師を囲む懇親会

会費3500円 定員15名

※事前参加申し込みは不要です。

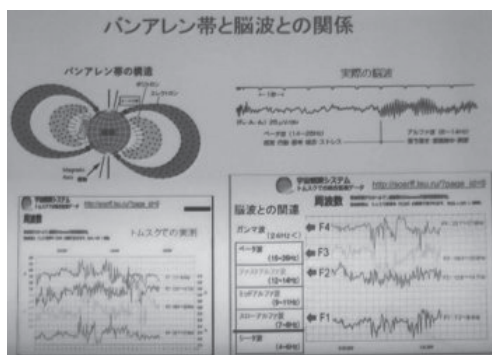
※当日会場にて直接、現金にて参加費をお支払い下さい。

(世話役 阿久津 淳)

令和元年9月本部例会報告Ⅲ

脳波とヴァンアレン帯のプラズマ振動との共鳴について

講師 志賀 一雅氏



図の右上の波形は、実際の脳波であって、横軸が時間軸で縦軸はエネルギー、強さとなっております。左下の電磁波の波形は横軸は時間軸ですが、縦軸は周波数となります。周波数の変動を見ますと、 f 分の1揺らぎになっております。自然界の変動は f 分の1揺らぎが通常で、それに合ったような変化だと我々人間も自然界の一員ですから、心地良く受け入れやすいのではないかと考えております。地球を取り巻く空間で電磁波が来ますから、その電磁波を受けて脳波が発生したのではないかと思えます。私達が知る限りでは、脳

波が止まってしまうと、「脳死」というように死を意味しますので、生まれてから現在までお互いに生きていくということは、脳波がまったく止まらないで続いているということなんです。その止まらないエネルギーはどこから来るかというと、食べることによってエネルギーを補給するというのもありますけれども、世の中にはまったく食べない人もいますので、空間からエネルギーを取り込んでいくのではないかと考えられます。

取り込むときに電磁波と脳波の周波数が揃っていれば、チューニングされて取り込めますので、それで我々は生きているのではないのかな、という感じもしております。これは大胆な仮説なのですが、地球は非常に恵まれた状況、すなわち大きさといい、太陽からの距離といい、あるいは地盤の強さといい、そういったものの全部に関わって、こういった電離層が来たのです。

こういった電離層は月にも無いし、おそらく火星にも無いだろうということからいうと、ひよっとして月とか火星にはどんなに調べても、その土地から地球のように

鉱物でいえば結晶となる水晶とか、ダイヤモンドとか、そういったものは発見されないのではないかと、というのが想像されるのです。地球上にあんなにきれいな鉱物、宝石がある、あるいは植物とか動物が発生したというのは、ヴァンアレン帯の振動から来るのではないかと思えるのですね。



幸い小惑星リュウグウに「はやぶさ2」を飛ばして、その岩石を採取して来年(2020年)12月に還ってきますね。その取り込んだ岩石の中に地球とそっくりさんの結晶があれば、私の考えははなから捨てなければなりません。多分無いだろうと期待しております。

上図の右下の脳波の周波数分類

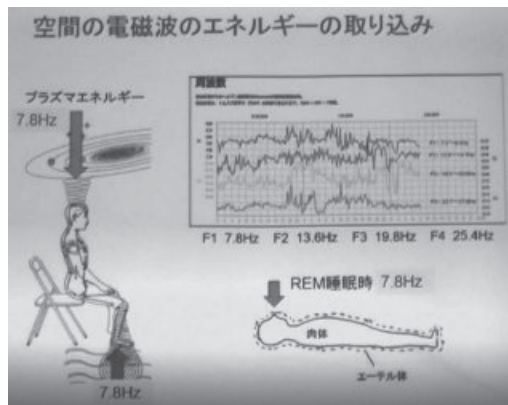
で「ミッドアルファ波」の周波数と同様のヴァンアレン帯の周波数にギャップがあるのですが、このギャップのあるところの隙を突いて脳が活動するのが、人間の知恵の脳波だと考えられます。

人間は素晴らしい文明を築いたのですが、行き詰まってきたのは、自然の知恵をまったく取り込んでいない環境を造り出してしまったということ。まだ間に合うので、気付いてときどき瞑想しましょう、ということになっていくでしょう。

取りあえず、私の期待はヴァンアレン帯から来る電磁波の周波数が4つだけはっきり分かっていますので、この振動に基づく地球上の鉱物でいえば結晶ができるかと、植物がなぜ発生したかということも、多分ヴァンアレン帯からのいろいろな揺さぶりにより構成が起きたのかもしれないし、動物の発生もまた揺さぶりから来たのかもしれないことは、想像ができますけれども、検証はできません。

逆に今現在我々が生きている状態で、脳波が測れますし、後で紹介致しますけれど、生後2ヶ月の

赤ちゃんの脳波も測れます。赤ちゃんの脳波と大人の脳波がどう違うのか、老人の脳波とどう違うのかを見ていったときに、生命が発生した段階でどういう振動が予想できるか、というのは議論できるかもしれません。



そこでこれも実際に測定してこようだと証明したいのですが、まだ想像の段階です。私たちが実は寝ているときの脳波を随分測りました。そうすると、よく言われているレム(REM)睡眠というのが、周期的に起きるんですよ。なぜか分からないのですが、目玉が早く

動く(Rapid Eye Movement)ことから命名されております。

レム睡眠のときの脳波をずっと見ますと、上図の右上4つの波形の重なりとなります。だいたい90分周期でレム睡眠は現れるということ、私自身の睡眠の脳波を何回も測っております。レム睡眠は5分から10分位の間で、上図のような脳波になるのですね。ということとはレム睡眠のときに空間と共鳴して、ヴァンアレン帯のエネルギーを取り込んでいるのではないかと、そして取り込んだエネルギーを、約90分後の次のレム睡眠まで脳が分配している、と勝手な想像をしております。そしてまた次のレム睡眠時にエネルギーを取り込んでいる、だから睡眠は大事なんだということになるのかもしれない。

私を含めてほとんどの人は、日中は7・8ヘルツ、あるいは13・6ヘルツの脳波はほとんど出まません。では何が出るかと申しますと、10ヘルツ中心の人間文化の情報処理の脳波状態です。

ところが、中に「えっ」という人がいるんです。「えっ」という

人の脳波を測ると、7・8ヘルツがすごく出ているのです。

「えっ」という人は例えば、こちらでも講演されたことがある、不食の弁護士秋山佳胤氏です。約3年前に私がお会いしたときは、まったく食べませんし、水も飲まないのです。それで弁護士の仕事をされていて、しかも趣味としてはマラソンだそうですね。走るんですよ！最近人気ですから、あちこちから呼ばれて講演されました。私も何回か聴きにいきまして、会場は皆笑うんですけど、ご本人は汗を一杯かいております。

でも水は飲まない、ものは食べないというので、会場から質問がありました。問「おしっこはしますか?」答「しますよ!」問「うんちは?」答「しますよ!」食べない、飲まないでどうして出るのか? 秋山さんはエネルギーはプラーナからとっていると言っていますが、そう言われると参っちゃいますね。水については、空気中に水分は一杯ありますから、皮膚の細胞から吸収して、血液に水を送れば補えるので、水は飲まなくてもいいかもしれません。

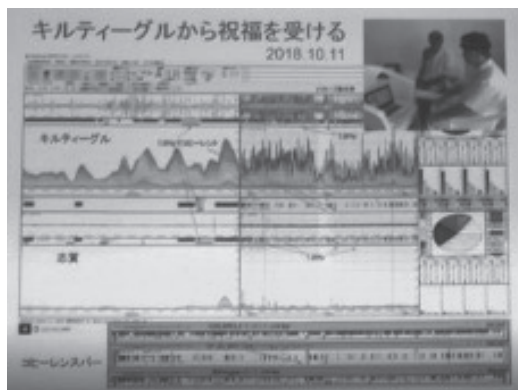
また他の事例では、睡眠時間が最近1日30分になってしまった人がいます。私がお会ったときには45分と言っておりましたが、まったく眠くもなくて日中元気で活動していて、その睡眠時間ということでした。

その方(堀大輔氏)も先の秋山さんも8年間その生活が続いているそうです。1、2ヶ月の修行ということではないのです。その方たちの脳波も測らせていただきました。7・8ヘルツが強いのですね。つまり、空間から一杯エネルギーを取り込んでいるのですね。私が思うには、せつかく秋山さんや堀さんがいるのですから、本当に生理学上の研究の知見のある人たちが、二人を被験者にして研究したら、今の栄養学とか生命維持の常識は、(我々はその基に生きてるので)それはそれでいいのですが、もう少し枠を抜けて、こういう人たちも存在しうるのだということも研究すれば、飢餓状態が解決できるかもしれませんし、今盛んに、熱中症を防ぐために水を飲みなさいと言われておりますが、秋山さんは熱中症になっていないのですね。我々の知識は

間違っていないのですが、変に偏りすぎています。もうちょっと幅を広くしたらいいのではないのでしょうか。

そういう変わった方々の脳波を測定しますと、日中は7・8ヘルツの脳波でエネルギーを盛んに取り込んでいます。ですからものを食べなくても仕事は出来ますし、マラソンも出来る、ひよっとして地面からも7・8ヘルツのエネルギーを取り込んでいるのかもしれない。

それに追加して他にどういう人がいるのかご紹介しますと、昨年(2018年)インドのジャイナ教の占星術師バブルジが来日したときに、私がお会いして脳波の研究をしていることを告げましたら、にわかに興味をもっていただきまして、ジャイナ教の最高聖者に会わせるので、インドに会いと呼ばれました。10月にジャイナ教の最高聖者キルティール(91歳)にお会いできました。聞くとここによりますと、この方は相当昔からまったく食べませんし、寝ませんし、盲目だそうです。



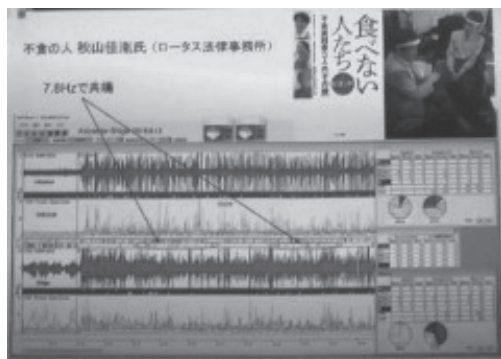
キルティールに元の大勢の信者が集まって来て、祝福を受けるのですが、私も祝福を受けました。そのときのキルティールと私の脳波を測定したのですが、私は普段結構アルファ波が出るほうなのに、キルティールの脳波の測定レベルで表示しますと、断然低く表示されます。ただ中味はキルティールからの7・8ヘルツの脳波に共鳴して、私の脳波も7・8ヘルツがかなり出ております。初めてお会いしたのは7・8ヘルツが出ているのは、共鳴するメカニズムがこの場に存在する

だと思えます。

実はキルティールの脳波にはいろいろな周波数の脳波が混じっているのですが、先ほどのヴァンアレン帯の7・8ヘルツ、13・6ヘルツ、19・8ヘルツ、25・4ヘルツが含まれております。だから食べない、寝ないのです。

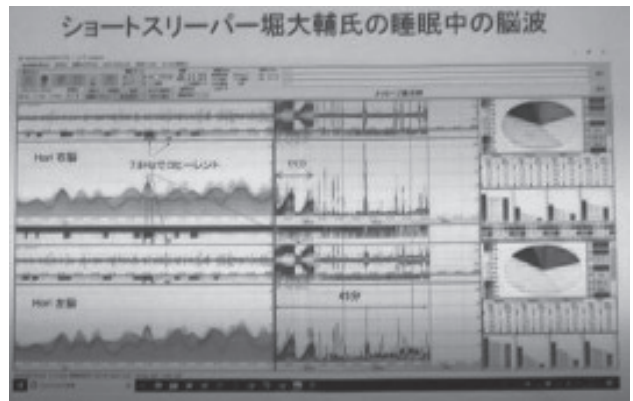
私は7・8ヘルツの脳波がすごく出るようになったので、うれしくなって「超人になれるかな」と思ったのですが、ホテルに帰って測りますと、まったく出ないのです。つまり、このキルティールのいる場に出るといふことなんです。2つ考えられるのは、心理的な影響、すなわちにわか信者で畏れ多いですから、やはり丁寧に扱うという心が出しているかもしれない、または実際に影響を与えているのかもしれない。

それから先ほどご紹介しました秋山佳胤氏と私の脳波(下図)ですが、しゃべっている間中、ノイズが一杯出ますが、その中に隠れて7・8ヘルツが一杯出て、共鳴しています。したがって秋山さんと一緒に過ごすだけでも、結構7・8ヘルツの脳波が誘発される



と思います。

次の図は、ショートスリーパー堀大輔氏の45分の睡眠中脳波です。真ん中辺り、11分間ものすごく凝縮されたレム睡眠が出ています。私たちが6時間から8時間かけて取っているレム睡眠を11分間でまとめて取っている感じなんです。だからこれ以上寝なくていいんだということなんです。これを見て私が堀さんに、45分睡眠でなくて、30分睡眠でもいいんじゃないかな、と伝えましたら、今は30分になったそうです。



第四五九回関西日本サイ 科学会研究集会報告

『聲』の効用について ～発声のメカニズムと健康～

講師 文珠 敏郎氏
(医学博士、耳鼻咽喉科音声臨床医)

講師 森本 まどか氏
(音声訓練士、ソプラノ歌手)

日時…令和3年6月19日
会場…まつむし音楽堂2F

これらの皆さんの脳波は、ヴァンアレン帯の4つの周波数帯に属しています。
また生後2ヶ月の女の赤ちゃんの脳波を測りました。これは本当に感激したのですが、右脳と左脳の脳波がずっと完全に重なりませんでした。そして7・8ヘルツ、13・6

ヘルツの周波数で強く共鳴しておりました。

え致しました。
進行は和田高幸（KPS会長）が担当。

役者や音楽家、アナウンサーなど「声」を使う職業は少なくありません。多彩な表現力を担う「声」は、身近でありふれた存在とはいえ、さまざまなコミュニケーションにおいて重要な役割を果たしています。それだけに疎かにはできないのは当然ですが、実はわたしたちの「健康」とも大きくかわっているのです。きょうは専門医の講演をとおして、「声」、あるいは「発声器官」について、さらに見識を深めていただきたく存じます。

旧字で書くと、『聲（こゑ）』には「耳」という字が入っています。声と耳はセットになっているのですね。耳は常時ひらいていて、目のように閉じることができませんが、音を聞き分ける能力には長けていて、ちよっとした不調や変化でも読み取ってしまうようです。もちろん自分の発する声も的確に聴き分けているにちがいません。

発声という行為は、口や喉はも

ちろんとして、耳や呼吸器官、循環や神経・内分泌系など、ほぼ全身と関連しています。したがって、正しい発声により、体調が改善されるといったこともあるでしょう。加齢にともない声帯やノドの機能が衰えてきますが、トレーニングにより難聴や誤嚥性肺炎など、病気の予防ができそうです。

きょうは、医学における「声」の専門家と音楽における「声」の専門家といった二つの立場から存分に語っていただき、声のトレーニングについて、さわりだけでもご指導いただけるよう画策していきます。どうぞよろしくお願い申し上げます。

◎講師のプロフィール

文珠敏郎（もんじゅとしお）氏
医学博士。耳鼻咽喉科音声臨床医。昭和11年、大阪市に生まれる。昭和37年大阪医科大学卒業、京都大学医学部耳鼻咽喉教室入局。京都大学医学部付属病院、天理よろづ相談所病院、近畿大学医学部付属病院に勤務後、大阪市阿倍野区で文珠耳鼻咽喉科医院・音声クリ

後半では音声訓練士・森本まどか氏らヴォイストレーナーにより正しい姿勢と呼吸法についての実技指導、また声の悩みにもおこた

ニツクの診療に35年携わる。閉院後、南大阪音声クリニック(小文式音声訓練研究所)特別顧問として後進の育成、また「声の相談医」として音大でも教鞭をとり、プロ、アマを問わず、声の悩みの解決に尽力している。著書に「声の悩みを解決する本」(現代書林)「大切な声を守り続ける本」(同)など。

森本まどか(もりもとまどか)氏 ソプラノ歌手。音声訓練士。大阪音楽大学音楽学部声楽学科卒業。朝日推薦演奏会をはじめ、イタリアのベスカーラ、フィレンツェ、オランダのコンセルトヘボウほか国内外の演奏会に多数出演。「こうもり」アデーレ役でデビュー、その後「メリー・ウイドウ」ハンナ、「カルメン」ミカエラ、「マリツア伯爵夫人」マリツア、「ほほえみの国」リーザ、「ウィーン気質」ガブリエル役で出演。第28回香川音楽コンクールでは「声楽部門第3位」、日本歌曲部門第2位。「日本歌曲全集第9集」、ヴォーカルアンサンブル「ノスタルジア」ファーストアルバム「心やすらぐ時を求めて」などCDリリース。

ース。関西歌劇団正団員。関西歌曲研究会、日本演奏連盟各会員。

コーディネーター・和田高幸 関西日本サイ科学会会長、元産経新聞記者。インタナーショナル・フリードリヒ・クラウ協会会員。論文に「音楽療法概論」(NPN S)、著書に「ニュートラルポイントの秘密」(アニマ2001)、「直観と環境テクノロジー」(浪速社)ほか。

主催・関西日本サイ科学会/協力・小文式音声訓練研究所

第四五八回関西日本サイ科学会研究集会報告

※コロナ禍で令和3年5月15日から日程変更された講演です

政木「磁気治療器」の現在(いま)〜政木和三(まさき・かずみ)先生(元阪大工学部工作センター長)とのご縁に始まった私の現在

講師 北野 幸治氏

日時・令和3年7月17日
会場・阿倍王子神社参集殿

関西日本サイ科学会がスタートした1970年代後半から80年代初頭の研究会では、自動炊飯器や湯沸し器、エレキギターなど数多くの発明品を世に出した政木博士が毎回参加しておられました。発明品の一つとして知られる「超強力神経波磁力線発生器」は3万台を超える大ヒットとなったものの、宣伝文句に効能が謳われたことが法に触れ、お蔵入りになっていました。

しかし復活を望む声が多く、今回の北野講師が当時の製品そのままに復刻されたのは朗報です。初代発売時から政木博士とともに製造販売に携わった北野講師の実父や鐺射寺の中村和尚のお話など、サイ科学会ならではの内容になることが期待されます。

講演内容

日本家電の父(生みの親)とも呼ばれていた天才発明家、政木和三先生の元を昭和5年(1930

年)生まれの実父が小学校の高等生(5年生)の頃より先生のご実家へ通い始めたのがご縁のはじまりで、実父が平成5年(1993年)に起業独立する際、先生が人生の集大成として発明された「超強力神経波磁力線発生器」製造のお仕事を賜わり、私自身も阪神大震災のあった平成7年(1995年)より合流、当時の林原生物科学研究所内にあった政木研究所の政木先生と先生の奥様とともにその機器の製造販売に従事させていただきました。

そんななか、平成10年の薬事法改定により、病気が治癒するという類いのパルス波の磁気を発する機器(正弦波の磁気は家庭用磁気治療器として許認可OK)の製造販売が認められなくなり、機器を「リング」という名に変更(命名は私)、そして、機器内部をアナログ回路方式よりデジタル回路方式へと変更し、水とお酒が美味しくなる機器という宣伝文句に変え再度製造販売を試みるも、やはり水面下にて病気治療を謳った裏の宣伝等々が仇となり、政木先生とともに実父も逮捕され、政木先生はご病気発症のため不起訴処分と

なりましたが、実父は先生の身代わりになるのだ！と薬事法違反の刑に処せられました。

その後、先生が他界され、実父は過去に3万5千台近く販売された機器の修理対応のみ従事していましたが、2010年に私が脱サラをしたのを機に、政木先生と父親の名誉回復のため、また、ユザーの方々からのご要望も多く寄せられていたので機器の復活を決意しました。

自己紹介にあります通り、政木先生のかつてのお仲間の方々からの有り難きご協力もあり、ブログやYouTubeの運営を含め機器の復活を目指して起業しました。

その後、実父が2019年7月1日に他界しましたが、様々な出来事による必然の流れにより、この2021年3月頃より本家本元であるアナログ回路式復刻版磁力線発生器を復活させるに至っていません。様々な表沙汰に出来ない不思議な現象や体験はもとより、人生の学び等々を現在のお師匠様である煎茶道黄檗賣茶流（おうばくばいさりゅう）中澤弘幸先代御家元や保江邦夫先生より親く賜わっている昨今ですので、その旨、政

木先生、鐮射寺の中村公隆先生、現在のお師匠様、保江先生等々、諸先生方のお教えや現段階・現時点で私が総合的に学び感じ実践してきた宇宙の法則について皆様へお伝え、ご紹介出来れば幸いに存じます。（講師記）

◎講師のプロフィール

北野幸治（きたの こうじ）氏

1967年大阪府豊中市に生まれる。政木和三先生（元大阪大工学部工作センター長）の著書に記されたお教えを2013年3月頃よりアメーバブログへ日々一日も欠かさず無償で掲載を継続しています。私の軸となる根本の仕事は、政木和三先生が発明された「超強力神経波磁力線発生器」の製造販売（完全アナログ復活版）です。

2014年に鐮射寺（かぶらいじ）の中村公隆先生より『2015年の春先から、日本が世界の雛形として始動する』という御言葉を頂戴したのを機に、今の私のお師匠様（煎茶道黄檗賣茶流中澤弘幸先代家元）と出逢い、そのお仲間内（門下）のおひとりである保江邦夫（やすえ・くにお）先生と

の出会いにより現在に至っています。日本が世界の雛形となるべく、世のため人々のために、微力ながらそのお手伝いに携わらせていただければ幸い、と現在のお師匠様の下で日々学ばせていただいています。



健康で長寿の生き方

九州日本サイ科学会前会長

森安 政仁

・健康とは、体と心と霊の三者の関係が調和状態にある時
・頑固がストレスを呼び、病気につながる
・物事に集中すると健康で長寿でいられる

世界中の人は、皆この世に修行に来ているのですから、若い時、中年、老後まで人生の勉強をしていると思います。昔から言われているように、若い時、他人の所で人生の修行をするのが良い。中年までの修行はいいが、老後の修行は大変になります。私の相談の中

から気づいたのは、三代目になると、言葉はうまいのですが、野菜、果物と一緒に温室育ちの人は、一回挫折すると立ち直るのが大変なようです。

私の経験では、おぼっちゃま、お嬢さまで育っている人が、老後の苦労が多いように思います。昔の諺通り、若い時世の中に出て人の痛みや思いやりの大切さを勉強することが大切です。

私の信仰の原点となるのは、40年前に志岐先生より教えて頂いた、人を憎まない、人から憎まれない生き方こそ健康の証だということ。40年経ってもそれを実行した人は健康で生活しています。そして家庭の調和が大切だと思えます。父親と母親に親孝行すると幸せが沢山あると思います。

若い時から争いばかりしていると、老後で幸せはないと信じます。そして、世の為、人の為に徳を積んだ先祖のいる方、若い時から社会に奉仕している人が、店に来ると、お客を沢山呼んでくれると私は確信しています。

ここ10年間の勉強で確かめたのは、会社でも個人の商店でも、組

し、力学変形に重畳する状態で、PK変形が進行している。0.07% C軟鋼板で、熱処理は真空中の焼鈍。99.99% Al圧延材、真空中焼鈍材。何れも多結晶体である(サイ科学、Vol.1, No.2, 1976、等参照)。PK変形の特長は、階段状変形のある事で、負荷時の階段状並びに除荷時の過度の戻り、これ等は通常の力学変形には無い現象である。つぎに硬さ変化をみる。熱的には最も安定な焼き鈍し材にサイ(気)を作用させると、より柔らかくなるこれは、サイ(気)が極小粒【光子対】なので結晶粒内の原子を素通りして結晶粒界に達し、結晶粒界にあるヒズミを緩和することによるのだろう。

このことは、応力ヒズミ曲線にも現われてる。つまり、変化曲線のサイ(気)による異常性にも、同一現象(軟化、硬化)が現れている。このことは、さらに破断面にも表れている。つまり小範囲の切断面内に延性波面(デンプル)と脆性破面(ブリットル)が多数表われている。以上、サイ(気)を作用させたときの多結晶材料に現れる異常性は、サイ(気)が極小粒であること、ならびにサイ(気)自体がヒズミを除去

する性質がある為であると判断できる。なお、この現象は、日本の少年たちの念力の場合には「+30%【硬化】～-30%(柔化)程度」であった。

「念写と透視」現象は、2010年に福来友吉博士によって発見された。先生は、「念」は願いをもったエネルギーとして時間や空間を超えて宇宙全体に広く充満していると主張した。つまり意識の一部は体外に放出されて、「念」として機能している。量子脳理論で著名なロジャー・ペンローズ(英、1931～現在)は、2020年度のノーベル物理学賞を受けた。そして、「意識は原子の振舞いや時空の中に、すでに存在している」と説明した。これは、福來說を理論的に確認したものとも受け取れる。著者らは、2021年に意識(ASC下)と物質の関係を提案した(次号参照)。

(注記)本研究に先行して宮内力、福田豊、両先生の「光湧きだし」実験がある(清田益章氏対象)、ご指導戴いた品川次郎先生に御礼申し上げます。

織の長たる人がうまく調和を作ったところが良い方にくというところです。

健康で一生を過ごす。その秘訣は人間関係をいつもありがたうの気持ちで過ごす生活だと思えます。いつも穏やかできれいな心で、神と先祖に感謝し反省することが必要です。このように祈りのある生活が大切です。

そうすることで寿命は伸び、自分や子や孫に徳が伝えられると思えます。このような生き方こそ何代も続くことになるでしょう。何代も続いている家庭では、地域に奉仕し、子どもに正しい生き方を教えていると私は思います。

20年来の友人が警察の署長時代、2年間死亡事故が0であったのですが、署長が替わったら、すぐ死亡事故がありました。これこそ徳を積んだ人の証と思えます。

商店でも会社でも、同業同士で単価で競うのではなく、その会社、商店の生き方こそ大切だと思えます。徳のある「会社、商店」と「会社、商店」同士が取引して

いると、このようなコロナ時代でも、目に見えない世界で応援されるでしょう。

病気の原因は、80%位は自分の心の想念が悪い方に怒り、憎しみ、妬みをもつことと共に、相手からの悪い想念が来ることで、体に不調が来たら、そのことに早く気づくことが大切だと思います。この状態を長い年月続けていると、先祖からいただいた肉体の弱いところが病気になるがちです。

頭痛、腰痛、しびれ、肩のこり、目の充血等、いろいろな不調がきます。相手が分かたら、その時早く相手に詫びることが大切だと思います。

これまで40年間、全国縁のある人を助け、自分も勉強させていたできました。心から感謝申し上げます。



いる原始仏教の經典の一つに法句經がある。

その最初に、

“意(おもい)は諸法(すべて)に先立ち、諸法(すべて)は意(おもい)に成る”

と説かれている。釈迦はこの言葉で、ここで言う統一への流れを指摘されたものではなからうか。誠に、人がこの世で最初に立ち上げるのできるものは意(おもい)であり、これこそ秩序を創り出す創造の働きの原点である。その意(おもい)は明らかでありたいものだ。

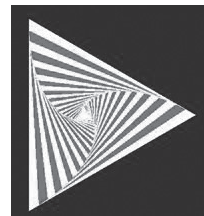
さて我々の住む現実の科学の世界に目を移すと、“統一への働き”の流れはIT という便利ではあるが(恐らくは)手に余る技術を創り出してしまった。その技術は我々の行動につきものの時間・空間に関する制限を取り払ってしまった。たとえばロンドンの出来事を知るのにかかった時間が年単位から月単位さらには日単位となり、ついには瞬時となってしまった。社会から時間の制限が消えたのである。同じく場所の制限も消えてしまった。この変化は、視覚の利用が発明されたカンブリア紀にも例えることができるのではないか。ご承知のように、カンブリア紀には生物進化の大爆発が起こった。同じような激動がこれから起きるものと推察できる。

“何事もまず意(おもい)が先に立つ”というお釈迦様の言葉に従い、これから予想される変

化の大波に対し役に立つように、私は今、自分の想いを込めてオンライン大学校の立ち上げを企画している。激動への対処に最も気を付けることは、現にある思い込みへの固執に気づきこれより離れることである。大学校の内容は、新しい気付きの方法とその気付きを具体化する基礎力の涵養としてある。何もない所に新しい意(おもい)を建てるという作業に直面して初めて、命の統一へ向かう働きを実感している。

結語：

確率論のランダムウォークの考察で、混沌は2つの異なった方向の働きへ整然と分離することを見出した。これを基に、自然現象に働く法則と命の働きの法則を併せて混沌に帰するという一つの仮説に達した。そこでまた、その法則に則っている自分とは何かという疑問が湧く。世界をこのように意識して眺めている自分がそこにいる。まるで再帰方程式のようである。その自分を眺める自分は集合意識ではなからうか。私は何かの視線を感じる。



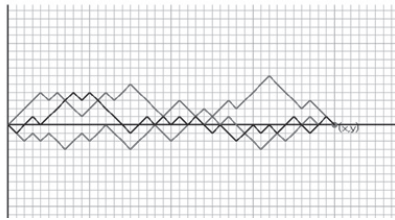
意識が物質化して、物質の作用を助けている

栗田 慶祐

脳波の周波数を下げた変性意識状態(ASC)になり、強く意念する。すると、超常現象(念力、PK)が生起してくる。この時、不思議な事に、「意識(念)が物質の作用を助ける」という現象がおきてくる。もともと、精神と物質は異質であって混ざり合うことは無いはずである。他方、「透視と念写」の原因は、陰陽サイ spin 対【光子群】「略称：サイ(気)」の作用であることが判明した(佐々木、佐藤、2018年)。サイ(気)は、変性意識状態(ASC)に入った能

力者から体外に放出され、意識体を形成する。このサイ(気)が、物質としての「【光】現象」ならびに「金属(鉄、アルミ)変形現象、硬さ」に対して、どの様な変化を与えるかについて、検討した。(物質としての)電磁波(ON、OFF)と、(意識体としての)「サイ(気)」の関係をみる。

電磁波とサイ(気)は光の一種なので、相性が良い。両者の間には単純な加算則が成立している。他方、一例として、金属を見る。金属の降伏点付近が念力(PK)の発生点に相当



最後は軸に戻るパス

直観的には、軸を切らない散らばったパスの方が圧倒的に多いように見える。多数回の自由な徘徊の末に最後に元に戻るパスは制限的に思える。大方がこのように感じる。しかし驚くべきことに、実は両者の数は同じなのである。これは、理論的に厳密に証明できる。

問題を詳しく述べると、次のようになる。

「 $2n$ ステップのランダムウォークの最終点での結果を分類する。最終点での位置は2つに分けられる。

- (1) x軸上にないパス
- (2) x軸上に戻っているパス

当面のパスの長さは $2n$ ステップに限る。この条件での(1)の散らばったパスの中の、パスの途中で一度でもx軸に触れたもの(それらは純粹にいつも同じ側にいたものではないパス)は、触れたところで新しいパスが始まるので除外される。すなわち(1)は $2n$ ステップで一度もx軸を切らないものに限る。

混沌としか見えないランダムな動きが、一度も軸に戻らない運動(これを拡散と呼ぼう)と最後は規則的に元の軸に戻る運動(これを統一と呼ぼう)の反対の性格を持つ2つのものに分かれるのである。しかも、1対1で。

この数学的事実から、私は次のような気づきを得た。

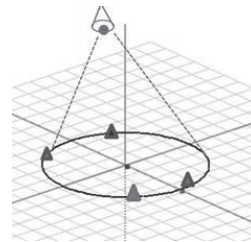
「我々の周りに認められる2つの反対方向の動き、すなわち物理的な拡散運動とバラバラな状態をまとめて秩序に向かわせる命の動きは、もともと宇宙にある混沌という実在から分離したものではないか。すなわち混沌という一つのものが、物理の法則と生命の動きの2つに分かれたのではないか。

混沌=物理の拡散法則+生命の統一の動き」

このように考えれば、2つの真逆の方向の動きが実世界に混在することが理解できる。最初

の生命が具体的に如何なるプロセスにより出来上がったかは未だ深遠な謎である。しかしこの統一の働きという根本原理を、今述べたように混沌に由来すると解釈することは可能ではないか。

この理由付けを是とすれば、人の気づきや創造のメカニズムの背景が非常にクリアになる。気づきとは、なにか類似性があると感じられる多様な事柄の中を貫く核心の発見である。その核心の発見への経緯は、途中までは理屈で追っていけるが、最後のステップでは飛躍が伴う。類似性を持つ多様な事柄の認識とその布置は、喩えで言えば、同一の平面上に散布しているがごときものである。これをその平面と同じ目線で見ると、全体をつなぐ隠された統一性は見つからない。その平面を拡張して平面を離れた視点に立ってのみ、新しいものが見つかる。この瞬間の飛躍のプロセスは、本然として流れる“命の統一性に向かう働き”に帰すしかない。



気づきにより見つけた新しい核心の展開が創造である。

さてこの“統一への働き”は進化の末、意識を生みさらに自己意識を生んだ。自己意識は物事の合理的な展開の理法に気づき、何かの処理において自分にとりうまい方法の工夫の知恵を見つけるに至った。この合理性の発見は、人類のある面での驚異的な発展の原動力である。しかしながら合理性には、自己意識を持つ判断の主体者自身の利が基準として含まれることは避けられない。ここに我・執着が発生し悪が生じる。聖書に“アダムが禁じられていた知恵のリンゴを食べ堕落が始まった”とあるが、このことであろう。統一の働きの進化の先の自己意識自体に“悪”の根源があることを重く受け止め、慎みを貴ぶ社会にしたいものだ。

釈迦のお説きになったことに近いとされて



〒271-0047 千葉県松戸市西馬橋幸町41-506 日本サイ科学会発行
電話 047-347-3546 FAX 047-330-4091 E-mail office21@psij.mail-box.ne.jp
公式サイト <http://psi-science.org> ML申し込み先 office21@psij.mail-box.ne.jp

気づき

日本サイ科学会会長 浪平 博人

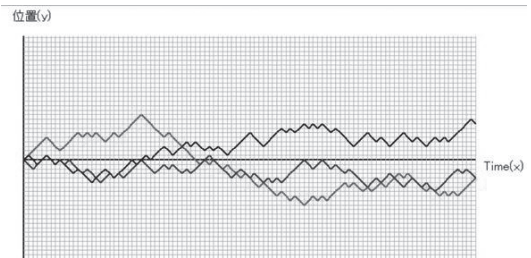
世に自然にあるものは、あまりに当然に思えるがゆえに、特別の契機がない限りその理由を問うことを思いつかない。

私は毎日自分の一日のために朝コーヒーを入れる。それは時間が経てば必ず冷たくなっている。気にも留めないが、理由を問われればそれは物理法則が熱の状態が一様になるように働くが故であることは知っている。

日課の川辺の散歩のたびに、雨を得て草木が勢いよく育つのを目にする。岩の裂け目の思いがけないところからも伸びている。草木が水と光と栄養素という簡単なものから自分を創り上げるということは学んで知っている。

これらのごく普通の事柄である。しかしながら注意してみれば、これらは2つの方向の真反対の原理に支配された現象であることが見出される。暖かいコーヒーの時間とともに冷めるのは秩序から一様に向かう物理法則に従う現象であり、もう一つは、バラバラな素材から秩序を創り出す命の働きである。この2つの異なった働きが共に存在することは疑いようがない。それは見慣れた当然なことであるがゆえに、その理由を問うことは思いつかない。しかし何となくこれを問わないことに私は居心地の悪さを感じていた。

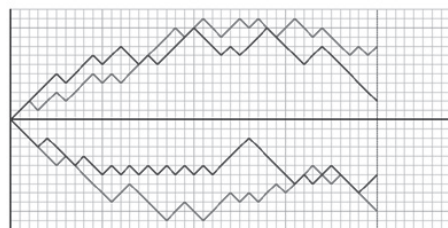
全く別の文脈であるが、確率論の一分野にランダムウォークがあり、これを詳しく考えることがあった。その運動は、時間の進展とともに一定の長さで上下に確率1/2で変化するものとモデル化することができる。次の図は、時間軸を横にその時のランダムな上下の位置を縦にとったそのありえる経過の軌跡である。



中心線は時間軸

多くのステップのとり軌跡(パス)を想像してみよう。それは文字通りランダムで、全体の姿はまさしく混沌の姿であろう。いま上下の位置が0である点が時間に沿って移動するものを軸と呼ぼう。ここで皆様に次の問いかけをしたい。「多くのステップ後に、その軌跡が一度も軸を切らない散らばったパスの数と最後に軸に戻った収束したパスの数とを考える。どちらの方が多であろうか」

比較すべき2つの状態を図にすると、次のようになり、どちらの方が多く起きると考えるかあなたの答えを聞いている。



軸を切らないパス



サイジャーナル

月刊
3-11-12
第460号

日本サイ科学会 令和3年11月1日発行

本部 〒271-0047 千葉県松戸市西馬橋幸町41-506 郵便振替 00100-2-15344 日本サイ科学会
電話 047-347-3546 FAX 047-330-4091 E-mail office21@psij.mail-box.ne.jp

東 北 〒981-0904 仙台市青葉区 旭ヶ丘1-36-1 アサビル201号 佐佐木 康 二 ☎ 022 (279) 0908・FAX 022 (274) 0097	中 部 〒455-0053 名古屋市港区 名四町113 眞 野 博 英 ☎ 090-9196-2963	北 陸 〒920-0031 金沢市広岡2-7-25 プレミス金沢駅西口1 804号 佐 藤 禎 花 ☎ 076 (234) 2034	関 西 〒545-0034 大阪市阿倍野区 阿倍野元町1-2 和 田 高 幸 ☎ 06 (6624) 0569・FAX 06 (6624) 5061	九 州 〒814-0015 福岡市早良区 室見1-1-3-2F 伽 羅 ☎ 070 (7782) 6216・FAX 092 (846) 8200
--	--	---	---	---

十二月本部例会のお知らせ

日時 令和3年12月19日(日)

午後1時30分～4時30分

会場 北とびあ9階901会議室

交通 JR京浜東北線王子駅下車

徒歩2分、ホーム最北端(赤

羽寄り)の階段を下り改札

口を出て見える高層ビル

会費 会員二千円(当日入会可)

一般三千円 学生一千円

講演

ESSPやPK現象を脳波で
解明する！

講師 志賀一雅氏

ESSPやPK現象は現代科学ではそのメカニズムが十分に解明されないまま未科学現象として好奇の対象だけで片づけられています。しかし日常生活ではESSPやPK現象を頻繁に活用しているのですから、計測可能な脳波を介在させて現象の解明を試みてきました。その結果、電離層にあるヴァンアレン帯のプラズマ振動によって発生する4種類の電磁波(7.8Hz、

13.6Hz、19.8Hz、25.4Hz)と脳波に含まれる周波数とが共鳴したことが分かりました。ちょうどアシックレコードのようにヴァンアレン帯が情報のクラウドになりエネルギーの供給源にもなっているようです。講演では実際に計測したいいくつかのデータをご覧いただきご討議いただきたく思います。

※志賀一雅氏はご自分で開発された脳波測定器で永年、多くのスポーツ選手、芸術家、瞑想家、能力者の脳波測定をされ、その独自の分析により、多くの発見をされ、論文も書かれております。また多くの有名な企業のスポーツチームのメンタルトレーニングにも貢献されております。気さくでお話も大変分かりやすい先生です。会員の皆様はご友人、知人をお誘いして是非ご参加ください。

◎志賀一雅氏のプロフィール
1937年 東京生まれ
1961年 電気通信大卒 松下電器入社
1976年 東大工学部計数工学科でα波研究(次頁に続く)

今月号の記事

- ◎十二月本部例会のお知らせ
- ◎年会費未納入の会員の皆様へ
- ◎新刊書紹介
- ◎関西日本サイ科学会11月～1月研究集会のお知らせ
- ◎第44回宇宙生命研究分科会予告
- ◎第6回占星学と運命創造学の研究分科会のお知らせ
- ◎令和3年度通常総会の報告
- ◎令和2年2月本部例会の報告I
- ◎第四六〇回関西サイ科学会報告
- ◎第四六一回関西サイ科学会報告
- ◎本部例会ビデオ映像販売
- ◎サイ(気)は、念力(PK)時に体外に放出されて意識体を作る
- ◎科学や科学技術の進歩・発展について新型コロナ禍の中で考える

◎年会費未納入の会員の皆様へ
「サイジャーナル3、4月号」に年会費納入用の郵便振替用紙を同封致しましたが、まだ未了の会員の方がいらっしゃいます。
日本サイ科学会の活動は皆様の年会費で支えられておりまして、現在会計も厳しい状況ですので、是非早めのお振り込みをよろしくお願い致します。

1983年 松下電器退社 脳力開発研究所設立

現在 日本サイ科学会理事、日本医療催眠学会顧問。

著書 奇跡の《地球共鳴波動7.8Hz》のすべて(ヒカルランド)他多数

※十一月の本部例会はお休みです。

★新刊書紹介

竹本良著「宇宙人革命」(青林堂)

学生時代からUFO問題に係わってきたので、もうかれこれ45年にもなる。何冊か共著はあるものの、単独で書いた著作はなかった！故に本書はいわば処女作となる。UFO関連の記事や論文を書くようになったきっかけ？

それは早稲田大学卒業の際も就職活動を全くせずUFOやオルゴンエネルギーの研究に明け暮れていた私が、森脇十九男先輩と共同執筆した論文「ダモクレスの時代を超えて」が月刊ペン誌1979年6月号(5/5発売)に掲載さ

れたことによる。当時住んでいた下北沢には幾つか本屋さんがあったが、一番近くの小さな本屋さん「ナント」数学者広中平祐先生のご関係の書店で、「あの、広中先生に渡していただけないでしょうか？」という、「お兄さんに渡せばいいのね？」と処女論文掲載号を受け取られた。「若いのだからなんでも思い切りやりなさい！」が広中先生のご託宣だった！以来、45年間猪突猛進でタックルしてきた集大成が本書である。御笑覧くださいね？

★サイジャーナル復刻版第1巻
[創刊号(1976年1月号)〜第15号(1977年3月号)]販売のお知らせ

価格 1000円(税別)

【購入方法】

購入方法は以下の2つの方法があります。

(1) Amazonで「日本サイ科学会」で検索をかければ、書籍が表示され、注文できます。

(2) 一般書店で購入する方法
書店に左記書籍情報を伝え、注文してください。

※プリント・オン・デマンド出版のため、店頭には並んでいません。
※書店によっては扱えない場合もあります。

【書籍情報】

・ISBN: 978-4-8150-2308-9
・書名: サイジャーナル (PSJ)
復刻版第1巻

・著者名: 日本サイ科学会
・出版社名: デザインエッグ社

★佐々木茂美先生の御著書2冊のご紹介

◎佐々木茂美・苗鉄軍著「心と物質(念写と透視)」

・電子書籍(Kindle版)
価格 1000円(税込)

◎佐々木茂美著「サイ(気)の計測と実用化」

・電子書籍(Kindle版)
価格 250円(税込)

・紙の本(デザインエッグ社発行、Amazon POD版)
価格 1280円(税別)

※いずれの書籍もAmazonで「佐々木茂美」で検索すればヒットし

ます。

関西日本サイ科学会
十一月研究集会のお知らせ

マイナスの『気』エネルギーを
防御するには

講師 橋本 和哉氏

(医療法人春鳳会はしもと内科外科クリニック理事長、医師、医学博士)

日時 令和3年11月13日(土)

13:30〜17:00(13:00開場)

会場 阿倍野市民学習センター

講堂

交通 地下鉄谷町線「阿倍野駅」

7号出口よりあべのベルタ
地下2階通路を通りエスカ

レーターで3階へ

会費 会員及び同伴の家族二千元

非会員三千元 学生一千元

講師を囲む懇親会

会費3500円 定員15名

※参加のお申込みは、関西日本サイ科学会公式サイト「参加

予約」フォームからお願い致します。

<http://adies.jp/kps/>

普通に生きていたら、知らずとも何らかの「マイナス（有用でない）」「気」エネルギーを誰しもが受けています。自覚症状がほとんど無い人もいますが、倦怠感などを感ずる人は少なくありません。

スピリチュアル相談に応じているとき「マイナスの気エネルギーを受けたいようにするにはどうすれば良いでしょうか？」といった質問をよく受けますが、これに答えるときはいつも戸惑います。マイナスの「気」エネルギーを防御する方法は、これさえやればOKというものでないからです。

マイナスの「気」エネルギーは多種類です。例えば特定の電磁波や生霊（いきりょう）の「気」エネルギーも含まれますが、その影響をブロックする方法はそれぞれ異なります。つまり、マイナスの「気」エネルギーは、その種類により防御法も異なるのです。ですから、どの程度防御できているのか？ も大切なポイントとなります。

マイナスの「気」エネルギーについて、防御の知識がある人は、それぞれの防御グッズを手首、指輪、首飾りなど付けておられることが少なくありません。ただ、それほどの程度、防御出来ているのか？ についてはあまり考えたことが無いと思いますが、実際には3割、4割程度の方が多いいです。

「気」エネルギーとは何かを分らずに人から聞いた知識だけで選んだグッズは、まったく効果がない場合もあります。そのグッズがマイナスの「気」を吸い込んでいけば、そのままマイナスの「気」を受け取ることもあるようです。そのグッズが100%の防御力があるか？ はぜひ検討していただきたい大切なポイントです。防御グッズが100%の防御力ある物だと判定されても、大抵は部分的な防御しかできていないことが多く、全身の防御ができていないのです。例えば、上半身だけ、あるいは左側だけとかで全身の防御ができていません。

今回の講座では防御グッズをどのように選べばよいのか？ またどのように使えば全身防御できる

のか？ また、日常よく出くわすマイナスの「気」エネルギーについての考え方、防御グッズの使い方などをお伝えします。また私がいかに使っている防御グッズについても紹介、さらに受講者が持つておられる防御グッズについてもチェックいたします。

防御グッズを既に使っておられる方やこれから防御グッズを求めようと考えておられる方、またクライアント（相談者）からマイナスの「気」エネルギーを受けやすいタイプのセラピストやコンサルタントさんには特に受講をお勧めします。

◎講師のプロフィール

橋本和哉（はしもとかずや）氏

大阪府生れ。大阪大学医学部大学院修了。医学博士。医療法人春鳳会 はしもと内科外科クリニック理事長。内科、神経内科、漢方などを専門とし、臨床に医療ヨガや気功を取り入れ、独自に開発した気当て診断、天賜気功で原因不明の疾患に対処やスピリチュアルな診療もしている。

神経学会専門医、東洋医学会専

門医、内科学会認定医、温泉療法医、NPO癒しと健康ネットワーク理事長、日本サイ科学会理事、関西日本サイ科学会副会長、ホリステイックスピリチュアル医学研究会理事。著書に「医師が語る霊障」（創芸社）ほか、医療ヨガに関する書籍多数。

関西日本サイ科学会 2021年放談会（懇親会）

日時 令和3年12月18日（土）

14:00～17:00

参加費 三五〇〇円（飲食費共）

会場 まつむし音楽堂2F

電話 06・6624・0559

交通 阪堺電車「松虫駅」下車

すぐ、地下鉄「阿倍野駅」から

徒歩10分

定員 15名

サイ現象の体験、研究成果などおきかせください。どなたでも参加できます。

※事前予約が必要です。非会員の方、ご同伴者も歓迎です。

席数に限りがありますので、参加ご希望の方は、関西日本サイ科学会公式サイト「参加予約」フォームからお願い致します。

<http://ladies.jp/kps/>

※十二月の研究集会はお休みです。

関西日本サイ科学会 一月研究集会のお知らせ

「デジタル化で変容する近未来」へ変貌する世の中。備えは万全か！

講師 水口 清一氏
竹田 稔幸氏

日時 令和4年1月15日(土)

13:30～17:00(13:00開場)

会場 阿倍王子神社参集殿(2階)
交通 ・阪堺電車上町線「東天下茶屋」駅下車徒歩5分
・大阪メトロ御堂筋線「昭和町」駅から徒歩15分
・まつむし音楽堂から阿倍野筋沿

いに徒歩10分

会費 会員及び同伴の家族二千元
非会員三千円 学生一千元
終了後に講師を囲む懇親会

会費3500円 定員15名

※参加のお申込みは、関西日本サイ科学会公式サイト「参加予約」フォームからお願い致します。

<http://ladies.jp/kps/>

第44回宇宙生命研究分科会

第9回 異能科学会議

テーマ ムーンショット

賛否両論鳴る国家プロジェクト「ムーンショット計画」PSIの視点から眺めてはいかがだろうか？

未来科学、PSENCEからの提言！

日時 令和3年12月26日(日)

午前10時～午後4時30分

会場 北とびあ7階第2研修室
交通 JR京浜東北線王子駅下車
徒歩2分、ホーム最北端(赤羽寄り)の階段を下り改札

口を出て見える高層ビル

参加費 一般二千元
学生/サイ・サトル会員 一千元
宇宙人 0円(但し受付の要認可)

※事前参加申し込みは不要です。

※当日会場にて直接、現金にて参加費をお支払い下さい。

(世話役 阿久津 淳)

第6回 占星学と運命創造 の研究分科会

日時 令和4年1月30日(日)

午後1時30分～4時30分

会場 北とびあ9階901会議室
交通 JR京浜東北線王子駅下車
徒歩2分、ホーム最北端(赤羽寄り)の階段を下り改札口を出て見える高層ビル

会費 会員 一千元(当日入会可)
一般 二千元 学生 一千元

※定員がありますので後述の★欄をご覧ください。ご参加予約願います。

※当日会場にて直接、現金にて参加費をお支払い下さい。

テーマ

2022年度春分図による未来予測と個人の運勢診断

講師 瀬尾 泰範氏

西洋占星学では、年度にあたる1年間(春分の日から翌年の春分の日まで)のその国の運勢を占うとき、太陽がちょうど春分点(牡羊座0度)にきたときのその国の首都におけるホロスコープチャート(春分図)を描いて診断致します。アストロハーモニックでは、周波数1～9までの「ハーモニック・チャート」も使って、より詳細な診断をしております。

これまでも2020年度の春分図の診断はその年の1月の分科会で解説し、2021年度の春分図の診断は分科会がコロナ禍で延期されたので、アストロハーモニックのメルマガで解説致しました。

2020年度は「アストロハーモニックチャートβ」におけるハーモニック周波数4と周波数8のチャートがパワーがかなり高くなり、土地に拘わらず世界的な問題が起ることが読めました。

また2021年度は、1月12日発行の「新アストロハーモニック通信 Vol.4」で

『以上から、コロナ禍の今後を判断しますと、(ハーモニック・チャートでは)全体的にグランドトラインが多く形成され、周波数3、6のパワーが高いのと、ハー下な方の周波数8で上記の海王星の絡む2つの調和三角形が形成されるので、ワクチンの接種等で、新年度後半までにはかなり収束されると予測されます。』
と配信致しました。』

<https://astro.h.com/2021/01/11/2021-venal-equinox-harmonic-chart/>

今回も2022年3月20日0時34分の春分図について、「ホロスコープチャート」と「アストロハーモニックチャートβ」を使って、主に2022年度の日本の診断をご紹介します。

また西洋占星学のハーモニクス理論に基づく当会独自の「アストロハーモニックチャートS」(月運チャート)を使って、参加者の運勢診断を致します。

参加者個人別に今後18ヶ月の月運チャートを配布して見方を説明し、自由に質問を受けながら、個人の運勢診断を分かりやすく解説致します。

さらに水星、金星、火星、木星、土星の2022年1月～2023年6月にかけて、それぞれの星が通過する星座運行による、比較的短周期の環境運の見方と対処法も解説致します。

参加ご希望の方は以下★の2つの場合を見て、お申込み願います。

◎瀬尾泰範氏のプロフィール

静岡県清水市(現静岡市)生まれ。西洋占星学を40年以上研究、かつプロとして診断もし、70年代に英国のJogn M. Adey氏が提唱したハーモニクス理論を發展させて、独自の「アストロハーモニックチャート」を使い、パーソナリティや才能、運勢等の新しい診断法を確立した。

一般人レベルの念動力も測定できる「サイボテンシャルメーター」を開発し、PK・ESP能力の養成も指導している。

「才能開発研究所」、「アストロハーモニック」を主宰、日本サイクソロジー理事。

★既に分科会に参加されて、当会のホロスコープ(出生天宮図)をお持ちの皆様へ

分科会では参加者ご本人(あるいはご子息等)の月運診断チャート18ヶ月分を当日配布し、診断に利用致します。

配付資料準備のため令和4年1月23日(日)までに「1月30日分科会参加希望」と書いて
office.21@psjmail-box.ne.jp宛
てにメール送信いただくか、
FAX 047-330-4091
にFAX願います。

★初めてご参加の皆様
参加者ご本人(あるいはご子息等)のホロスコープ(出生図)と月運診断チャート18ヶ月分を当日配布して、診断に利用致します。

配付資料準備のため令和4年1月23日(日)までに「1月30日分科会参加希望」+以下の出生データを書いて

office.21@psjmail-box.ne.jp宛
てにメール送信いただくか、

FAX 047-330-4091
にFAX願います。

☆出生データ☆

◎氏名

◎氏名の読み方

◎メールアドレス ◎電話番号

◎西暦での生年月日

◎出生時刻(午前・午後○時○分まで分かれれば、より診断が正確になります。分からない場合は不明と記してください)

◎出生地(都道府県・郡市区町村・町名と番地まで分かれればベストです。こちらで緯度と経度を出します。)

※昨年12月21日に創刊されました占星学のメールマガジン「アストロハーモニック通信」は毎週月曜日に配信しております。

内容は

・ 運命創造学に基づく指針

・ アストロハーモニックチャートによる翌週の社会全体運診断(占星学的六曜)

・ 瀬尾泰範のプロダ

・ 西洋占星学、ハーモニクス理論の基礎からのレッスン

等です。分科会参加者にはすべて配信しておりますが、今回分科会に参加できない方も配信希望を歓迎致します。

office21@psi.mail-box.ne.jp

宛てに「占星学のメールマガジン希望」と書いて送信願います。

令和3年度通常総会の報告

日本サイ科学会

会長 浪平 博人

◎令和2年度本部事業報告

1. 会員の現状(令和3年8月末現在)

名誉会員	1名
維持会員	3名
正会員	137名
学生会員	19名
準会員	33名
合計	193名

2. 講演会、研究集会

本部は10月の「第29回全国大会」を含み、計7回の例会・分科会を開催した。

◎本部例会・大会(敬称略)
令和2年

7月19日(日)「不思議体験談、写真映像発表・討論会」

9月19日(土)山崎正男「多能性幹意識の誘導による超能力の覚醒とシーター波の脳波(iPT意識)」

10月24日(土)第29回全国大会

「シンポジウムテーマ・サイと免疫力」ガン・ウイルスとの闘いも含めて」

◎分科会

☆宇宙生命研究分科会

(世話役 阿久津淳)
令和2年

7月23日(木)第40回「第14回 UFO

O・オーブシンポジウム」

12月20日(日)第41回「第8回異能科学会議」

令和3年

3月28日(日)第42回「第3回ソクラテスシンポジウム」

☆スピリチュアル研究分科会

(世話役 小林信正)

令和2年

10月31日(土)第11回スピリチュアル研究分科会

☆占星学と運命創造学の研究分科会(世話役 瀬尾泰範)

令和3年

1月17日(日)第6回占星学と運命創造学の研究分科会(緊急事態宣言により延期)

3. 通常総会

令和2年9月19日(土)北とびあ

901会議室で開催

4. 全国理事会・評議員会

令和2年9月19日(土)北とびあ

901会議室で開催

5. 本部理事会(第221回)を

7月に1回開催した。

6. 出版物

「サイ科学」第42巻第1号を発行した。

「サイジャーナル」第451号から第456号までを発行した。

◎令和3年度本部事業計画

・10月23日(土)に創立45周年記念大会(シンポジウムテーマ「サイと瞑想」)開催する。

・本部例会を3回(4、12、2月)開催する。

・宇宙生命研究分科会を3回(7、12、3月)開催する。

・スピリチュアル研究分科会を2回(5、11月)開催する(延期)。

・占星学と運命創造学の研究分科会を1回(1月)開催する。

・本部理事会を4回(4、8、12、2月)開催する。

・全国理事会評議員会、通常総会を1回(9月)開催する。

・サイジャーナルを6回発行する。

・論文集「サイ科学」を発行する。

・公式サイトを運営する。

・「心を科学する博物館 サイ科学遺産」の資料を整備する。

・その他

◎活動方針として

・刊行物に種々の分野の解説・応用や新鮮な情報を増やす。

・会の活性化を図るため、例会等でアンケートを実施、活用する。

・謎、不可思議と思えるミステリー写真や映像などを募集し、展示発表する。

・体験型やセミナー(ワークショップ型)の例会を開催する。

・インターネットの公式サイトやメーリングリストを活用する。

・雑誌等の告知欄やメールマガジン

ンに行事の予告を載せていく。
 ・地方日本サイ科学会との連携を深める。
 ・地方からも講師を招く。
 ・理事や若手の幹事(理事候補)、評議員を増やす。
 ・その他

◎地方日本サイ科学会

東北日本サイ科学会

会長 佐佐木 康二

◎2020年度事業報告(敬称略) 2020年

4月11日 第230回研究会総会(磁流研究室)

*2019年度事業報告、2020年度事業計画

*「ヒーリングの原理、ヒーラーがやっていること」佐佐木康二
 6月13日 コロナ禍のため延期(第231回研究会)

8月8日 第231回研究会(日立システムズホール仙台)

*「真の霊能発揮のためのアンチエイジング」新型コロナウィルスの抑制実験をおして」

佐佐木康二

10月10日 第232回研究会(せんだいメディアアテーク)

*「月の魔力」佐佐木康二
 12月12日 第233回研究会(せんだいメディアアテーク)

*「霊能は善から生まれる 真の霊能発揮のための究極の方法」

佐佐木康二
 2021年

2月13日

第234回研究会(仙台市民会館)

*「歴史は神々の競合で動く」

佐佐木康二

◎2021年度事業計画

東北日本サイ科学会は、創始者岡田幸千生が掲げた目的、「聖人及び超能力者の先人たちが出来るだけ深く探求して、誰でも本来的に持っているはずの超能力を万人に成長させて人類の活動能力を本質的に高めること」を今後も目指し、次の事業を行う。

1. 定例研究会の開催

定例研究会を偶数月第2土曜日に開催する。先人や研究者の成果を学び、また各人の知恵と知識を持ち寄る。サイ科学関係の著名人の講演会等は計画としては準備せ

ず、機会がある折りに考慮する。

2. 「東北日本サイ科学会研究抄録」の編集

3. 長期研究テーマの推進
 サイ現象の観測量化、気・意識

の種類の見分け方、「念写」写真・「オーブ」画像等の分析・検証、意識純化・宇宙意識への目覚め、地震予知、数秘術・秘数の科学性

の研究、フリー・エネルギー装置の研究、過去世・霊性・霊能の研究、食とサイ能力の関係の研究

4. 講演会等の開催

「念写実験」等のテーマで8月に実験会を開催する

5. 会推進スタッフの充実、本部会員・会員の勧誘

6. 「岡田文庫」(福来心理学研究所との共同事業)及びビデオ資料等の閲覧サービス・管理

中部日本サイ科学会

会長 眞野 博英

◎2020年度事業報告

2回の研究集会はコロナ禍のため、中止となりました。

◎2021年度事業計画
 コロナ禍のため、現時点で研究集会は未定です。

北陸日本サイ科学会

会長 佐藤 禎花

◎令和2年度事業報告(敬称略)
 令和2年

6月28日(日)テーマ『マインドフルネス・セルフケア』佐藤禎花

7月26日(日)テーマ『神道の呼吸法と神道の靈魂観 人体の生理作用と心理作用と心霊作用』

佐藤禎花

9月6日(日)テーマ『心の不調、ストレスに負けない精神力は食事から』佐藤禎花

12月13日(日)テーマ『嗅覚とオラオイル(アロマ)』佐藤禎花

令和3年

3月28日(日)テーマ 佐々木茂美 著サイ(氣)の計測と実用化より『氣(サイ)の基礎知識』

佐藤禎花

◎令和3年度事業計画(敬称略)

令和3年

4月25日(日)テーマ『祈りの力 村上和雄先生追悼』佐藤禎花

5月16日(日) 第1部『オキシトシンと皮膚』

第2部『福来友吉「念写」について』佐藤禎花

いて』佐藤禎花

6月27日(日)テーマ『心の使い方による体の変化』佐藤禎花

※令和3年7月以降は、不定期にて定例会開催予定

関西日本サイ科学会

会長 和田 高幸

◎2020年度事業報告(敬称略) 2020年度

4月〜5月は休会

6月20日 第449回研究集会

(会場:まつむし音楽堂)

「病める地球の処方箋」〜20

20年は大転換期」小澤頼仁

7月19日 第450回研究集会

(会場:まつむし音楽堂)

「死ぬまで元気で生きられる場の医学健康法」生一智之

9月19日 第451回研究集会

(会場:まつむし音楽堂)

「知られざる童謡(わごうた)の世界」

世界 童謡は言葉の結晶」

慈の(よしの) ピアノは津村和泉

10月17日 第452回研究集会

(会場:まつむし音楽堂)

「現役医師が体験した未知のサイ現象について」

UFOの目撃を巡る異常体験と身体的影

響など」高木伴幸

11月21日 第453回研究集会

(会場:大阪市立阿倍野学習センター)講堂

「人生の質を高める『魂』リーディング」橋本和哉

2021年

1月16日 第454回研究集会

(会場:阿倍王子神社参集殿)

「どうなる2021年、そして近未来社会は」新しい文明の始まりを予感」水口清一

2月20日 第455回研究集会

(会場:阿倍王子神社参集殿)

「宇宙の響きで生きる」ゼ口磁場発生装置」の神秘」

上森三郎

3月20日 第456回研究集会

(会場:阿倍王子神社参集殿)

「出口王仁三郎と霊界物語」

出口孝樹

◎2021年度事業計画(敬称略)

2021年

4月17日 第457回研究集会

(会場:阿倍王子神社参集殿)

「地球外生命体が人類の祖先だった!?」上部一馬

(5月は休会)

7月17日 第458回研究集会

◎令和2年度事業報告

コロナ禍のため、研究集会は未開催です。

◎令和3年度事業計画(敬称略)

令和3年

11月9日(日)九州日本サイ科学会新会長あいさつ

テーマ「近年の霊界の事情」

(会場:阿倍王子神社参集殿)

『政本「磁気治療器」の現在(いま)』政本和三(まさき・かずみ)先生(元阪大工学部工作センター)長)とご縁に始まった私の現在」北野幸治

8月14日 関西日本サイ科学会

夏季放談会(会場:まつむし音楽堂)

9月18日 第459回研究集会

(会場:阿倍王子神社参集殿)

「コロナ禍の深層」井上正康

10月16日 第460回研究集会

(会場:阿倍王子神社参集殿)

「数字で読み解くヒトとセカイ、ミライ」難波双六

※研究集会 11月以降は未定

九州日本サイ科学会

会長 伽羅

◎令和2年度事業報告

コロナ禍のため、研究集会は未開催です。

◎令和3年度事業計画(敬称略)

令和3年

11月9日(日)九州日本サイ科学会新会長あいさつ

テーマ「近年の霊界の事情」

まだ本には載っていない最近の話し」を皆で楽しく意見交換し合いましょう」会場 博多駅前貸会議室(八百治ビル エイムアテイン貸会議室5・I(アイ)ファシリテータ 森安前九州日本サイ科学会会長 および 伽羅

※以後の活動は九州日本サイ科学会の皆様の意見を伺いながら進めて参りたいと存じます。

「令和2年度決算報告」

収入			
項目	予算	項目	決算
会費	1,600,000	会費(正)	1,256,000
例会	400,000	会費(学生)	120,000
寄付	400,000	会費(準)	145,000
本・他	100,000	会費(維持)	40,000
繰越金	1,377,527	会費(賛助)	0
合計	3,877,527	入会費	6,000
		例会収入	226,000
		本会寄付	702,000
		本・他	34,440
		広告料	0
		前年度繰越金	1,377,527
		合計	3,906,967

収入		支出	
項目	金額	項目	金額
会費	1,500,000	ジャーナル発行	500,000
例会	300,000	会誌発行	250,000
寄付	400,000	人件費	1,000,000
本・他	50,000	例会会場費	150,000
繰越金	1,384,723	講師謝礼	120,000
合計	3,634,723	事務用品	120,000
		郵送・配送料	50,000
		通信費	40,000
		会議・打合せ	60,000
		交通費	10,000
		事務所維持費	150,000
		郵便・銀行振込料	7,000
		予備	100,000
		来期繰越金	1,077,723
		合計	3,634,723

〔令和3年度予算〕

支出		
項目	予算	決算
ジャーナル発行	600,000	562,100
会誌発行	300,000	264,000
人件費	920,000	1,065,000
例会会場費	150,000	77,995
講師謝礼	120,000	32,000
事務用品	120,000	151,626
郵送・配送料	50,000	41,811
通信費	40,000	46,292
会議・打合せ	60,000	25,998
交通費	10,000	0
事務所維持費	150,000	144,152
郵便・銀行振込料	2,000	6,820
予備(予稿集印刷代)	100,000	104,450
来期繰越金	1,255,527	1,384,723
合計	3,877,527	3,906,967

令和3年度日本サイ科学会役員
構成(*印は新任または改選)

名誉会員 品川次郎
特別会員 トレイシー・アッシュ
(Tracey Ash)

名誉会長 佐々木茂美
会長 浪平博人
理事長 久保田昌治
副理事長 小林信正
顧問 品川次郎

地方会長兼理事

関西日本サイ科学会名誉会長
河野明夫

東北日本サイ科学会会長

佐佐木康二

中部日本サイ科学会会長

眞野博英

北陸日本サイ科学会会長

佐藤禎花

関西日本サイ科学会会長

和田高幸

九州日本サイ科学会会長

伽羅*

理事(常任理事を含む)

阿久津淳、石川允朗、

大木高伸、小林泰樹*

小牧昭一郎、志賀一雅*、
徳永康夫*、中島敏樹*、
鯨江勇*、橋本和哉、
苗鉄軍*、渡辺宙明*

幹事 小澤佳彦

評議員

占部浩一、瓜生昌代司*、
鴨川裕司*、川村隆夫*、
小林隆文*、佐藤ひろ子*、
谷口五月*、飛田洋子、
三浦良江*、

監事 未定

◎基幹論文賞表彰

基幹論文賞

東京都 久保田昌治殿

本会は定款細則第十八条により総
会の議を経て 貴下の研究活動に
対し基幹論文賞を贈り 感謝の意
を表します

令和3年10月23日

日本サイ科学会会長 浪平博人

題目「強電解水の活性化メカニズ

ムの解明」

水を強電解すると水の電気分解が
起こると同時に電離反応が進み
電気伝導度の向上や構造変化が起
こり活性水の機能に大きく寄与する

※今年度の表彰式は10月23日(土)
創立45周年記念大会で行われます。

令和2年2月本部例会報告I

「カタカムナ潜象物理」を基
にした生命創造の基礎構造
(仮説)による意識体ゼロ化
を可能にするヒーリングメ
ソッド

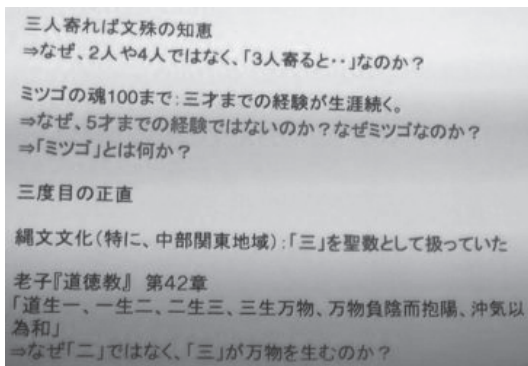
講師 アマナ(呉清恵)氏

今日は、無から有、0(ゼロ)か
ら現象界に形や生命が生まれる基
本原理について、私自身カタカム
ナの理解に基づく仮説についてお
話したいと思います。「カタカ
ムナ潜象物理」は膨大なのですが、
今日はその内のほんの基礎につい
て、お話をさせていただきます。

その応用に関しましては、量子世界には二つの特徴があると言われています。一つは「非局所性」、もう一つは「観測者効果」です。それでは「見る」という事がどういうことなのか、についても今日のカタカムナ潜在物理の基礎講話のお話を通して、理解を深めることができるかなと思います。「見る」という事を通して、ヒーリングにも活用できるわけです。

本当の結論の結論は、生命創造の基礎構造というのは、抽象的なレベルで申し上げますと、正三角形四つでできる正四面体です。私はこちらを3+1の構造と言っておりますが、それが生命創造のプロセスの中の最小単位なんですね。これを仮説として提示しております。これはカタカムナ潜在物理だけではなくて、縄文土器の模様の解釈との比較を通して出てきた考えなんです。

この3の構造は、日本では「3人寄れば文殊の知恵」とか「ミツゴの魂100まで」という諺があります。では2人あるいは4人ではなくて、何故3人なのか？何故5歳までの経験ではなくて、3



歳までの経験なのか？「ミツゴ」とはいつたい何なのか？

私たちはあまり考えないで、「三度目の正直」といったり、「三々五々」とか、3という数字を結構使っております。でもその本当の意味は理解していないと思います。縄文文化では、特に中部・関東地域では3を「聖数」として扱っています。その流れが文化の基底となつて、「ミツゴの魂100まで」というような諺の中で、英智となつて、引き継がれてきているのだらうと思われれます。老子の「道徳教」第42章の「タオ

が一を生み、一が二を生み、二が三を生み、三が万物を生む」というふうに書かれているのですが、何故「二」ではなくて、「三」が万物を生むのか？それについては老子の研究者も「ノーコメント」なんです。そういうことから「三」というのは、深い意味があるな、と思います。それについての理解を今日は一つの仮説として提供したいなと思います。

自己紹介を致しますと、私は現在大阪経済法科大学アジア研究所客員研究員として所属しております。日々主として時間を費やしているのは、「ルミナクリエイション」の個人事業主として、ヒーリングを行ったり、それを教えたりもしております。アカデミックな背景としましては、大阪市立大学の経済学部大学院修士課程と博士課程(国際労働市場論)を満期終了しております。その後、カリフォルニアには家族で移つて、カリフォルニア統合学研究所で統合学(文化人類学)博士として研究しております。英語の著書を基にして、昨年日本語の「潜在のサイエンスで解く 縄文・カタカム

ナ・レイキ」という一般向けの本も出版しました。

今日のお話はその内容とほぼかぶるのですが、プラスαとしまして、実践的な面でお話ししたいと思っております。

私は昔社会運動をしておりますが、子供を産んだ後、チエルノブイリの事故が起こりまして、そのとき本当にショックを受け、「未来の子供達に自分はいったい何を遺せるんだろうか」と非常に悩み出しました。社会を変革するときのアプローチとして、ただ批判してというやり方ではなくて、違うやり方はないかと探し始めました。

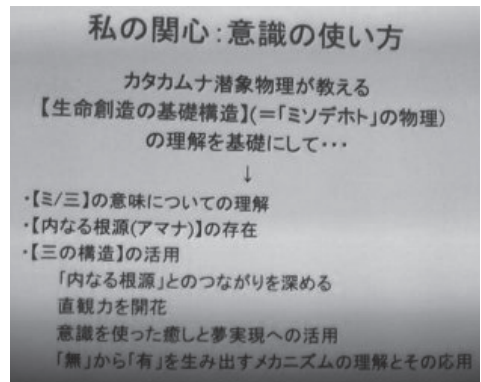
そしてカタカムナ文庫に出会いました。このカタカムナ文庫は自分にとって驚きであつて、結局大卒での研究や社会運動も全部やめてインドに行きました。そこでもらった名前が「アマナ」というもので、たまたまこの「アマナ」というのがカタカムナのキーワードになるような言葉なのです。それ以来この名前を使わせていただいております。

その後、カリフォルニアのバークレーに家族と共に移り住んで、約15年くらい「ライトボディの活

「性化」を基礎にしたライトワークを学び実践し、レズリーグレイとのシャーマニックワークも実践しました。博士課程の研究の傍ら、個人やグループに冥想やヒーリングセッションを提供してきました。

私が何のためにこういうことをしているのかと申しますと、私たち人間が忘れてしまったことがあるのではないかと。それが社会運動をしていた中でオルタナティブ（主流の方法に変わる新しいもの）を求めたときの一つの解答だったんですけれど、自分の中の「内なる根源（アマナ）の存在」を思い出して、それとのつながりを回復し、そこから人と人がつながり合う多様性を尊重する社会を創りたいということなのです。

カタカムナを学んでいる先生方は最近沢山いらっしゃいます。私の関心は意識の使い方です。特に今日お話しするような3+1の構造とか、人間の中に「内なる根源（アマナ）」があつて、そこに意識を向けて実践的にやっていくことが重要だと伝えたい。



3+1の構造の活用は、自分の内なる神、根源の部分とつながりを深める上で、本来に方法を示唆しているわけです。直感力が開花したり、意識を使った癒しとか夢実現に活用できます。これをもっと突き詰めて行くと、無から有を生み出すメカニズムを理解でき、それを応用することができます。

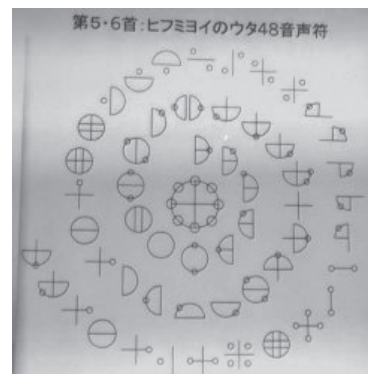
「カタカムナ潜在物理」とは？
その基礎的世界観

「カタカムナ文献」とは榎崎臯月氏（1899—1974）が平十字という人から見せられた巻物に書かれた抽象図形からなる80個の渦巻き図象のことです。

榎崎臯月氏はそれを20日かけて手書きで書き写し、以後5年かかってそれを解読し、後継者の宇野多美恵氏（1917—2006）と共に、カタカムナ文献の解読の成果を『相似象』に発表していきました。榎崎氏お逝去後も、宇野氏は解読を継続し、全部で27冊が刊行されました。

各渦巻きは分かりやすい語調で宇宙やイノチのサトリを説明したウタになっていきます。榎崎氏は「科学が追いつくには、1000年はかかるかもしれない」と言っており、80首の内、72首までの解読が出版されています（第16号2004年）。

榎崎臯月氏によると、「カタカムナ潜在物理」というのは、上古代（一万年以上前）のアジアに存在したと考えられる人々が、その非常に高度な直観によって、宇宙が発しているヒビキ（波動）を48の音として観じ分け、それぞれのヒビキの意味を48の抽象的な音声府で表現したものです。それがこの図でして、真ん中の十字円の上の半円図から右回転で



5首
ヒフミヨイ
マワリテメクル
ムナヤコト
アウノスヘシレ
カタチサキ
6首
ソラニモロケセ
ユエヌオヲ
ハエツキネホン
カタカムナ
7首
マカタマノ
アマノミナカヌシ
タカミムスビ
カムミムスビ
ミスマルノタマ
というように読みます。

彼らは、生命の発生、宇宙の遷移についてのサトリを子孫に伝えるため、それらの音声府や図象文字を使って、イノチや宇宙の物理についてのサトリを80の渦巻きで表しました。

相似象とは「構造」の相似性

・カタカムナのサトリは、イノチの働き、自然の働きの「構造」について、相似性を観察することに基づいている。

・「相似象」とは、要素と要素の結びつき方、組み合わせの在り方、つまり「構造」が相似しているということ。

・相似の「構造」で示されるもの＝同じような力の働き、観念、思念、深い意味、象徴的意味

・ミクロからマクロの全てのレベルで、同じ構造が見いだされる時、同じチカラの働きがある

「カタカムナ」という言葉

現象の背後には潜在が内在し、万物万象はカムから発生する。

つまり、生命の根源は「カム」であることを示す言葉。

・現象の背後には、「カム」が遍

満している。万物万象は潜在のカムから発生し、カムが刻々とイノチを供給し維持してくれている。

・「カ」とは、カムの微分量、量子よりもはるかに細かいナノレベル以下の不可視の粒子。

・「カタ」とは、「カ」（潜在）から現象宇宙に分離独立（タ）したもの、すなわち「片」であり、「形」をもつものであるということ。

・「カムナ」はカムから何回も何万回も（ナ）出たモノ。

「アマタマ」（真ん中の十字円）は、宇宙を表し、周囲の小円はそこからカムの粒子が浮上してくるものです。「アマタマ」は収縮と膨張を繰り返しているのですが、収縮したときに、小円がポンと出てくるわけですね。小円の位置は十字横線の右側にある小円から左回りに「ヒフミヨイムナヤ」となっており、イノチの発生のプロセスの意味を小円の位置が表しております。横線は生命系、モノとか物質を表しており、縦線はカムの力によってイノチを供給されること、目に見えない潜在からの粒子がポ

ンと飛び出してイノチの力を付与していることを表します。

「カタカムナ潜在物理」が説く

宇宙の万物万象の最も基本的な性質

(1) 「正対称性」

「波動性」(微分性)「イザナミ」と、「粒子性」(結球形)「イザナギ」という正反する性質が、一つのものに同時に伴う、ということ。

(2) 「正反の互換重合性」:「ト」

「フト」

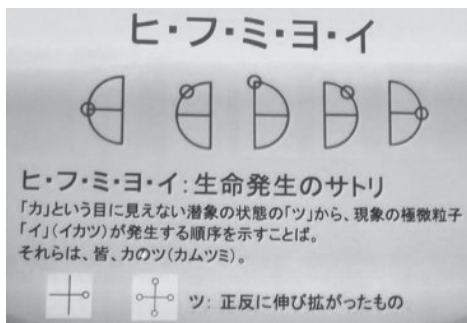
重合とは、「状態(目に見える現実の状態に、潜在(目に見えない潜在のありさま)が重なり合っていること」

「ト」:統合、重合...十の横線↓
生命や物質系を表し、イノチの養い(アマウツシ)を表す。縦線は、それに刻々関わって、生存を持続させているカムのチカラの関わり(カムウツシ)。

カムウツシ、アマウツシによって、あらゆる生命が発生し、持続し、還元されるといふ、カタカムナの根本思想を示す音声府。

「フト」:「正」(サヌキ...右廻りの回転)と「反」(アワ...左廻りの

回転)の二つのチカラが出合い、対向の場ができて、重合(ト)すること。

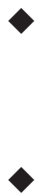


ヒ・フ・ミ・ヨ・イ...生命発生のサトリ

右図の半円図の右側から「ヒ・フ・ミ・ヨ・イ」となり、それぞれ半円の横線は粒子を表します。右側3つの右半円が潜在系で、「ヒ・フ・ミ」が10のマイナス33

乗センチメートル以下のレベルというふうイメージできるとおもいます。

(続く)



第四六〇回関西日本サイ 科学会研究集会報告

コロナ禍の深層

講師 井上 いのうえ 正康 まさやま M.D.
(大阪市立大学医学部名誉教授)

日時 令和3年9月18日(土)
会場 阿倍王子神社参集殿

講演内容

医学者として数多くの実績をもつ井上正康氏(医学博士)は、「コロナ禍」に彩られる現代の世相に向けて率直な発言をしておられます。国内外に多大な影響力をもつこの感染症(COVID-19)に、わたしたちは今後どのように対処すればよいのでしょうか。

マスク、ワクチン、PCR検査・・共有された情報の影響力は大きいですが、事実から目をそらすことなく判断することが求められます。詳しくは新著「本当はこわくない新型コロナウィルス」をごらんください。

井上正康氏プロフィール

大阪市立大学名誉教授、医学博士。

大阪市立大学健康科学研究所所長

(産業医学)・現代適塾塾長。

1945年広島県に生まれる。岡山大学医学部卒業。インドペルシ

ヤ湾航路船医をへて同大学院修了

(病理学、医博)。

1980年 Albert Einstein 医科大

学内科学准教授。

1982年 JES 大学医学部教授

(分子生物学)および熊本大学医学

部教授(生化学)。

1992年大阪市立大学医学部教

授(分子病態学)。

2011年同大学特任教授(脳科

学)、宮城大学理事・副学長。

2013年より健康科学研究所所

長(産業医学)および大人の学校

『現代適塾』塾長。

著書に「ほんとうはこわくない新

型コロナウィルス」(方丈社)ほか。



第四六一回関西日本サイ 科学会研究集会報告

数字で読み解くヒトとセカイ、
ミライ ～開運の方法と終
末期を予測するNP波動～

講師 難波 なんば 双六氏 すせろく

日時 令和3年10月16日(土)
会場 阿倍王子神社参集殿

難波双六氏のプロフィール

言霊(ことだま)予知術宗家。
日本ニュートラルポイント研究所
代表。

1988年マレーシアを旅行
中、インド人の経営する本屋で西
洋「ニューメロロジー」のルーツが日
本の天文学(九星術)であること
を知りコンピュータソフト「ナン
バースコープ」を開発した。実査
(占い)により数千件のデータを集
積して1992年「言霊予知術」
(ニュートラルポイント刊)を上
梓した。以後版を重ねていわゆる
「占いの種本」ともなっている。

「ダウジング」の分野では、在
米のトップダウザー、故ビル・コ
ックス氏と協同で日本初となる処
女水の深井戸掘削(1995年洲
本市、1997年福知山市六十

部)を成功させた。

著書に「ニュートラルポイント
の秘密」(アニマ2001)、「未
知の彼方へ」(神秘のUFO写真
集)(浪速社)、「直観と環境テク
ノロジー」(ビル・コックス他と
共著、同)、「定本・言霊予知術」
(同)ほか。※著者名は和田高幸
も有り

論文に「言霊の解明とセラピー
への応用」、翻訳に「構造(テクト
ニクス)地震の性質について」(ス
コペリン・クラシノヤノスク地質
学研究所)など。

関西日本サイ科学会会長和田高幸
講演内容

10月10日は「デジタルの日」
ということだが、「二進法による
「0」と「1」の組み合わせであら
う。コミュニケーションに欠かせ
ない数字や文字は、本源となる
「音」や「象(かたち)」を単純化し
たものである。

文字は「読む」ことで「音(声)」
に還元され、脳(とくに左脳)に
よって解釈される。「音」はやが
て「言霊」となって、ユングの言
う「シンクロニシティ」(意味のあ
る偶然の一致)を仲介することに

なるのだが、数字(文字)はもともと現象の相(すがた)や象(かたち)をイメージ化したものと考えられる。つまり現象とイメージが「一致」するのが数字である。

「数字」と「イメージ」が一致すれば人の性格だけでなく、その未来を予測することも難しくない。そこで数字占い「ニューメロロジ」が誕生したと推察できるのだ。数字は「0」を除けば9種類。「1」で始まり「9」で終わる。毎年末の締めくくりとなるのがペートーヴェンの「第九」(合唱付)だが、これにも「9」の数字が隠されている。

9種類の数字がもつそれぞれのイメージを当てはめて占うのが西洋ニューメロロジであるが、対象となる数字は一桁(根数)でなければならぬ。また「音」を重視するので名前の「読み」(呼び方)はアルファベット(ローマ字)で表記するのが基本だ。

アルファベット26文字にはAから順番に1から9までの数値が与えられており、それらを合計して一桁の数字にするのが基本だ。や

り方はかんたんだが、占う場合は1から9、それぞれの数字の用法やイメージに精通しておく必要がある。ことしは2021年で、 $2+2+1\downarrow$ 「5」となるが、昨年(2020)の米大統領選では Biden氏が勝利した。2020年代には「2」の影響がよくなるが、「5」には「2」が絡んでいくことにはお気づきだろう。

名前や生年月日を数字におきかえるテクニクはともかく、来年、2022年を単数化すれば、 $2+2+2\downarrow$ 「6」となる。

「6」の年には地震や大災害が発生することが多い。たとえば関東大震災(1923)や阪神淡路大地震(1995)も「6」の年に発生している。

太平洋戦争への発端ともなった「シナ事変」(1932)も同様だが、中国の動きには注意する必要があるだろう。

世界史の動向だが、見逃せないのは「国名」と「数字」の関係である。「言霊予知術」では、英語のアルファベットで表記する国名を数値化して判断するのだが、欧米

など概してキリスト教圏の数字は「1」、中東などイスラム圏の数字は「9」となる。

「9・11」の航空機テロ事件で明らかだが、両者は衝突する運命にあったのだ。この事件の首謀者ラディンの潜伏先、アフガニスタン(1)はいったん米国支配となったが、現在は「イスラム圏」のタリバンが主導権を握っている。

「1」の背後には「9」が隠れている可能性もあるが、「2」(1+1)の影響が推測される。独立と従属を繰り返す「11」にはユダヤ人(EM=11)の存在が見え隠れするが、いっぽうロシア連邦(CIS)の動きにも注意が必要だ。

「未来」は永遠のフロンティアだが、来年1400年忌を迎える聖徳太子が書いた「未来記」が四天王寺(大阪市)に現存するという噂がある。

ところで、「音」を「観」る「観音」こそ、「文字」そのもの、たとえば「五十音図」を示しているのではないかと思われるのは、日本語が「音」を重視して文字を創作した形跡があるからだ。法隆寺、「玉虫の厨子」に保管された最高

經典が「いろは歌」であったという話も伝わっているが、各地にある聖徳太子ゆかりの「十一面観音像」はいったい何を語るのか。

聖徳太子の誕生日は1月1日、命日は2月22日である。古代ギリシャ、ピタゴラス教団を源とする「薔薇十字会」や「フリーメイソン」などいわゆる古来の「秘教集団」のテキストであった「カバラ」や「ゲマトリア」などの文献では、「11」が特別な数字とされている。

最後に、昨今の「終活ブーム」を背景として、終末期を予測する「NP波動」について、作曲家バツハの事例をもとに解説したい。生後、左右の脳が最大限に解放された状態(NP)における満年齢の数値を1周期とする「運命波動」を描けば、「終末期」はある程度予測可能なことがわかった。「言霊」(数霊)の語る未来は、奥深い。



本部例会ビデオ映像販売のお知らせ

ハイビジョン映像・音声ファイル(約3時間)を記録したUSBメモリーでお送りしますので、ほとんどのデスクトップあるいはノート型のウインドウズ・パソコンで見ることが出来ます。
価格 1件につき 二五〇〇円 (送料含む)

※御注文はメールまたはFAXで左記に掲載のメールアドレス(またはFAX番号)に、「2008年〇月〇〇〇〇氏ビデオ購入希望」と記して、郵便番号、住所、氏名、電話番号を書いて、御注文願います。2週間以内に発送致します。

office21@psij.mail-box.ne.jp
FAX 047-330-4091

お支払いは、到着後同封の郵便振替用紙で8日以内にお振り込みただければ、結構です。

以下のビデオ映像から、御注文願います。

◎2017年2月本部例会

講師 秋山佳胤氏

「私たちの存在の本質について、波動的、物質的視点から考える」

◎2017年4月本部例会

講師 池川明氏

「子供達の出産前の記憶が教えてくれること」

「子供サミット」

生れる前の記憶を持っている子供たちと、たいわ士の南山みどりさんの『たいけんトーク会』

◎2017年6月本部例会

講師 大高ゆうこ氏

「自分も知らない自分と出会う」

「夢のチカラ」

講師 小林敦氏

「人類の存亡を分けるもの」

◎2017年9月本部例会

講師 石川允朗氏

「健康で長生きすることを科学的と心霊的、そしてSWIIについての実演」

◎2017年10月第26回全国大会

シンポジウムテーマ「AIを乗り越えるのは? AI「人工知能」vs PSI「サイ能力」」

◎2018年2月本部例会

講師 篠浦伸禎氏

「覚醒下手術から始まる統合医療」

◎2018年4月本部例会

講師 七沢智樹氏、杉山彰氏

「ログストロンシステムが拓く未来」

◎2018年6月本部例会

講師 由井寅子氏

「体・心・魂を三位一体で治療に導く未来の医学『ZENホメオパシー』」

◎2018年7月本部例会

講師 清水浦安氏

愛宕なみ氏

「天界に帰還した中村天風先生が今の日本人に伝えたいこと」

◎2018年9月本部例会

講師 秋山真人氏

「40年余の宇宙文明コンタクトから判ってきたこと、異星人と意識」

◎2018年10月第27回全国大会

シンポジウムテーマ「水と健康」

◎2019年2月本部例会

講師 東中川徹氏

「エビジェネティクスとは何か?」

◎2019年4月本部例会

講師 佐々木茂美氏

佐藤 禎花氏 苗 鉄軍氏

「オーブ研究の最近について」

◎2019年6月本部例会

講師 小久保 秀之氏

「マイクログルック現象の発生メカニ

ズムについて」

◎2019年9月本部例会

講師 志賀一雅氏

「脳波とパンアレン帯との共鳴について」

◎2019年10月第28回全国大会

シンポジウムテーマ

「スピリチュアル・ヒーリング」

◎2020年2月本部例会

講師 アマナ(呉清恵)氏

「『カタカムナ潜在物理』を基にした生命創造の基礎構造(仮説)による意識体ゼロ化を可能にするヒーリングメソッド」

◎2020年9月本部例会

講師 山崎 正男氏

「多能性幹意識の誘導による超能力の覚醒とシーター波の脳波(PR意識)」

◎2020年10月第29回全国大会

シンポジウムテーマ「サイと免疫力」ガン・ウイルスとの闘いも含めて」

◎2021年10月創立45周年記念大会

シンポジウムテーマ「サイと瞑想」

◆ ◆

する。無理は禁物である。気長に――長い時間をかけて、徐々にすすめる。

具体的には、腕時計を外し、バンドを緩め、椅子に腰かけ、背もたれから背中中はなす。

静かな、ゆったりした落ち着いた雰囲気の中で、腕が重い、腕が重い、――とし、次に、足が重い、足が重い、――、腕が温かい、腕が温かい、――とし、次に、足が温かい、足が温かい、――と、続ける。初心者は、パソコンの、net (動画) を利用するとよい。

最後に「終了動作」をする。意識はボーとしてボケ老人の状態であるが、両手を強く、グー、パーをする。強く背伸びをする、等。――催眠から覚める事。

この時の、願い事は、――目隠しをして、非肉眼で、物が見える様に――これは、非常に難しい。

(2) 脳の機能には、コンとハクがある。

昔から言われているが、コンは移動型、ハクは固定型である。さらに、脳は、意識、変性意識状態 (ASC)、無意識 (フロイド)、統合的無意識 (ユング)、に分けられている。意識は、昼間の働いている時。無意識は夜の眠っている時である。

(3) 変性意識状態 (ASC) は、別にトランスとも言われており、この脳波になった時に、非肉眼でも、外界の物が見えることになる。

6) 意識体の形成要素

(1) 意識体は、実験者の先祖に関係したオーブ (陰陽サイ spin 対) を出現させる方がよい。

(2) 守護霊 (ガイド) 形成にも、実験者の先祖に関係した陰陽サイ spin 対を使う方が、より容易である。つまり、身内に関係した「サイ (気) の spin 対」を集める事が、ガイド (守護霊) をつくる場合に、より容易である。したがって、初心者は (3) 先祖に関係した意識体をガイドにする事が望まれる。

7) 体外にある意識体

(1) 「サイ (気)」は、変性意識状態 (ASC) 時に、意念の指示に従って体外に放出されている。そして、体外に有る真オーブに付着して、意識体を形成し、視覚をもつ事に成る。この

実証を述べる。

(2) 透視時の光は、電磁波類似で、向こう側から照射してくる (山下裕人テスト)。そして、

(3) 複雑な物質を見る場合には、向こう側からみている。――つまり「鏡面像」に見ている、―― (理由として) 上下は正像であるが、左右は逆になる (念写と透視時の福来友吉実験、佐々木茂美実験、において)。

(4) ミクロ念写「(念球) 時には、光は、向こう側からやってきて、向こう側に帰っていく (清田益章テスト)。

(5) 念写のごく初期の芽状の点念写像は、向こう側からやってくる。または上から下にやってくる【川崎利夫、佐藤禎花、佐々木茂美のテスト時】。

(6) 本稿では、主として、体外の宇宙空間に「意識」が、充満して存在している事の実証について述べた。

【注釈】

(1) 福来友吉先生は (1910) 年に「念写と透視」を発見した。そして、|念| は願いをもったエネルギーであり、時間や空間を超えて、宇宙全体に広く拡散している。と主張した

(2) 量子脳理論で有名な英国、ロジャー・ペンローズ (1931-現在) は 2020 年のノーベル物理学賞を受賞した。ニューロンを通る電子信号が量子ゆらぎを発生させ、ニューロンからは、波動となって溢れ出て、その総体が意識であるとした。また空間自体には量子的な性質があり、人間の意識は重力から生まれるとした。さらに、量子化した意識は、死後には生体を離れて宇宙に拡散してゆくと主張している。

本研究に先行して宮内力、福田豊、両先生の実験がある。ご指導戴いた品川次郎先生にお礼申し上げます。

数は下がり、8～6Hz近くの変性意識状態(ASC)になる。同時に、目隠しをして、非肉眼で、物を見る訓練をする。-----すると、無意識層からサイ(気)が体外に放出される。このサイ(気)は近赤外線領域に存在している(1.38eV)、そこで、近赤外線ランプを点灯させて撮影する。すると、真オーブは、撮影されてこない、フラッシュを焚いて撮影した時のみ撮影できる。つまり、この時には、零場が形成されて、サイ現象が生起してくる。

3) 体外に形成される意識体

はじめに、真オーブの形成を述べる。体外の空間にあるオーブにサイ(気)を加算させて意識体を造る。実験の要点は現象の再現性を得る事にある。夜になり、ベランダに出て、キリフキでキリを空中に散布させて、これをデジカメでフラッシュ撮影する(例えば、連続して30回以上)。これを、毎晩、毎晩、実施する。これを20日以上も続ける。すると雨粒(円形、表情は無い、偽オーブ)が写った後に、円形の真オーブが写るようになる。真オーブは円内に模様(ほぼ規則的な曼荼羅状、非対称干渉縞状等の表情)がある。オーブの出現率は、通常は1/150程度であるが、この方法を用いれば、約1/3程度にまで、上昇する。つまり再現性がでてくる。なお、このテストは割合に容易であり、誰にでもできる。この真オーブにサイ(気)を加算させたのを、意識体またはガイド(意識体、守護霊)と呼ぶ。

4) サイ(気)を体外に放出する

円形状のオーブ(気)の円内模様を苗鉄軍博士がカオス解析したところ、低次元決定論的カオス性のあること、並びに、カオスの駆動因子は $D=1.9\sim 2.3$ であることが判明した。この事から、皮膚の約2個所(チャクラ)がカオス・アトラクターの駆動因子となっている事がわかった。他方、東洋の伝統医学によれば、体内には気血の循環と云われるように、陰と陽のサイ(気)が循環しており、約2個所のチャクラ(皮膚)から「サイ(気)」が放

出されている事を意味している。体内により良い、より多くのサイ(気)が存在している事が、より良い意識体並びにサイ現象を得るために必要であろう。

5) スカラー波の発生

透視ということで、両眼に目隠しをして、非肉眼で、外部を見る。これは、体外に、視覚をもった意識体を形成させることを意味している。経験によると、これは、極めて難しい。これが出来る様になると、念写等は容易に可能となる。他方、マクロPK(念力)時には、意識と無意識とは拮抗対峙しており、その先端に相殺零ができ、これが超常現象の発生点になる。相殺零の発生を繰り返して行くと、スカラー波(縦波)の発生になる。目隠しをして外界の物を見る時(透視時)、意念(強く願う)に従って、ついに拮抗対峙の均衡が破れて(意識と無意識の間の壁が壊れて)、体外に、(無意識層から)サイ(気)が放出される。この時、サイ(気)は、意識の指示に従って、スカラー波を搬送波として、念力の対象物に伝送されることになる。

透視の実施であるが、いつも、いつも、毎日、毎日、続ける。例えば、脳波を下げて、変性意識体(ASC)付近になり、深い呼吸をして、吐く息に願い(非肉眼で外部を見る)を込めて、練習する。一回に5～10分位程度でもよい。何回も、何回も、毎日、毎日、毎日、練習する。すると、体外にサイ(気)が放出されて、意識体に視覚が生じるようになる。ただし、あまり無理をしない様に。頑張りすぎると、良くない。たとえば1年程度の練習の後に、見える様になればよい。

【注釈】

(1) シュルツの自律訓練法の併用(応用)を試みる。これは「マインド・コントロール」または「自己催眠法」と言われているものと同一である。最近になると、日本の厚生労働省の広報(net)でも、リラクセス法として、紹介されている。

具体的には、「ユツタリ」した、遅い、深い呼吸をする。吐く息に願いを込めて、呼吸

とほとんど変わらない状態でやれるようにならないと駄目ではないかと考える。こうせざるを得なかったのはまだ科学の進歩が不十分だと言わざるを得ないのである。それと新型コロナウイルスもウイルスである以上初期のダイヤモンド・プリンセス号での感染者の増加傾向から考えても空気感染が主流と考えるのが常識ではないかと考える。

ところが現在の消毒剤の主流はアルコールと次亜塩素酸ナトリウムである。共にうがいをすることも空中噴霧することも出来ない。そんなことから今主流の消毒剤では空気感染と言っても適した消毒剤がないためにあえて飛沫感染を強調したのではないかと疑わざるを得ないのである。これに対しうがいや空中噴霧が可能なオゾンやオゾン水、特に強電解高純度次亜塩素酸水(SO水)のような消毒剤に対し否定的な情報が大大的に流されたりした。最終的には可成り修正はされたが・・・特にSO水については2003年にSARSコロナ

ウイルスが流行した時に北京の中日友好病院で2病棟で噴霧実験し共に感染者が出なかった実績があるものである。これらが市場に広く出回っていたら空気感染防止対策になり、また院内感染などは可成り防止できたはずである。大変残念な出来事であった。

いずれにせよどんなに良いワクチンが発明されようが、またどんなに優れた治療薬が開発されようがウイルスも我々と同様に生き続けたいのである。そのためにこれからも新種のウイルスが先に発生し続ける以上我々は自らの免疫力を高めることが最も重要なことであることを忘れてはならない。このことは如何に医科学が進歩しても少しも変わらないのである。

最後に新型コロナウイルスに感染され闘病されている人々に心からお見舞い申し上げますとともに不幸にしてお亡くなりになられた方々に対し心からご冥福をお祈り致します。

サイ(気)は、念力(PK)時に体外に放出されて意識体を作る

栗田 慶祐

1) はしがき

精神としての「意識」と「物質」としての「物」は異質であって交わる事はない。これは、知性・理性としては正しいと言える。しかし眠りにつき始めると、脳波の周波数は下がって変性意識状態(ASC)付近(8~6Hz)になる。この時、意念(強く、願う)すると、意識が物質に影響を与える様になってくる。超心理学やサイ科学等では、ASC時に、各種の異常現象(例えば、念力・PK)が生起すると考えてきた。しかし、マクロPK現象はまれにしか起きないので、実験的な検討はあまり無かった様に思う。筆者らは、体外の空間にオーブを形成させ、これを意念によって

変形して三日月型の月の念写像を創る実験に成功している(2018)。そして、これの画像解析の結果として、念写の原因として、陰陽サイpin対【光子群】[略称：サイ(気)]が発見された。本稿は、体内からサイ(気)が放出されて、意識体を形成する事実について検討を加えるものである。

2) 透視の実験

透視とは、肉眼を用いなくて物を見る事を云う。自律訓練法の実験と同時に、透視の実験を行なう。ゆっくりした遅い(時間のかかる)呼吸をして、吐く息に願いを込めて(物が見える)呼吸をする。すると、脳波の周波

るといい「超常現象」とはオーソドックスの科学では調査または説明が出来ない、あるいは調査・説明をしようとしなない現象と定義している。そして超常現象は人間の思惑には関係なくとにかく起こるといふ。しかし筆者は実際には意識がからんだ超常現象は有りし有り得ると考える。ところが今のオーソドックスの科学では客観性や再現性を最重要視する関係上、意識エネルギーの存在を認めない、または無視している面がある。したがって編者が言うオカルトの中には超常現象の範疇に入るものがあるのではないかと思われる。ただし本著では超常現象が中心にまとめられている。

全体で8部構成になっており 第1部 信ずることの力、第2部 心の秘奥。第3部 霊能の人々、第4部 予測不能の世界、第5部 UFOの謎、第6部 霊能力の世界、第7部 科学の最前線、第8部 死後の世界である。

本書は刊行されてすでに30年経過している。この30年間に超常現象がどの程度研究・解明され進歩・発展したかに関心があり興味があるのである。

例えば第3部の霊能の人々ではユリ・ゲラーやサイ・ババなど18人が取り上げられている。各人の誕生から実技、業績、世間の反応などが事細かく紹介されている。しかしユリ・ゲラーのスプーン曲げ一つ取り上げても、現代科学によるスプーン曲げのメカニズムの解説はない。サイ・ババの空中からのものの取り出しについても同様であり生涯のいろいろな出来事の詳細な記載はあるが、物の取り出しのメカニズムの説明や解説はない。かつての空中からの取り出し物は小物が中心だったが最近のATB総研の報告では可成り大きい物、重量のある物、複雑なものが取り出されている。筆者はこの現象はもう間違いない事実と考えるがそれでもまだ信じられない人は信じないと思う。まさに編者が序文で述べているようにオーソドックスの科学では全く説明できない現象であるからである。

このような超常現象の解明にはオーソドックスの科学では全く説明できない現象である

以上ニュートン力学に対する量子力学のような全く新しい概念の科学の創造が不可欠と考えざるを得ない。

この種の超常現象を説明出来る新しい科学理論が出来れば現象のメカニズムが分かり応用が可能になってくる。そうなれば世の中は大きく変わる可能性が出てくる。まさに日本サイ科学会の活躍分野である。

昨年来の新型コロナウイルスにより我が国を始めまさにパンデミック状態が続いた。10月5日現在我が国では新規感染者数が急減し第5波が終息し緊急事態宣言も9月末で解除になった。コロナウイルスのデルタ変異株の感染力が強くそれによる第5波と考えられたが、新規感染者の急速な減少はワクチンの接種率の向上効果だけでは説明が出来ないような減少の仕方である。今後第6波が来るのかどうか?来るとしたら何時頃どんな形でくるのか興味深い関心事である。

ところでインフルエンザウイルスによるパンデミックと言えは1918～1920年にかけて流行したスペイン風邪が有名で、今から約100年前の惨事である。当時の世界人口は18億くらいで感染者数は5億人からで人口の約28%、死亡者は人口の1～2%にもなったという。

これに対し今回の新型コロナウイルスによる10月5日現在の世界の感染者数は2.2億人、死亡者数は445万人という報告がある。現在の世界人口は約78億人で感染者数で2.8%、死亡者数で約0.06%になる。100年前のスペイン風邪のパンデミックに比べ感染者数で1桁、死亡者数で2桁少ない。この大きな差は単純にはこの100年間の科学、特に医科学の進歩によると考える。

それにしても今回の新型コロナウイルスのパンデミックで強く感じたのは、上記の結果は日常生活ではもちろんのこと全産業にわたりマスクの着用、3密の控え、特に飲食業に対しては業務や活動が大きく制限されたり中止したりして達成された結果であり対策法は100年前とあまり変わらないのではないかということだった。やはり企業活動がコロナ前



〒271-0047 千葉県松戸市西馬橋幸町41-506 日本サイ科学会発行
電話 047-347-3546 FAX 047-330-4091 E-mail office21@psij.mail-box.ne.jp
公式サイト <http://psi-science.org> ML申し込み先 office21@psij.mail-box.ne.jp

科学や科学技術の進歩・発展について ・・・新型コロナ禍の中で考える

日本サイ科学会理事長 久保田 昌治

科学や科学分野には自然科学を始めとして社会科学あり人文科学その他がある。自然科学とその他の科学の大きな違いは自然科学では積み重ねが効くというか出来るということではないかと考える。前の研究者の研究成果の上にさらに新しい成果を積み重ねていける。これが科学の進歩であり発展である。これに対し例えば人文科学に属すると思われる例で言うと、有名なモーツァルトの音楽と優れたベートーベンの音楽を積み重ねたらもっと優れた音楽が出来ても良さそうに思われる。しかし実際にはそれが不可能に近くその人一代で終わりまた新しく始まる。積み重ね係数がゼロか有っても極めて小さいのである。そのため現在もモーツァルトの曲もベートーベンの曲も共に残り引き継がれている。第1次世界大戦で戦争の悲惨さが良く分かったにもかかわらず第2次世界大戦を起こした。2回あることは3回あると言われるが第3次世界大戦が起こらないという保証は何処にもないのが現状である。

何分にも積み重ねが効かないために一代で終わり、また新しく生まれ次の代が始まる。自然科学以外の科学分野で積み重ねが可能になれば人類の未来は大きく変わるし変わり得ると思う。

日本サイ科学会のサイとは何か、日本サイ

科学会は何を研究し何を守備範囲にしているのか、あるいは日本サイ科学会は何をすることでかと問われた時に明確な回答に窮することがあるという話を良く耳にして来た。これに対し日本サイ科学会はHP上でも述べているように超常現象の研究が一つの大きなターゲットと考えている。

ところで最近超常現象をまとめた興味深い著作に巡りあった。それは今から約30年前、我が国で1994年に出版された「超常現象の事典」である。原著は1990年にロンドンのマクミラン社より出版されたLynn Picknett 編纂の「The Encyclopedia of the Paranormal, the Complete Guide to the Unexplained」の関口篤による完訳である。しかし何故か訳本では事典になっているが原本はEncyclopediaであり、一般的には「超常現象の百科事典」になるかと思う。少なくとも原編者のLynn Picknett女史は序文で百科事典という視点で編纂したことをはっきりと述べている。

いわゆる百科事典とは小生以前「水の百科事典」(丸善1997)の編集に関わった時に水関係で何か裁判問題などが出たりした時は重要な参考資料として利用されることがあると言われたことがある。小文字で2段組600ページからのもので百科事典というに相応しいボリュームである。この序文でLynn Picknettは「超常現象」と「オカルト現象」は全く異なる



サイジャーナル

月刊
4-1-2
第461号

日本サイ科学会 令和4年1月1日発行

本部 〒271-0047 千葉県松戸市西馬橋幸町41-506 郵便振替 00100-2-15344 日本サイ科学会
電話 047-347-3546 FAX 047-330-4091 E-mail office21@psij.mail-box.ne.jp

東 北	中 部	北 陸	関 西	九 州
〒981-0904 仙台市青葉区 旭ヶ丘1-36-1 アサビル201号 佐佐木 康 二 ☎ 022 (279) 0908・FAX 022 (274) 0097	〒455-0053 名古屋市港区 名四町113 眞 野 博 英 ☎ 090-9196-2963	〒920-0031 金沢市広岡2-7-25 プレミスト金沢駅西口1 804号 佐 藤 禎 花 ☎ 076 (234) 2034	〒545-0034 大阪市阿倍野区 阿倍野元町1-2 和 田 高 幸 ☎ 06 (6624) 0569・FAX 06 (6624) 5061	〒814-0015 福岡市早良区 室見1-1-3-2F 伽 羅 ☎ 070 (7782) 6216・FAX 092 (846) 8200

年頭のご挨拶

新しい年を迎えるにあたり、日本サイ科学会の発展と皆様のご多幸をお祈り申し上げます。



会長 浪平 博人

この度のコロナ騒ぎで、世界の事件が意外に密に自分に関連することを実感しました。この繋がりにおいて、少し前にある種の驚きをもって確かめた事柄を思い出しました。

それは、ずいぶん昔に本でちらっと見た英国の大変有名な学者（ジーンズと記憶しているが確かでない）が設定した質問でした。その内容もうっすらとした印象しか残っていませんが、これを頼りに次のような質問を創り出しました。

一口分の水を掬いそのすべてに印をつける。それらを海に流し十分かき混ぜてその後一口分を海から掬い取る。元の水の分子は何個ぐらい含まれているか。（思考実験）

充分にかき混ぜるとは、印のついた分子が海中にむらなく拡散することです。分子の数は非常に多い。水の場合、 H_2O の分子量は $1 \times 2 + 16 = 18$ ですから一口を18グラムとすると、その水の分子の数は 6×10^{23} （アボガドロ数）です。この刻印した粒子の数が、全地球の水の量のどれくらいにの比になるかを概算してみました。

地球を球とし表面は全て海で深さは1キロとして、水量を CB を単位として計算すると、約 10^{23} cm^3 となります。すなわち 1 cc 当たり印のついた水は $(5 \times 10^{23}) / (5 \times 10^{23}) = 1$ となります。海水から18グラムの水を掬えば、その中には約20個の印の

今月号の記事

- ◎年頭のご挨拶
- ◎二月本部例会のお知らせ
- ◎関西日本サイ科学会1月、2月研究集会のお知らせ
- ◎竹本良氏出演映画『虚空門 GATE』国際映画賞7冠達成！
- ◎第6回占星学と運命創造学の研究分科会のお知らせ
- ◎第45回宇宙生命研究分科会予告
- ◎第12回スピリチュアル研究分科会のお知らせ
- ◎令和2年2月本部例会の報告Ⅱ
- ◎第四六二回関西サイ科学会報告
- ◎印度旅行のみやげ話（サイの広場第1号アカイブ）
- ◎意識・物質の実用研究会について

ついた水の分子があることになりました。

その昔インドでお釈迦様が小川の辺でお飲みになった水が、2500年の時を経て世界中に拡散したとします。今私がコップで飲んでる18ccの水にその一粒が含まれる可能性はほとんど確実です。皆様におかれましては、水を飲むたびに偉大な存在とのご

縁を思い起こし、今年もおだやかにお過ごしください。

二月本部例会のお知らせ

新年会も兼ねた会員の体験意見発表と討論の会

日時 令和4年2月6日(日)

午後1時30分～4時30分

会場 北とびあ9階902会議室
J R京浜東北線王子駅下車

徒歩2分、ホーム最北端(赤羽寄り)の階段を下り改札口を出て見える高層ビル
会費 一〇〇〇円

毎年恒例となっている一人の講師の講演ではなく、参加者の皆様からのUFO、超常現象、心靈現象、オーブ等サイ現象に関する目撃・体験や意見の発表、それらをテーマにした意見交換・討論等、気楽な感じで懇談会を開催致します。

皆様の中で、ご自分で撮った不

思議な写真、ビデオ映像等をお持ちの方や、UFO、超常現象、心靈現象、オーブ等サイ現象で発表したいことがありますたら、是非事務局にメールでご連絡願います。
office21@psj.mail-box.ne.jp

またスプーン曲げ等の念力、透視能力・予知能力などサイ能力に自信のある方、または友人、知人に能力者のいる方は是非お連れしてください。

特別講師はおりませんが、参加者の皆様の自由な発言でいつも楽しい会になりますし、終了後の懇親会も面白い話題で盛り上がりま

す。参加費は、会員、一般とも千円です。ので、気楽にご参加願います。

※1月の本部例会はお休みとなります。

関西日本サイ科学会 一月研究集会のお知らせ

デジタル化で変容する近未来変貌する世の中。備えは万全か

講師 水口 清一氏
竹田 稔幸氏

日時 令和4年1月15日(土)

13:30～17:00(13:00開場)

会場・阿倍王子神社 参集殿(2F)

・阪堺電車上町線「東天下茶屋」
駅下車徒歩5分

・大阪メトロ御堂筋線「昭和町」
駅から徒歩15分

・まつむし音楽堂から阿倍野筋沿いに徒歩10分

会費 会員及び同伴の家族二千円
一般三千円 学生一千円

講師を囲む懇親会
会費3500円 定員15名

※懇親会への参加は、当日受付にてお申し出ください。

※参加のお申込みは、関西日本サイ科学会公式サイト「参加予約」フォームからお願い致します。

<http://adies.jp/kps/ken.html#ken463>

講演内容

新型コロナウイルス感染症の蔓延により、テレワークや事務の電

子化などデジタル化が進んでいきます。

2018年、経済産業省は「デジタルトランスフォーメーション」(以下DX)についてのガイドラインを策定しました。当時はだれも「DX」というものに興味がなく、一部のデジタルオタクが騒いだに過ぎませんでした。それから約一年後、新型コロナウイルスのパンデミックにより、人々は奇しくもリモートワークやZOOMを余儀なくされる状況になりました。

これで日本もDXの時代に本格的に突入するかと思われましたが、2020年12月の調査では、DXへの取り組み企業は全体で1割未満と結論づけられています。

リモートワークやZOOMなどが普及したにも関わらず、なぜDXの普及率が9割以下なのでしょう？ その理由は、人々がDX時代に適応した意識変化を起していないからだといえるでしょう。

IT(情報技術)は、リアルに存在するビジネスやサービスを、より便利にするために進化してきました。つまり発想の原点が「リ

「アル」にあるということ。これに対してDXとは、発想の原点が「バーチャル」にあるのです。

署名捺印一つとってもそうですね。せっかくりモートワークを始めても、上司の署名捺印のために出社すると言う馬鹿げた事態が起こっていましたね。DXを実践しているのであれば、デジタル署名、デジタル捺印が当たり前になっていくでしょうが、現実はそうではありません。追いついていないのです。

東洋には古くから、「色即是空、空即是色」と言う考え方があります。これは、リアルがバーチャルへ、バーチャルがリアルへと、変幻自在に移動する様を意味しています。

この変幻自在こそが「トランスフォーメーション」(DX)なのです。人々が、本当の意味でDXを理解したとき、この世は、「色即是空、空即是色」となっており、大きな意識の変化を呼び起こします。

ITはビジネスやサービスの世界ではなく、意識や感情の世界へと広がり進化し続けていますが、

原点はリアルの世界ではなく、バーチャルの世界へと移り変わっていきます。

しかし、この変化は表面からでは見て取ることはできません。まさに「色即是空、空即是色」なのです。

2022年は、本来の意味でのDXが、大波でやってきます。気づかぬ人は、知らぬ間に取り残されてしまいます。

わたしたちは、DXによる意識の変化に目を向け、この大波に備える必要があるのです。

講師のプロフィール

水口清一氏(みずぐち きよかず)

1960年代より人間の無限の可能性を引き出すため、右脳開発や速読などの加速学習法、夢の実現法、超能力やシンクロを起こす方法などの潜在能力開発、未来予知法、「意識場」による次世代の会社経営・管理法など、先駆的なセミナーやプログラムを開発してきた。大学時代は探検部に所属、全国を山々を探索。熊野で言霊と禪の行を修め、東洋の神秘に触れる。東洋思想にもとづく独自の視点に

もとづく未来予知には定評があり、テレビ、新聞、週刊誌、ラジオなどマスコミでも取り上げられた。「夢のプラットホーム」を主宰。AIマンダラ研究所・所長。潜在能力の開発、催眠法、イメージコントロール、超意識、言葉、数霊、場のマネジメント、創造性開発、瞑想、東洋思想、コミュニケーションづくり、未来予知、夢の実現法などを専門分野として先駆的なプログラムを開発。セミナーや企業研修など幅広く活動している。著書に「潜在意識の大活用」、「バーチャル社会と意識進化」、「未来予知能力の開発」、「人はみんな魔法使い」、「人生は魔法の世界だ」、「90日で願いが叶う魔法の本」、「これから日本の時代になる理由(わけ)」など多数。

竹田稔幸氏(たけだ としゆき)

1995年工業大学機械学科に在籍中、初めて触れたインターネットの可能性に衝撃を受け、隣接の情報学科に入り浸りIT技術の習得を試みる。1999年、インターネットビジネスを学ぶために他大学の経営学部編入、パソコン売り場でアルバイトをしながら

パソコンの「何でも屋」を起業、携帯電話から無線ネットワーク、スマートフォン家電など、利便性の高い家庭やオフィスの環境構築はじめ初心者向けサポート、経営者へのITに関するコンサルティング業を開始した。さまざまな現場経験を元に、誰でもインターネットを使ったビジネスで収益を上げるメソッドを確立、ITに関する幅広い知識を武器に、ITを利用したマーケティング戦略や商品開発などを手がけている。

◆ ◆

関西日本サイ科学会
二月研究集会のお知らせ

歌声の効用

健康につながる声の力

講師 河邊 敦子

(関西歌劇団理事)

森本 まどか氏

(関西歌劇団正団員、音声訓練士)

田中 実子氏

(ピアニスト)

日時 令和4年2月19日(土)

14:00開演(13:30開場)

会場 まつむし音楽堂2F

交通 御堂筋線「天王寺」、近鉄南

大阪線「阿部野橋」で 阪堺

電車上町線に乗換え「松虫」

下車すぐ。

会費 会員及び同伴の家族二千元

一般三千元 学生一千元

講師を囲む懇親会

会費3500円 定員15名

※懇親会への参加は、当日受付にてお申し出ください。

※参加のお申込みは、関西日本サイ

イ科学会公式サイト「参加予

約」フォームからお願ひ致します。

<http://ades.jp/kps/ken.html#ken463>

講演内容

健康といえば、世間には○○教室

や○○食品など多彩な商品が溢れています

が、今回の研究集会は、だれにもある身体の一部で基

本的なコミュニケーション作業を

受け持つ「声」に着目しました。

講師は関西歌劇団の現役ソプラノ歌手で、素晴らしい歌声も堪能で

さるかと思じます。

神代の時代からある「和歌」や

「祝詞(のりと)」、さらに「声明

(しようみょう)」や「民謡」、「歌

劇」や「歌謡曲」に至るまで、「歌

声」は人々の生活と密着、文字が

ない時代からさまざまな交信、交

流の主役を担ってきました。身近

すぎて、今更「声の効用」などと

おっしゃるかもしれないが、

「声」が全身に及ぼすはたらきを

知ることにはけっして無駄ではあり

ません。意識して「声」を使うこ

とで保健業は少なくて済むはずで

す。ぜひご参加ください。

(演奏曲目)

「アヴェ・マリア」(ルッツィ作曲)

「赤いかんざし」(貴志康一作詞・

作曲)、「かごかき」(同)

「O mio babilino caro (わたしのお

父さん)」「ブッチーニ作曲)ほか

講師のプロフィール

河邊 敦子氏 Kawabe Atsuko

ソプラノ歌手。大阪音楽大学音

楽学部声楽科声楽専攻修了。「フ

イガロの結婚」ケルビーノ役を皮切

りに「椿姫」「カルメン」「赤い陣羽

織」「源氏物語」など多数のオペラ

に出演。「ルサルカ」「修道女アン

ジェリカ」ではタイトルロールを演

じ、大阪文化祭奨励賞(平成22年)

を受賞した「フィガロの結婚」では

伯爵夫人役を好演。オペラ以外の

コンサートにも出演多数。声楽を

栢本淑子氏に師事。金蘭千里中・

高等学校特任講師。関西歌劇団理

事。関西歌曲研究会、日本演奏連

盟各会員。

森本 まどか氏 Morimoto Madoka

ソプラノ歌手。音声訓練士。大

阪音楽大学音楽学部声楽学科卒

業。朝日推薦演奏会をはじめ、イ

タリアのベスカローラ、フィレンツ

エ、オランダのコンセルトヘボウほ

か国内外の演奏会に多数出演。「こ

うもり」アデーレ役でデビュー、そ

の後「メリー・ウイドウ」ハンナ、

「カルメン」ミカエラ、「マリツァ伯

爵夫人」マリツァ、「ほほえみの国」

リーザ、「ウィーン気質」ガブリエ

ル役で出演。第28回香川音楽コン

クールでは声楽部門第3位、日本

歌曲部門第2位。「日本歌曲全集

第9集」ヴォーカルアンサンブル

(ノスタルジア)ファーストアルバム

ム〜心やすらぐ時を求めて〜など

CDリリース。関西歌劇団正団員。

関西歌曲研究会、日本演奏連盟各

会員。

映画「虚空門GATE」国際映画賞
七冠達成！

小路谷秀樹監督作品で、竹本良
脇役で出演の映画「虚空門GATE」
が国際的に評価されています。

ここ3ヶ月で以下の7つの国際
映画賞を受賞。まだまだ幾つか公
式選出された映画賞があり、あと
2〜3は可能性があります。まづ
は報告まで。

- ・多次元インディペンデント映画祭(無国籍)最優秀口伝ドキュメンタリー部門賞
- ・ドリームズキャッチャー国際映画祭(インド)最優秀ドキュメンタリー部門第3季(9月〜10月)最優秀賞
- ・ベストイスタンブール映画祭(トルコ)特別銀賞最優秀長編ドキュメンタリー
- ・ロズウェルギャラクテイコンSF映画祭(米国)ベストドキュメンタリー賞
- ・オーブンウィンドウ国際映画チャレンジ(インド)ベストドキュメンタリー賞
- ・ヴェガス映画賞最優秀インディーズ☆メリット賞

最優秀監督☆メリット賞

第6回 占星学と運命創造 学の研究分科会

日時 令和4年1月30日(日)

午後1時30分～4時30分

会場 北とびあ9階901会議室
交通 J R京浜東北線王子駅下車

徒歩2分、ホーム最北端(赤羽寄り)の階段を下り改札口を出て見える高層ビル

会費 会員 一千元(当日入会可)
一般 二千元 学生 一千元

※定員がありますので後述の★欄をご覧ください。ご参加予約願います。

※当日会場にて直接、現金にて参加費をお支払い下さい。

テーマ

2022年度春分図による
未来予測と個人の運勢診断

講師 瀬尾 泰範氏

西洋占星学では、年度にあたる

1年間(春分の日から翌年の春分の日まで)のその国の運勢を占うとき、太陽がちょうど春分点(牡羊座0度)にきたときのその国の首都におけるホロスコープチャート(春分図)を描いて診断致します。アストロハーモニックでは、周波数1〜9までの「ハーモニック・チャート」も使って、より詳細な診断をしております。

これまでも2020年度の春分図の診断はその年の1月の分科会で解説し、2021年度の春分図の診断は分科会がコロナ禍で延期されたので、アストロハーモニックのメルマガで解説致しました。

2020年度は「アストロハーモニックチャートβ」におけるハードな周波数4と周波数8のチャートがパワーがかなり高くなり、土地に拘わらず世界的な問題が起ることが読めました。

また2021年度は、1月12日発行の「新アストロハーモニック通信 Vol.4」で

『以上から、コロナ禍の今後を判断しますと、(ハーモニック・チャートでは)全体的にグラウンドラインが多く形成され、周波数

3、6のパワーが高いのと、ハードな方の周波数8で上記の海王星の絡む2つの調和三角形が形成されるので、ワクチンの接種等で、新年度後半までにはかなり収束されると予測されます。』と配信致しました。

<https://astro-h.com/2021/01/11/2021-venal-equinox-harmonic-chart/>

今回も2022年3月20日0時34分の春分図について、「ホロスコープチャート」と「アストロハーモニックチャートβ」を使って、主に2022年度の日本の診断をご紹介します。

また西洋占星学のハーモニクス理論に基づく当会独自の「アストロハーモニックチャートS」(月運チャート)を使って、参加者の運勢診断を致します。

参加者個人別に今後18ヶ月の月運チャートを配布して見方を説明し、自由に質問を受けながら、個人の運勢診断を分かりやすく解説致します。

さらに水星、金星、火星、木星、土星の2022年1月～2023

年6月にかけて、それぞれの星が通過する星座運行による、比較的短周期の環境運の見方と対処法も解説致します。

参加ご希望の方は以下★の2つの場合を見て、お申込み願います。

◎瀬尾泰範氏のプロフィール

静岡県清水市(現静岡市)生まれ。西洋占星学を40年以上研究、かつプロとして診断もし、70年代に英国のJogan M. Adey氏が提唱したハーモニクス理論を發展させて、独自の「アストロハーモニックチャート」を使い、パーソナリティや才能、運勢等の新しい診断法を確立した。

一般人レベルの念動力も測定できる「サイポテンシャルメーター」を開発し、PK・ESP能力の養成も指導している。

「才能開発研究所」、「アストロハーモニック」を主宰、日本サイロ科学会理事。

★既に分科会に参加されて、当会のホロスコープ(出生天宮図)をお持ちの皆様へ

分科会では参加者ご本人(ある

いほご子息等)の月運診断チャート18ヶ月分を当日配布し、診断に利用致します。

配付資料準備のため令和4年1月23日(日)までに「1月30日分科会参加希望」と書いて

office21@psij.mail-box.ne.jp宛てにメール送信いただくか、

FAX 047・330・4091
にFAX願います。

★初めてご参加の皆様

参加者ご本人(あるいはご子息等)のホロスコープ(出生図)と月運診断チャート18ヶ月分を当日配布して、診断に利用致します。

配付資料準備のため令和4年1月23日(日)までに「1月30日分科会参加希望」+以下の出生データを書いて

office21@psij.mail-box.ne.jp宛てにメール送信いただくか、
FAX 047・330・4091
にFAX願います。

☆出生データ☆

◎氏名

◎氏名の読み方

◎メールアドレス

◎電話番号

◎西暦での生年月日

◎出生時刻(午前・午後○時○分まで分かれば、より診断が正確になりますが、分からない場合は不明と記してください)

◎出生地(都道府県・郡市区町村・町名と番地まで分かればベストです↓こちらで緯度と経度を出します。)

※2020年12月21日に創刊されました占星学のメールマガジン「アストロハーモニック通信」は毎週月曜日に配信しております。

内容は

- ・運命創造学に基づく指針
- ・アストロハーモニックチャートによる翌週の社会全体運診断(占星学的六曜)
- ・瀬尾泰範のブログ

・西洋占星学、ハーモニクス理論の基礎からのレッスン

等です。分科会参加者にはすべて配信しておりますが、今回分科会に参加できない方も配信希望を歓迎致します。

office21@psij.mail-box.ne.jp宛てに「占星学のメールマガジン希望」と書いて送信願います。

第45回宇宙生命研究分科会

日時 令和4年3月26日(土)

午前10時～午後4時30分

会場 北とぴあ9階901会議室

交通 J R京浜東北線王子駅下車

徒歩2分、ホーム最北端(赤羽

寄り)の階段を下り改札口を出

て見える高層ビル

参加費 一般二千元

サイ・サトル会員、学生、60歳

以上一千元

宇宙人0円(但し受付の要認可)

※事前参加申し込みは不要です。

※当日会場にて直接、現金にて

参加費をお支払い下さい。

第4回ソクラテスシンポジウム

テーマ「アイデンティティ」

サイボット社会(サイボーグ、

ロボットとヒトの共生社会)に加

えて、替玉、ゴム人間、クローン

が蔓延する中で、自分が自分らし

く自分の連続性を保つにはどうし

たらいいのか? 取り敢えず考え

てみよう。

あなたはホントにあなたなの

か? あなたに似せたゴムニダではないのか? いや、レプクロじやあ、ないのか? 自分ってホントのわたしですか?

(世話役 阿久津淳)

第12回スピリチュアル研究分科会

日時 令和4年5月29日(日)

午後1時30分～4時30分

会場 北とぴあ9階902号室

交通 J R京浜東北線王子駅下車

徒歩2分、ホーム最北端(赤羽

寄り)の階段を下り改札

口を出て見える高層ビル

会費 会員一千元(当日入会可)

一般二千元 学生一千元

*当日会場にて直接、現金にてお

支払い下さい。

テーマ「特異能力の検証と開発法」

講師 小林 永周氏

講演内容

古今東西、預言者や超能力者、

シャーマン等、いわゆる霊視、霊聴、霊言や予知、予言などを行う特異能力者はピンからキリまで存在しています。

かつて私はテレビ局の制作現場に携わって、内外の能力者330余名を取材、各人の能力を確かめ、実験、検証を試みて60年余、このメカニズムの究明に取り組んできました。

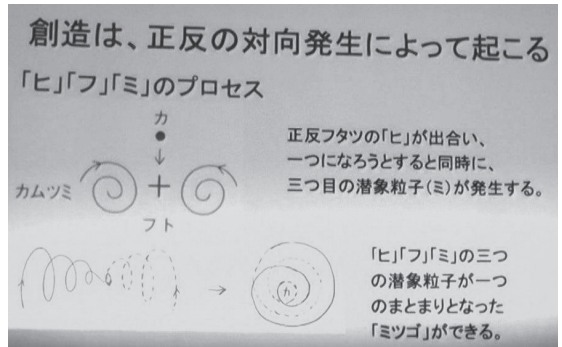
本来、誰でも備わっていると思われる潜在的感性を蘇らせて、能力開発法的一端を披露、実践、併せてインチキ能力者に騙されたいための心得についてお話したいと思っています。



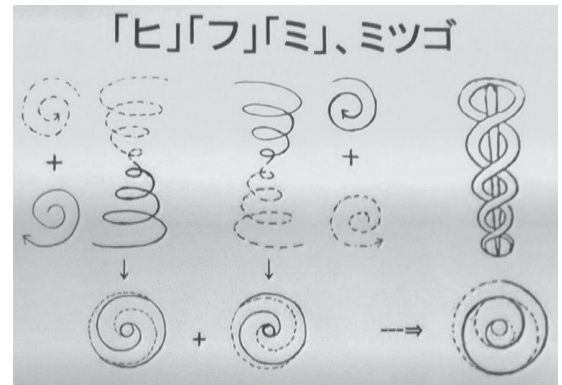
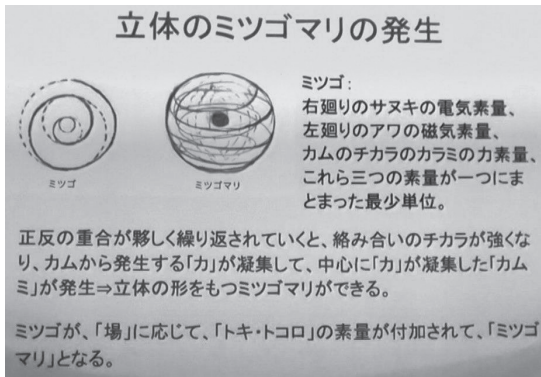
令和2年2月本部例会報告Ⅱ

「カタカムナ潜象物理」を基にした生命創造の基礎構造(仮説)による意識体ゼロ化を可能にするヒーリングメソッド

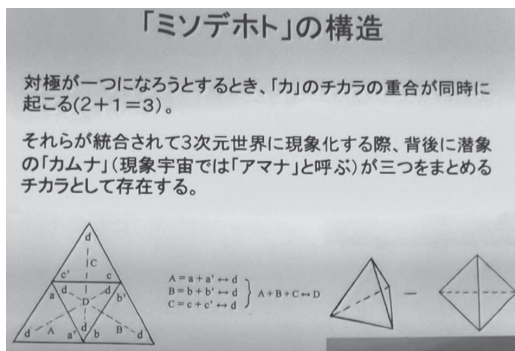
講師 アマナ(呉清恵)氏



創造というのは正反の対向発生によって起こると考えられるのが、カタカムナの潜象物理です。正反というのは、潜象世界の一番細かい粒子が右廻りか左廻りに廻っている状態です。正反二つの粒子「ヒ」が出合って一つになるとするときに、「カ」の力が付与されて三つ目の粒子「ミ」が瞬時に発生する。これが「フト」という意味です。そして「ヒ」「フ」「ミ」の三つの潜象粒子が一つにまとまりとなった「ミツゴ」ができます。



これが最小単位です。こういうことを繰り返していくと、中心に「カ」が凝集した「カムミ」が発生します。そして立体の形をもつ「ミツゴマリ」ができます。それが統合されて三次元世界に現象化する際、正三角四面体となります。その後、潜象の「カムナ」が三つをまとめる力として存在します。



「ミソデホト」は生命創造の基礎構造
三つの潜象粒子の親和重合によって、「カ」が凝集されて、内部

に潜象核(カムナ)を形成し、それが背後の不可視の核として存在し、三つの潜象粒子が一つにまとまって、1単位になるのを保持する構造が「三プラス」です。

「三プラス」の「一」は潜象核(アマナ)、物資レベルでは潜象核は「アマナ」と呼ばれます。異なるレベルでも相似の構造によって同じ物理が働きます。「三プラス」の構造は、生命の構造、万物万象の創造の原理となります。

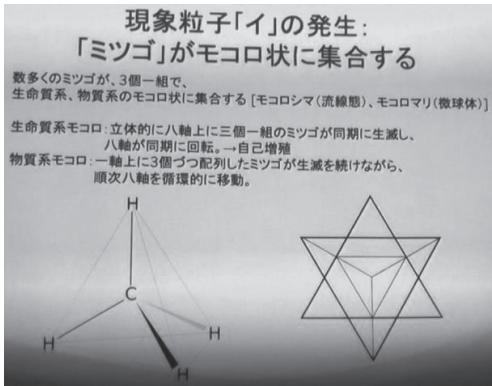
生命発生の根本原理「フトマニ」

二つの「ミ」(正反の「ミ」)の重合(ト)によって、新しい生命の現象界(マ)に発生定着(ニ)されるというのが、カタカムナの対向発生の根本原理であります。

イノチが生まれ、刻々とイノチが維持されているのは、正反の対向発生の持続(フトマニ)によって、カムとアマとの重合による「カ」の対向発生が起こるからです。

この原理は潜象レベルのことだけでなく、宇宙のイノチのすべてについての物理として、カタカムナ人が感受し抽象した根本原理です。

生命の誕生についてだけでなく、生命活動、人間の精神活動や人との関係、その他様々なレベルで相似象をみることが出来ます。どんなものでも、対極が一つになって新しいものが生まれる際には、必ずフト(互換重合)によるカムのチカラの対向発生が起こっています。この「フト」の対向発生の原理を瞑想に応用することで、内なる根源へのアクセスがより簡単になります。



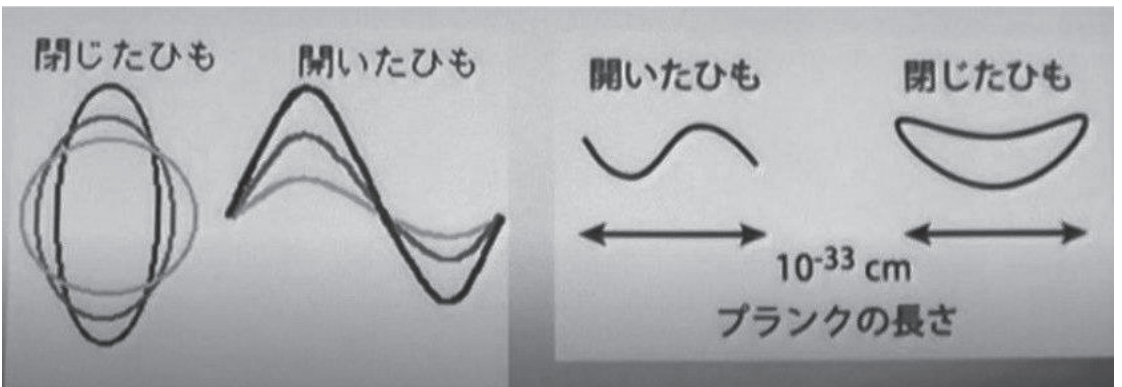
原子核から粒子が出るときに、「ミツゴ」が図のようなモコロ状に集合します。



参考・量子物理学の超弦理論

超弦理論では、宇宙の極小物は輪ゴムのようなもので、その大きさは10のマイナス33乗cmほどで、それ以上に小さいものは存在しません。この大きさより小さくすると、揺らぎの幅が無限大になり、時空間に存在できなくなります。即ち、これが時間と空間が存在できなくなる限界値と考えられるわけですね。

原子の大きさは1億分の1cmくらい、原子核の大きさはまたその10万分の1くらいとなります。また量子世界の2つの性質として、「非局在性」と「観測者効果」が有名ですが、どちらも不思議な性質です。



量子世界の2つの性質

- 非局在性(non-locality):
電子のような量子的な実体は、離れたところにある別の量子に対して、それがどれだけ離れていても、力やエネルギーの交換なしに影響を与える。
グルーオンが伝えるクォークの間の力は、それらの距離が離れても弱くならない
- 観測者効果(observer effect):
量子は、観測という行為によって初めて、一定の状態の粒子になる。観測者の意識こそが、観測された物体を存在させる。「観る」ことによる。⇒ミルとは？

特に「観測者効果」についてお話ししたいと思います。

「ミル」とは

「ミ」とは本来「ミツゴ」を意味しており、モノが潜象・現象の界面から生まれて持続的に現れるという思念であり、「ル」というのは、その状態がそこに存在している、留まっているという思念となります。

観測者の意識が時空を固定する

「最初の観測者」は時間を逆行してもモノに影響を及ぼすことができるが、一旦人や動物が観測によって影響を与えたら、その後は、別の影響を与えようとしても反応しにくい。(拙著pp. 228-231)

「ヒフミ」の量子世界: 無電荷の粒子がアマに遍満している状態
⇒人間の観測という行為によって、量子に影響を与えて、トキを確定。
⇒トキの粒子が発生する地点がトコロ

⇒「ミツゴ」と「トキトコロ」が重合して、電気粒子の「イ」が現象世界に入る。それが3次元世界の時間の始まりになる。

⇒トキトコロの確定後は、変遷して「ヤ」(極限)まで進行。

「ミル」とは？

ミ: 本来、「ミツゴ」を意味する
モノが潜象・現象の界面から
生まれて持続的にあらわれるという思念



ル: 「リ」によって「ワ」から離れて、「ヒ」「ア」「カ」の潜象と、「イ」「シ」の現象とが、正反に存在する
⇒その状態がそこに存在している、とどまっているという思念

ミル: 「ミツゴ」の「ミ」が
潜象から現象に現れて、
とどまるという思念



あるものに意識を向けると その世界を広げる

- この宇宙には、すべての周波数の粒子が波動をもって遍在している(カムツミの状態)
- 現象世界は、私たちの「意識を向ける」という行為によって、私たちの目の前に立ち現れてくる。(繰り返しによって)
- 私たちの意識が、向いている世界を押し広げる。意識を向けると、意識を向けた対象の空間が開いて行く。
- 私たちの目の前には、見えるモノの数だけのトキトコロノマ(時空間)が重なっている。そして、ひとつひとつの物の空間を、わたしという意識が観察している。その際、わたしという意識には集合意識の影響がある。

観測者の意識が時空を固定する

最初の観測者は時間を逆行してもモノに影響を及ぼすことができますが、一旦人や動物が観測によって影響を与えたら、その後は別の影響を与えようとしても反応しにくいことになります。それは、人間の観測という行為によって、量子に影響を与えてトキを確定することになるのです。

第四六二回関西日本サイ
科学会研究集会報告

マイナスの「気」エネルギーを
防御するには

講師 橋本 和哉氏

(医師、医療法人春鳳会はしもと
内科外科クリニック院長)

日時 令和3年11月13日(土)
会場 阿倍野学習センター講堂

講演に先立って関西日本サイ科学会が購入した脳波計(アルファテック5)による脳波計測のデモを行いました。(電極を額に当てた被験者の脳波をパソコンからスクリーンに和田会長が映し出します。)被験者には目を閉じて貰い、脳波が安定した段階で私(橋本和哉)が気エネルギーを被験者に「気入れ」して脳波がどう変わるか実験したのです。

脳波はリラックス系の α 波や θ 波が増え、被験者がリラックスした状態にあることを示したのは「気入れ」の効果と推察されます。

脳波測定を終え、いよいよ講座開始。

さて、『マイナスの「気」エネルギー』とは心身に良くない影響を及ぼす気エネルギーのことです。マイナスの気エネルギーを防御するにはこれさえやればOKというものではありません。

マイナスの気エネルギーは多様で多様です。例えばマイナス気エネルギーに電磁波や生霊の気エネルギーがあります、それぞれの影響を防御する方法は異なります。つまり、マイナス気エネルギーの種類によってその防御法も異なるのです。

まず生体エネルギーを低下させるエネルギーに対してですが。

毎日でもやって来るモノとして、生霊（人からの念）、瘴気、感情蓄積。身体に居るモノとして細菌、ウイルス、真菌（カビ）。外から入る有害物質として電磁波、シックハウス（ホルムアルデヒドなど）、瘴気、排水管からのマイナスイオンエネルギー。憑依体として死霊、魔物（妖怪、魔神など）、宇宙霊、動物霊、さらにそれぞれ

の憑依体からやって来る「意識」や「トラウマ」があります。「トラウマ」には今世のトラウマ、過去世のトラウマなどがあります。

マイナスの気エネルギーなど見えない世界の現象をチェックする方法として、ダウジング、オリングテスト、「気当て」診断などがあります。気の感知法と気当て実習をいつもクリニックで実習指導している金子さんにやって貰いました。ちなみに「気当て診断」は私が考案した「気」のチェック法です。対象物に、チェックしようとする「気」エネルギーがある場合は共鳴して跳ね返り、無い場合は共鳴なく跳ね返りません。そうした「気」の反応により、「有る」「無し」をチェックします。

今回は和田会長にダウジングチェックをして頂き、私（橋本和哉）が気当てチェックするというダブルチェックでのぞみました。

次に、「どの程度防御できているのか」といった実習のため、防御グッズを付けておられる人に出て来て貰いました。最初、身に着けている腕輪により「どの程度、防御できているか」をチェックし

ました。その結果、腕輪をしていない側（半身）は防御できていたが反対側はそうでないことが分かりました。

首飾りと腕輪を付けておられた別の被験者は、かなり濃密に防御できていることが分かりました。マイナス気エネルギー防御のため、防御グッズを手首や首に指輪やネックレスとして付けておられることも多いですが、それにより「どの程度の範囲で防御出来ているのか」をチェックする必要性についても解説しました。

さらに、それぞれの気エネルギーグッズがどのような気エネルギーをブロックするのかについて実験しました。人から受ける念を指標に、ある腕輪をして貰いましたが、人からの念は全く消えませんでした。つまりその腕輪は、エネルギーはあるけれど人からの念を消す効果は無かったということになります。身に着けている防御グッズが「何をプロテクトするのか」といったチェックも大切であることを示したわけです。

さて、防御グッズですが、これ

をどのように選ぶのか。そのポイントとしては「何を防御したいか」を決めてから選ぶ事が大切です。つよいエネルギーがあり、もし防御できる物だと判定されても何%の防御なのかをチェックしなければなりません。100%の防御でない場合、例えば60%と判定されたら60%防御できるのではなく、40%は別の物を追加しないと効果が出ないことを意味します。それは2階までの階段を、60%のところまでは上がれても、2階まで届かないのと同じです。

「気」エネルギーグッズを使っていると、あるいは使っている人や周囲の空間から「マイナス気エネルギー」を受けてそれが中に蓄積することがあります。そうした蓄積した「マイナスの気エネルギー」に対処するため、私は「アトランティスピラミッド」にグッズを乗せています。「水晶クラスター」も効果ありますが、水晶クラスターの気エネルギーは生体には殺気として働くので人の居ない所で使うことが求められます。

防御グッズとしては、わたしの

クリニックで販売しているものもあります。人からの念を消すスプレー、オイル。瘴気を消すスプレー、オイル。蓄積した感情を消すオイル。口腔や鼻粘膜、気道の菌やウイルスを減らすアロマ口喉ケア などですが、デモとして、参加者の方にそれぞれのグッズを使ってみました。が秒単位で即効して改善感があつたようです。死霊を防御するアイヌ帯、魔物を追いやる護符、邪気を追うホログラムメッキテープ、死霊を癒し身体から出す漢方薬や塗香、なども紹介しました。

「アーシャ曼荼羅カード」(点描曼荼羅図のカード)を使った実習では、先ずは参加した福田さん(アーシャはニックネーム)に曼荼羅を描くようになった経緯を簡単に解説していただきました。絵心が全くなかったアーシャさんは、お父さんが亡くなってから急に訳も分からずに点描曼荼羅を描くようになったそうです。私の「気当てチェック」では、北斗七星のアルカイド星からのエネルギーを受けていて、曼荼羅カードの下20cmくらいの所で神仏が表出させています。デモのため、参加者

で体調が良くない人に名前を紙に書いて貰ってセットすると、20秒程度で症状が改善したようです。

真菰(まこも)粉を用いた実習では、これを紹介してくれた田口さんから「真菰粉」の説明をしていただきました。発酵させた真菰粉からは神界にまでスッと「気」エネルギーが伸びています。実習では、なにか症状のある人の手や手首に真菰粉を塗って貰い、さらに未だ不足と思われる経穴(ツボ)にも塗って貰いましたが、まもなく症状が改善したとのことでした。「気」エネルギーは、神仏との交流もあるようです。唐突ですが、神仏をお呼びしたら秒単位で降りて来られたこともお伝えします。

ところで、「シューマン波」共振回路は「7.83Hz」の周波数(電離層の波長)を出す回路です。実習では、デモ参加者の名前を紙に書いて貰って回路の上にのせました。シューマン周波数では特に変化した感じは無いとの感想でした。おそらく「シューマン波」は地球の外から既に届いているからだと思われまます。次は別の周波数にして

実験しました。シューマン波共振回路の抵抗を爪で少し動かすと抵抗値を変えて出す周波数を変えることができませんが、被験者は十秒程度でワクワクしてきたと感想を述べられました。抵抗値を変えてウキウキする周波数が出るように調整していたので、効果はあつたと推察されます。

仏様を呼ぶといわれる「マニ」リングを用いる実習もしました。マニ車はそれを回すことで仏様への帰依効果が出ると言われますが、仏様を呼ぶ効果のある「マニ」リングは小さな指輪状のマニ車を指にはめて動かします。天空までスッと「気」エネルギーが伸びている物だけが効果があるので店先でそれをチェックして選ぶ必要があります。さらに「マニ」リングでは、如来、菩薩、明王、天部などの仏様を呼ぶ力があるか知っておく必要があります。それを知った上で、さらにどの指にはめるかまできっちり指定しておく必要があります。そうした状態でキチンとどの指にはめるか「気当て」して決め、呼びたい仏様を念じると秒単位で降りてきてくださいます

たが、これはデモ者にも体感していただきました。電磁波防御のためのシールや服、紙で編んだ死霊を防御する中連縄についてもお伝えしましたが、時間が限られており、以後、質疑応答となりました。「名前を書いた紙で効果出たのは何故か」との質問には、私もよく分からないけれど「呪術ではよく行う方法」と答えました。「家族に防御グッズを使ってもよいか」という質問には「構わない」とお伝えしました。

実験、実習をふまえた講演会になりましたが、参加者の目の前で実習、短時間で症状が消えた人も多数おり、楽しく学んでいただけたかと思えます。(講師記)

◆ ◆
サイの広場第1号(1983年6月発行)アーカイブ

1983年の創刊号から2004年第28号まで発行されました会員の自由投稿誌「サイの広場」はその後論文集「サイ科学」に吸収されました。

それらの記事の中で貴重であ

り、興味深い内容のものもありますので、「サイジャナル」にスペースがあるときに、順次ご紹介させていただきます。

今回は日本サイ科学会の前身の日本PS学会の初期から役員をされていた藤倉啓次郎氏の1981年のインド旅行記を紹介致します。藤倉氏は御著書も何冊あります。

藤倉啓次郎氏は当時でもなかなか会うことの難しいクンダリニー・ヨーガの覚者ゴーピ・クリシュナ師(Gopi Krishna、1903-1984)にお会いするまでの経緯と、ゴーピ・クリシュナ師に質問をして得たお答えまで、2、3回に分けて転載致します。

印度旅行のみやげ話

藤倉 啓次郎

はじめに

昨年の秋に印度国立教育研究所のアニールヴィジャランカール博士から印度に来るようにとの勧誘の手紙をいただいたので、それに

応じることにした。私の考えはアニール先生とパンデイット・ゴーピ・クリシュナ師から教えを受けることであつたが、同志に話したところゴーピ師を日本に招待しようという話が出た。そこへアニール先生から、その帰り途に日本へ寄つて貰つたらとの手紙も寄せられたので、それでは是非ゴーピ師に訪日をお願いしようということになり、私はその役目を負わされることになった。

因みにパンデイット・ゴーピ・クリシュナ師とはクンダリニー・ヨーガで世界的に知られた印度に現存の行者であり覚者である。パンデイットは尊称である。

こういう次第で、私は去る二月十七日から三月三日まで、印度に旅をしたので、ここにそのお土産話をしようと思う。

二月十七日は東京では雪。その朝家を出て正午すぎ成田からの飛行機に乗った。途中バンコックで約一時間停留したが、ここでの温度は三〇度を越す暑さであつた。

ニューデリーには午後十時すぎに到着したが、ここでの温度は一〇度そこそこ。一日の間に大いに身を温めたりさましたりという

有様であつた。

ニューデリー空港にはアニール先生が息子さんと一緒に車で出迎えてくれた。直ちにホテルに行つて二七時間半という長い一日を終りにした。

ニューデリーで、神の導きか

翌朝アニール先生は私のホテルへ来られて私に瞑想の指導をしてくれた。これはその後も続いて行なわれた。またここで私の今後の予定についても相談してくれた。

二月二十日日曜日の午後私はニューデリーの国立博物館を訪れた。二年前にも行ったのだがもう一度見て印象を強めたいと思つたのだ。ここには古代から近代に至る各方面に亘る展示物がある。一階にはヒンドゥ教や仏教に関する彫刻やブロンズ像等が大小様々なものが多数展示されている。

私はこれ等の展示物を順次に見ていくうちに、二〇〜三〇種の小さなブロンズ像を収納した陳列棚の前に出た。それは丁度大きな本箱を二つ背中に並べた様な格好で、各々十数個の仏像を納めてある。一つの箱にはナーランダ、他の箱にはチベットという札がつい

ているから、前者は昔のナーランダ寺院跡からの出土品であろうし、後者はチベットからの到来品であろう。

そのナーランダ棚の仏像で「Präja-Paramita」(般若波羅蜜多)九世紀という札をつけたものは、磁石のように私の目を引き寄せたのである。しばらくして、反対側のチベット棚の中を見ると、ここにも同じ名称で十三世紀という札のついた仏像がある。私はこれ等二つの仏像を見て欣喜雀躍の感を抑え難かつた。

ご存知の読者もあろうか、私は昨年「般若心経を解く」という本を書き、また本誌にも般若心経について書いたことがある。その中で般若心経の最後にある呪文「羯諦羯諦 波羅羯諦 波羅僧羯諦 菩提薩婆訶」という言葉は般若波羅蜜多の神が説き授けたのだと書いている。

そういう神の根拠は何かとなると、他の文献によるものだが多少弱みもあつた。しかしこの印度国立博物館にある仏像は般若波羅蜜多神の存在を示す有力な根拠である。私はこの仏像の写真をとった後、博物館員にこの仏像に関する

資料について尋ねたが残念乍ら見当らなかつた。

その夜私はアニール先生のお宅に、若い日本人女性と共に招待されて、先生のご家族など約一〇名で歓談したのだが、私は般若波羅蜜多像の発見について紹介し、皆さんからも祝福されて楽しい一夜であった。

翌日私はデーラドゥンに行き、そこに数日間滞在してニューデリーに戻ったのだが、何とかして般若波羅蜜多の神の故事来歴を知りたくて、街の本屋を尋ねたところたった一冊バッタチャリヤ著「仏教聖像の研究」(英文)という本があったのですぐにそれを買求めた。

この本には仏像の写真が四二点載っているがそのうち九点が般若波羅蜜多の像である。また本文の説明文においても、女神般若波羅蜜多(Goddess Prajna Paramita)は仏教パントオンにおいて重要な位置を占めているとして、四〇頁に亘ってこの女神の由来とその仏教について解説している。

その由来を一寸紹介しよう。般若波羅蜜多について詳しく述べた般若経(これは略称)というお経がある。このお経は紀元の初め頃

出来たと見られているが、実は釈尊が直接説いた。

しかし釈尊は人類がもつと目覚めるまで竜神に預けていたものを、ナーガルジュナ(竜樹菩薩)が人類に取戻したという伝説があるらしい。般若波羅蜜多はそのように尊いのでこれ女神と崇めるようになったという。その外にも理由はあるがここではそれは省略する。

私は右のようにこの本によって般若波羅蜜多女神の詳細を知って驚きと喜びを倍加したのであるが、一方日本ではこの女神について殆んど知られていないのはなぜだろうかと思議に思うのだ。もっとも日本でも密教の胎藏界マンダラには般若菩薩として一席占めてはいるが、それについても殆んど語られてはいないのであるまいか。右のように私が般若波羅蜜多の仏像にお目にかかったり、書物を入力したことについてある人はそれは神の導きによるのだろうかといわれた。

この頃は般若心経を誦む人も多くなったのだろうか、般若心経に関する書物も異常なほど出版されている。しかし般若波羅蜜多を神或は菩薩と見ているのは殆んどな

い。例外的に大阪大学の佐保田鶴治博士や英国の仏教学者コンゼ博士はこれを固有名詞即ち神又は菩薩と見ておられる。

般若心経を誦まれる方々があの呪文が般若波羅蜜多の神から授かったことを認識し尊崇してその恵みを受けられるよう私は切望して止まない。

デーラ・ドゥンにゴーピ・クリシュナ師を訪ねる

デーラ・ドゥンはニューデリーの北方約二五〇料にある町である。

かねてゴーピ師の話ではここは一年を通じて気候温暖で住みよいところだから、ここに道場をつくることにしたとのこと。ニューデリーからは飛行機も自動車もバスもあるとのこと知らせて受けていたが、ニューデリー到着後、念のためアニール先生を通じてご都合を伺ったところ、大いに歓迎するとのこと返事をいただいたので、二月二十一日に行くことになった。

当日は朝飛行機で行く予定であったが、旅行会社のミスで私が空港についた時は既に飛行機が発売した後だった。止むを得ずバスで

行った。目的地まで六時間かかったが振動もまたすばらしく相当な運動になった。

デーラドゥンに近づくとかなり広い森林地がある。日本なら別荘地にされるかも知れないような処。この町は遠方の山に囲まれ、緑も多く印度では風光明媚の地といえるだろう。

ゴーピ師の家は町のバスターミナルからオート力車に乗って約二〇分の郊外にある。師の家に到着したのは午後七時頃で暗くもあり寒くもなっていた。面識ある女性が見われて挨拶後、今日は遅いから先生はお会いしない明朝十時半に来るようにとの話である。

私はこの土地には不案内だからホテルだけでも紹介して貰いたいと頼んだところ、修行中のカナダの青年が現われて自分が案内するといつて、私の待たしておいた力車と一緒に乗り町のホテルまで行った。その前に寒いからといって長いレインコートを私に貸してくれた。この青年は私をホテルまで案内したらさよならをいうのかと思つたらちがった。彼は私の乗ったオート力車の代金を値切つてくれる、ホテルに対して上等の部屋

を注文しおまけにその部屋代を割引させる、次には夕食のアドバイザー等をする外、食事中も一緒にいて何くれと世話してくれた。その親切ぶりには全く驚いたのだが、これはゴープ師の教えの結果であろうとあとで私は思った。

翌朝十時半に師の家に行った。中年の女性が迎えてくれた。彼女はマーガレットというスイスの婦人であった。間もなくゴープ師も笑顔で現われ握手で迎えてくれた。それから約一時間私は下手な英語で訪問の理由やらニューデリーの仏像の話などをした。マーガレット女史は時々通訳的な役割もしてくれた。また私は、われわれ同志から師への訪日招待状を提出して師の日本訪問をお願いした。

師はこれに対して「Will try」と答えられた。この言葉はかなり広い意味があつて来る来ないが明らかではない。しかし後ほど日本の十月の気候はどうかと尋ねられたので、それは「最良の季節である」と答えたので師のお考えもいささかこちらへ傾いた感じであった。日本へ帰ってから秘書から手紙に「He will try at mast」と書

いてあつたから、大分訪日の可能性も高くなつたと思う。

次の日二月二十三日にもやはり朝十時半に師を訪ねた。私は四項目の質問を紙に書いて提出した。師はそれを見て約一分後に回答を始めたが、一時間近くも全く停滞することなく、水の流れる如く答えられたのに驚いた。

師の話によると悟りを開くと、知ろうとする物事が一ぺんに分るのだという。例えば、数学の勉強は算術、代数、幾何、微分、積分というように進むのが普通だが、悟りの状態ではこれが一度に修得できるという。私の突然の四項目質問に対する回答も一ぺんに出来たのもそういう超能力の致す所だろうと思つた。

私の質問と師の回答については本文の後部で紹介する。大体は師の悟りの体験を説明している。師は悟りの内容は言葉では表現し難いのだと言いながらも師の説明はわれわれ凡人にも理解できるのであるまいか。

仏教では本当に悟りを開くと六神通力が得られるという。ゴープ師はどれ程の神通力をもっているか分らないが私の心の中など見透

されているような感じであつた。師は難病を遠隔治療する程の力をもっていることも私はあとで知つた。ホテルでこの町の人から彼は神であるという言葉も聞いた。

この日私はマーガレット女史に師から瞑想の実地指導を受けたいかと話した処、女史は私たちはここで没我の精神で奉仕しているのでですよとの回答で、私はお前の希望は我儘ではないかと暗に云われた感じで恥入つた次第である。この人達の親切さもこの没我精神かと思ひ、この実地教訓と今日の師の教えだけでも私にとつては充分すぎるように思ひ、このゴープ師にも今日限りにし、明日はニューデリーへ戻ろうかとの考えもふと浮んだ。次の瞬間女史は「明日は米国からキーファー氏が来るから、師を囲んで一緒に話されたら。」といったので私は救われた感じがした。

キーファー氏というのは米国でゴープ師の書物を出版し、それを私にも贈ってくれたので私もいささか彼との文通もあつたのだ。

翌二月二十四日も朝十時半に出頭したところ、ゴープ師と一緒に

瞑想をしようと云われ短時間だったが、共に瞑想を行った。有難いことではあつたが私は本当に心の中を見抜かれている思ひであつた。

このあとキーファー氏が現われて、私は彼に初対面の挨拶をしたが、彼はここへ来る前に東京へも寄り私の家に電話をした処、娘が出て「父は印度に行つてゐる。」との返事だつたという。全く予想もしない奇遇であつた。この人はゴープ師がこの夏欧州から米国を廻つて日本に来られる際に、師の旅程について私たちに連絡しなければならぬ人なのである。ここに遇うことができたのは単なる偶然でもないような気がした。

このあと私はゴープ師にお願いして昨日のお話を短縮して録音をし直しをした。というのは昨日私は録音器の作動を誤つたからである。師は喜んで応じてくれた。

次の日二月二十五日は午後三時半にゴープ師の許に集つた。何か要望はないかというので私は、「私は日本にいる私の友人達に世界の将来についてのメッセージを、いだけただいただけだ。」とお願ひしたところ、心よく応じて十五分間ほどテープに吹込んで下さつた。

命を育む母体であり、特に水と「サイ・気」は相性が良い。例えば、マクロな視点で水に例を取ると、水は水蒸気、雲、雨、川、海となり、地球の全体にわたって循環し、生命力を養い、その過程で様々な物質を溶かし込んでいます。この中には「気・意識」も含まれることに成ります。ここでは、問題を限定して水、植物、太陽に関連してパワー・スポットを選び、意識体形成の主体としての「気・意識」を造ることにしたい。

4) 集積を目的にした機器

空間に存在する「サイ・気」を、パワー・スポットに集積し、希望した「気・意識」を増幅して、放射する機器の試作が進行しております。「サイ・気」は近赤外線領域に存在しているので、非可視である。体外に集積した「サイ・気」は、この機器に上載せられて、試作装置に運ばれて実用化を助けることになる。

(1) 人工外気制御装置

以上は、自家用として、自分に合った人工

外気制御機器を造る為の計画であるが、さらには検討を進めて、将来には全体を人工的に運営する装置の開発を計画している。

(2) 倫理規定について

実用化を目的にしておりますが、因果応報が実現する意識・情報・社会の世界でありますので、倫理規定の設定が必要になると思います。

〈1〉意識し、願う、祈る、の想いや行為は、必ずしつぺ返しとなって、本人にも届きます。特に生存している人の「想い、願い、祈り」等、「生霊」に留意すべきでしょう。これらの結果はストレス、体調不良、病気等として現れてきます。

〈2〉対策としては人を嫉まない、憎まない。相手が悪いと判断しても、自ら、心から詫びて、反省と感謝の想い、願い、祈り、をする。つまり、感謝の念を送るとよい。

ご指導頂いた品川次郎先生に御礼申し上げます。

このあと、師とキーファー氏との問答があつてこの日の会合は終つた。

私はゴープ師とその側近たち、それからキーファー氏に別れを告げ、去り難い思いで去つた。邸から一〇〇米ほどの大通りに出るまで皆んなが見送つてくれた姿が今でも目に浮ぶ。

デーラ、ダウンという町はニューデリーとヒマラヤの中間にある中都市である。四方は山や川に囲まれ小緑も多く、気候は一年を通じて比較的温暖であるという。そんな環境なのでこの頃はヒマラヤ山中からその町に移つてヨーガ道場を開くヨーギが多いという。私の目にとまつた道場だけでも五カ所もある。

この町には五日間滞在した。ホテルはよい方だと思つたが二〇平米余りの部屋代が一五〇〇円余り。但し設備面は快適とは云えない。

二月二十六日朝早くバスで四〇分間ゆられながら飛行場に行き、そこから双発の五〇人乗位の飛行機でニューデリーに飛んだ。途中機内から白雪のヒマラヤ連峰がよく見えた。

南印度へ

三月三日私はニューデリー南方二二〇〇軒余りのハイデラバッドを訪れた。

印度第五の大都市である。古い回教徒の町で、町には多数の回教的建物がある。町から一〇軒ほど離れた処に数百年前のゴルゴンド城の廢墟がある。日光の鳴竜と同様拍手すると天井で音響を發する建物がある。

町からここに來る途中、昔の王達の立派な回教建物式墓が数ヶ所に見られた。墓の莊嚴さが死者のあの世の幸福を保証する訳でもないだろうが、むしろつわ者どもの夢のあとの感を起こさせる。

この町の博物館は見る価値があるらしいので訪ねたところ、生憎と金曜日で回教方式で休館だったのは残念だった。

この町には一泊したがホテルの名はナーガルジュナという。この名は仏教の中論哲学を説き、大乘仏教八宗の祖とも称され、また般若波羅蜜多とも縁深い偉大なる仏教僧・竜樹菩薩の印度原名である。

(続く)



〒271-0047 千葉県松戸市西馬橋幸町41-506 日本サイ科学会発行
電話 047-347-3546 FAX 047-330-4091 E-mail office21@psij.mail-box.ne.jp
公式サイト <http://psi-science.org> ML申し込み先 office21@psij.mail-box.ne.jp

意識・物質の実用研究会について

栗田 慶祐

1) はじめに

福来友吉先生は、1910年に、「透視と念写」を発見致しました。そして、「念」は願いを持ったエネルギーで、時間や空間を超えて、宇宙全体にひろく充満していると説明致しました。英国のロジャー・ベンローズは、(2020)のノーベル賞(物理学)を受賞致しました。そして、宇宙空間は量子力学で、表示することが出来、「意識」は重力と類似である、と解説いたしました。佐々木茂美、佐藤禎花は、2018年に、体外の空間に造った三日月型の念写像の解析から、その原因として、「陰陽サイ spin 対【光子群】」を発見致しました。

検討してみると、以上の「念」、「意識」、「陰陽サイ spin 対【光子群】」は、ほぼ同一内容であると思われます。そこで、これ等を統合して、新たに「気・意識」と呼び変えることに致します。本会では、「気・意識」の実用化研究を進める事に致します。

2) 研究会の経過報告

(1) 夜の屋外の空間に霧吹きでキリ(水滴)を造り、之が消えた後に「真オーブ」を形成・出現させます。これによりオーブ(意識体)の出現率を、1/150から1/3まで上昇することが出来ました(つまり再現性が実現した)。

(2) 脳波を下げて、変性意識状態(ASC)付近になり、目隠しをして、物を見る練習を継続します。すると、無意識層から「気・サイ」が放出されて、体外に意識体が形成されます。つまり、真オーブの上に「気・意識」の活動の拠点(依り代)ができた事に成ります。

(3) 意識体において、「気・意識」が(物

質変化を助ける形で)、実用化を進める事を計画しております。

施行の結果を見ると今のところ、「気・意識」が、物質変化を(+30%)~(-30%)助ける、という結果がえられております。つまり、(+30%)から(-30%)の「サイ・気」入りの(例えば):食品、飲用水等が可能である、という事になります。

次に、具体例を示します。

3) 集積場所(パワー・スポット)の設定

超能力者の「透視」等によって体外の空間に意識体を形成する場合には、「気・意識」が集積している(密度が濃い)場所は、超能力者の周辺の空間に限定されております。しかし、通常人の場合には、「サイ、気」が集積する場所(例)(パワー・スポット)を造る事が要求されます。どのような場所(位置、環境)に「サイ・気」を集めるか、どのような「サイ・気」を集積させるかが問題となります。

「サイ・気」には陰性と陽性がありますが、今は、『陽性のサイ』のみを問題にすることにします。

信仰対象である神社・仏閣等は当然陽性ですが、様々な内容の「サイ・気」を含んでるので、希望する内容の「サイ・気」のみを選択します。ここでは『陽性のサイ』で、使用目的が明白な場合(個人)に限定して、検討する事に成ります。

人間等の生命体を育む太陽、水、植物などと地球上にある生命体との関係をよりよくする問題に限定します。太陽と水は地球上の生



サイジャーナル

月刊
4-3-4
第462号

日本サイ科学会 令和4年3月1日発行

本部 〒271-0047 千葉県松戸市西馬橋幸町41-506 郵便振替 00100-2-15344 日本サイ科学会
電話 047-347-3546 FAX 047-330-4091 E-mail office21@psij.mail-box.ne.jp

東 北 〒981-0904 仙台市青葉区 旭ヶ丘1-36-1アサビル201号 佐佐木 康 二 ☎ 022 (279) 0908・FAX 022 (274) 0097	中 部 〒455-0053 名古屋市港区 名四町113 眞 野 博 英 ☎ 090-9196-2963	北 陸 〒920-0031 金沢市広岡2-7-25 プレミスト金沢駅西口1 804号 佐 藤 禎 花 ☎ 076 (234) 2034	関 西 〒545-0034 大阪市阿倍野区 阿倍野元町1-2 和 田 高 幸 ☎ 06 (6624) 0569・FAX 06 (6624) 5061	九 州 〒814-0015 福岡市早良区 室見1-1-3-2F 伽 羅 ☎ 070 (7782) 6216・FAX 092 (846) 8200
---	--	--	---	---

四月本部例会のお知らせ

生命現象発生の数理仮説
(命の働きは混沌から現れる)

講師 浪平 博人氏

(日本サイ科学会会長)

日時 令和4年4月17日(日)

午後1時30分～4時30分

会場 北とびあ7階701会議室
交通 J R京浜東北線王子駅下車

徒歩2分、ホーム最北端(赤羽寄り)の階段を下り改札口を出て見える高層ビル
会費 会員二千円(当日入会可)
一般三千円 学生一千円

この世には2つの異なった性質の現象があります。物理現象と生命現象です。

その根本的な差異は、
・物理現象(たとえば水の流れ、温度の拡散)では変化が秩序から一様な方向に向かう
・生命現象では変化が一様から秩序に向かう
という現象変化の方向です。

◎事務局からのお知らせ

※今月は年度替わりですので、「会費納入のお願い」の通知と郵便振替用紙が同封されています。いろいろ出費の多い時期で恐縮ですが、日本サイ科学会の活動は皆様の年会費で支えられておりますので、早めのお振り込みをよろしくお願い致します。

※また、日本サイ科学会は近年、会計が厳しくなっておりますので、少しでも御寄付が戴きましたら、助かります。恐縮ですが御寄付をしていただける方は、同封の郵便振替用紙の該当欄にその金額を記入し、年会費に追加して、お振り込みをお願い致します。

今回は、すべての初めに本然として存在するものとして「混沌」があるとしてこの混沌の変化の内容に着目し、これより秩序方向に働く生命現象の発生原理を導き出すという一つの数理仮説を提示します。

そして、生命の特徴である自らを生み出す働きを再帰表現形式で

今月号の記事

- ◎ 四月本部例会のお知らせ
- ◎ 事務局からのお知らせ
- ◎ 十月第30回全国大会発表者募集
- ◎ 関西日本サイ科学会3月研究会のお知らせ
- ◎ 第45回宇宙生命研究分科会予告
- ◎ 第12回スピリチュアル研究分科会のお知らせ
- ◎ 令和2年9月本部例会の報告I
- ◎ 第四六三回関西サイ科学会報告
- ◎ 印度旅行のみやげ話II(サイの広場第1号アーカイブ)
- ◎ 念写研究における意識と物質
- ◎ 霊能力について

表現し、そのような表現法が創り出すものが生命の働きに似たものであることを実証的に示します。

※浪平博人氏は昨年の創立45周年記念大会の会員発表「来る時代の激震の本質および対応としての教育改革」において、参加者投票により最優秀賞に選ばれたのですが、パソコンによる動画像を駆使して、分かりやすいお話をされますので、会員の皆様もご友人、知人もお誘いして是非ご参加願います。

◎浪平博人氏のプロフィール
 博士(工学) 技術士(情報処理)
 日本サイ科学会会長
 略歴

広島大学工学部卒業。ブリヂストン入社。約21年間勤務、コンピュータ部にて、技術計算、オペレーターシヨンズ・リサーチ、需要予測、在庫問題に従事、生産システム部にて、物流システム、生産システムの設計などに従事。
 産能短期大学教授

1999年に、大妻女子大学社会情報学部教授就任、統計学、数理統計学、C言語、情報処理演習、管理工学、経営情報システム論等を担当

2012年大妻女子大学社会情報学部教授定年退職、退職後動視化技術研究所代表として活動し現在。

論理の視覚化：大妻女子大学在職中から論理の視覚化に力を注ぎ、学校教育における算数・数学の理解度を劇的に向上させる「コンピュータによる学習内容の動的視覚化(コンテンツ化)」に成功。動的視覚化技術の普及に努めるとともに、独自の創造的思考法(感知力)の開発・展開を図っている。

著書：アルゴリズム、動的視覚化(数学)、創造性開発、関係多数オンライン大学校開設・日本創造理科大学校

※3月の本部例会はお休みとなります。

2022年日本サイ科学会 第30回全国大会発表募集

毎年重要な行事である全国大会が、今年も10月に開催されます。会員の研究発表+シンポジウムが予定されておりますが、会員の皆様には積極的な発表ご参加を期待しております。

今年のシンポジウムのテーマは「あの世とサイ」ということで、宗教や心霊科学にとって主要なテーマとなります。死後の世界について、サイ科学的な観点からのアプローチと解釈を検討していく所存です。

会員の研究発表では、シンポジウムのテーマに関してでも、そうでなくてもOKであり、これまで

の研究での新しい発見、現在もしくは近いうちにデータ取りをしてまとめたいこと、偶発現象(UFO、心霊現象等)の目撃と原因の推測・説明、様々なサイ現象の仮説(理論)など「サイ」に関連することなら何でも結構ですので、ご自分の考えや研究成果をまとめて、発表して頂きたいと存じます。

7月末までにタイトルと簡単な内容(200字くらい)をメール、またはFAX、ハガキでお送りいただき、一応審査させていただきます。通りましたら8月31日までに原稿ファイルをメール添付等で戴きたいと思えます。原稿の書式は後でお知らせ致します。

※全国大会での発表はできないが、論文集「サイ科学」の資料として、発表したい原稿も募集致します。論文集「サイ科学2021」末頁の「サイ科学の投稿審査規定」をよく読んで、応募願います。

関西日本サイ科学会 三月研究集会のお知らせ

脳波と超能力〜ESPやPK現象を脳波で説明する〜

講師 志賀 一雅氏
 (脳力開発研究所長)

日時 令和4年3月19日(土)

13:30〜17:00(13:00開場)

会場：阿倍王子神社参集殿(2F)

・阪堺電車上町線「東天下茶屋」駅下車徒歩5分

・大阪メトロ御堂筋線「昭和町」駅から徒歩15分

・まつむし音楽堂から阿倍野筋沿いに徒歩10分

会費 会員及び同伴の家族二千円

一般三千円 学生一千円

懇親会(会費3500円)

※懇親会への参加は、当日受付にてお申し出ください。

※参加のお申込みは、関西日本サイ科学会公式サイト「参加予約」フォームからお願い致します。

<http://iaides.jp/kps/ken.html#ken463>

脳波と超能力について、実際の計測データをもとに講演していただきます。講師は脳波測定器を開発、メンタルトレーニングにおいても好成績を収める志賀一雅氏。ぜひおいでください。

講演内容

ESPやPK現象を發揮している人の脳波を測ると、複雑な信号の中に「8Hzのスローアルファ波や13.6Hzのファストアルファ波のスペクトルが目立ちます。もちろん10Hz中心のミッドアルファ波も観察されますが、なぜかESPやPK現象を引き起こしているときには10Hzは抑制されているようです。

被験者は主に清田益章氏ですが、確認の意味ではかのエスパーにも協力いただいています。

講演では前半は実際に計測した脳波と分析した結果を報告します。後半は計測された脳波とバンドレン帯からのプラズマ振動で発生する電磁波との関わりについて論じます。ロシアのトムスクにある宇宙監視センターから報告されている空間の電磁波と脳波とがそ

っくりなのでなぜかを論じ、最後に免疫力向上のためのトレーニングを紹介します。

結果として、空間の電磁波と共鳴するようになります。ESPやPKが發揮できるかもしれません。(講師記)

志賀一雅氏のプロフィール
脳力開発研究所 相談役

日本において最初に脳波の「アルファ波」を3種類に分け、ファストα波、ミッドα波、スローα波と質的な違いを提唱した。

1961年電気通信大学卒業後、松下技研に勤務。東京大学工学部計数工学科研究員を兼務しながら、脳波研究に没頭。1983年脳力開発研究所設立。パソコンを利用した脳波分析装置を開発し、大学や企業の研究所へ提供。アルファ波を指標としたメンタルトレーニング指導で、日本航空、日本IBM、NTTなど、大手企業の脳力開発研修において高い評価を得る。2008～2009年文部科学省より委託を受け「専門学校教育職員、学生のためのメンタルヘルス・脳力開発プログラム」を開発。その後、学校や企業に向けての

「メンタルウェルネストレーニング推進プロジェクト」を総合監修。

著書は「全身の疲れがスッキリ取れる本(三笠書房)」など多数。2011年3月に米国EHS(米国保険社会福祉省)大統領諮問機関より、長年にわたる脳波とメンタルトレーニングの研究、実践に対しGOLDWARD(金賞)を授与される。2015年にはステージ3の大腸がんを克服し現在もさまざまな研究と講演活動を実施している。

第45回宇宙生命研究分科会

日時 令和4年3月26日(土)

午前10時～午後4時30分

会場 北とびあ9階901会議室
交通 JR京浜東北線王子駅下車

徒歩2分、ホーム最北端(赤羽寄り)の階段を下り改札口を出て見える高層ビル

参加費 一般 二千元

サイ・サトル会員、学生、60歳以上 一千元

宇宙人0円(但し受付の要認可)

※事前参加申し込みは不要です。
※当日会場にて直接、現金にて参加費をお支払い下さい。

第4回ソクラテスシンポジウム

テーマ「アイデンティティー」

サイボット社会(サイボーグ、ロボットとヒトの共生社会)に加えて、替玉、ゴム人間、クローンが蔓延する中で、自分が自分らしく自分の連続性を保つにはどうしたらいいのか? 取り敢えず考えてみよう。

あなたはホントにあなたなのか? あなたに似せたゴムニダではないのか? いや、レプクロじやあ、ないのか? 自分ってホントのわたしですか?

(世話役 阿久津淳)

第12回スピリチュアル研究分科会

日時 令和4年5月29日(日)

午後1時30分～4時30分

会場 北とびあ9階902号室
交通 JR京浜東北線王子駅下車
徒歩2分、ホーム最北端(赤
羽寄り)の階段を下り改札
口を出て見える高層ビル

会費 会員一千元(当日入会可)

一般二千元 学生一千元

*当日会場にて直接、現金にてお
支払い下さい。

テーマ「特異能力の検証と開発法」

講師 小林 永周氏

講演内容

古今東西、預言者や超能力者、
シャーマン等、いわゆる霊視、霊
聴、霊言や予知、予言などを行う
特異能力者はピンからキリまで存
在しています。

かつて私はテレビ局の制作現場
に携わって、内外の能力者330
余名を取材、各人の能力を確か
め、実験、検証を試みて60年余、
このメカニズムの究明に取り組ん
できました。

本来、誰でも備わっているとさ
れる潜在的感性を蘇らせて、能力
開発法の一つを披露、実践、併せ
てインテリ能力者に騙されないた

めの心得についてお話ししたいと思
っています。

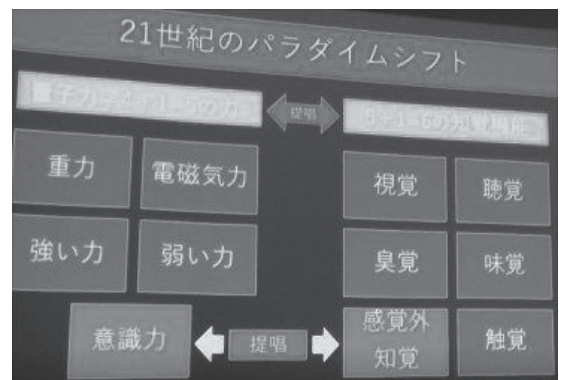


令和2年9月本部例会報告I

多能性幹意識の誘導による
超能力の覚醒とシーター波
の脳波(iPT意識)

講師 山崎 正男氏

様々な超能力を覚醒するシーター波
(超能力)は、予知、過去知、透
視、テレパシー、体外離脱、テレ
ポーテイション、心靈手術、遠隔
気功、気功麻酔、物質化現象、ア
ブダクションなど多種多様なサイ
現象がある。しかし、長年の研究
生活から、人間は五感の他に六番
目の知覚機能を持っていることを
発見した。また「意識」は、肉体
及びさまざまな物質に伝播し影響
を与えることを発見した。したが
って「量子力学」でいう「四つの
力」に【意識力】を加え、「五つの
力」の存在を提唱する。



(超能力)は、禅の瞑想などで
意識を「空」にすれば、シーター波
の脳波になって覚醒する。釈迦牟
尼ブッタは2500年前、瞑想
により「六神通」(超能力)が覚醒
し、予知や透視、離脱などさまざ
まなビジョンを見た。そのビジョ
ンを悟りとして、後世に伝えた。
したがって、釈迦牟尼ブッタは超
能力の第一人者だったのである。
瞑想で「無の意識」になり「意
識の初期化」をすれば「多能性幹
意識」から、さまざまな超能力が
覚醒する。

ライン博士と感覚外知覚(超能力)
「超能力」の言語は、1935
年アメリカ・デューク大学に超心
理学研究所を設立した、J・B・
ライン教授により、一般化された言
葉である。ライン教授は1934
年、ESP(超能力)を「明らか
に通常の感覚以外のチャンネルを
通じて受け取る感知」だとしてい
る。ライン教授が現代心理学を確
立して以来、五感を超える【感覚
外知覚】(超能力)の存在が注目さ
れるようになる。しかしながら多
くの研究者が超能力の解明に取り
組んできたが、いまだ明確な答え
は出されていない。その背景にあ
るのは科学的根拠に基づくエビデ
ンスの欠如であり、そのコンセン
サスが得られないからである。
著者は無神論者であるが、いつ
しか釈迦の仏像に興味を持つよう
になり、幼少のころから神社仏閣
に好んで足を運んでいた。穏やか
な表情の仏像の顔を眺めているだ
けで安らいだ。大人になると全国
の神社仏閣を見て回ると全国
り、空海の金剛峯寺、道元の永平
寺などにも足を運んだ。仏とは、
悟りとは、後光とは、額にあるホ
タクロの意味は、宇宙の果ては、死

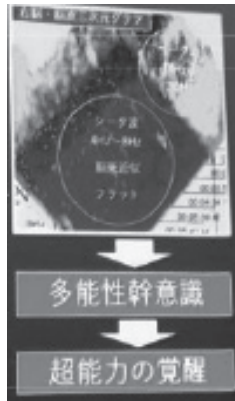
後の世界はどうなっているのか、などと自問自答し哲学するようになる。

その解を求める長い人生の旅の末、共時性のごとく「五」と「六」の数字が脳裏に浮かんだ。量子力学の「四つの力」に「意識力」を加えて「五つの力」とし、「五つの知覚」に「感覚外知覚」を加えて「六つの知覚」とすれば、様々なサイ現象（超能力）は解明できるのではないか、とシータ波で閃いた。

- ・シータ波を誘導する多様な要素
- ・睡眠障害者はシータ(θ)波になる
- ・ナルコレプシー患者はシータ波になる
- ・カタプレキシー患者はシータ波になる
- ・脳神経系に異常があるとシータ波になる
- ・禅・ヨガ・気功の瞑想でシータ波になる
- ・左右の耳から特定の周波数の音を流すとシータ波になる
- ・4〜5Hzの高振幅のシータ波は3才ころに最も顕著になる
- ・生死を伴う危険を感じるときにシータ波になる

- ・特定の薬物を摂取するとシータ波になる
- ・幻覚キノコを食すればシータ波になる
- ・IQが140以上あればシータ波になる
- ・宇宙船の搭乗員はシータ波になる

- ・レム睡眠時にシータ波になる
- ・臨死体験時にシータ波になる
- ・死の瞬間にシータ波になる



右上図は右脳の脳波を3次元化したグラフである。シータ波になるとグラフのすべての領域がフラットになる。脳の活動がすべて停止しているようなグラフになる。このような脳波になると多能性幹意識になり超能力が覚醒する。

シータ波は多様な能力を顕現する
 ・シータ波になると六番目の知覚機能【感覚外知覚】、【超能力】

が覚醒する

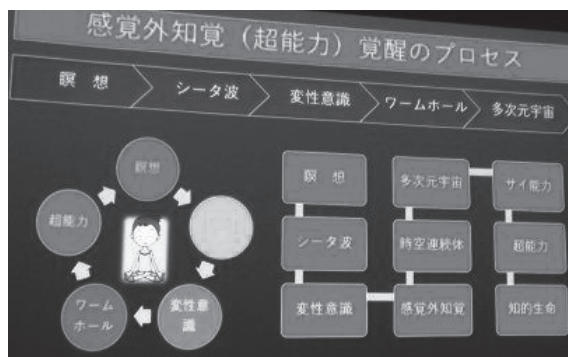
- ・シータ波になるとパラレルワールド(平行宇宙)に繋がる
- ・シータ波になると全ての感覚器官が鋭敏となり頭脳明晰になる
- ・シータ波になると「時空連続体」(ワームホール)の紫のトンネルが現れる

- ・シータ波になると「時空連続体」の中で、一年間の時間が三百分の一秒になる
- ・シータ波になると「時空連続体」の中で、時間を戻すことも進めることもできる
- ・シータ波になると動的物体がスローモーションに見える
- ・シータ波になると体外離脱し、傷害・疾病の苦痛から解放される

- ・インドの釈迦牟尼ブツタはシータ波の脳波で悟りを開いて六神通(超能力)を得る
- ・死の瞬間シータ波になり、体外離脱し宇宙の真理を悟る
- ・肉体は死滅しても意識は異次元空間で永遠に生きられる
- ・シータ波は人間の知能指数を驚異的に高め、政治、経済、教育、文化、芸術、医学、科学、スポーツ、音楽、農林水産など、あらゆる分野で革新的進化をもたらす。それは人類のイノベーションである

あらゆる分野で革新的進化をもたらす。それは人類のイノベーションである

感覚外知覚(超能力)覚醒のプロセス



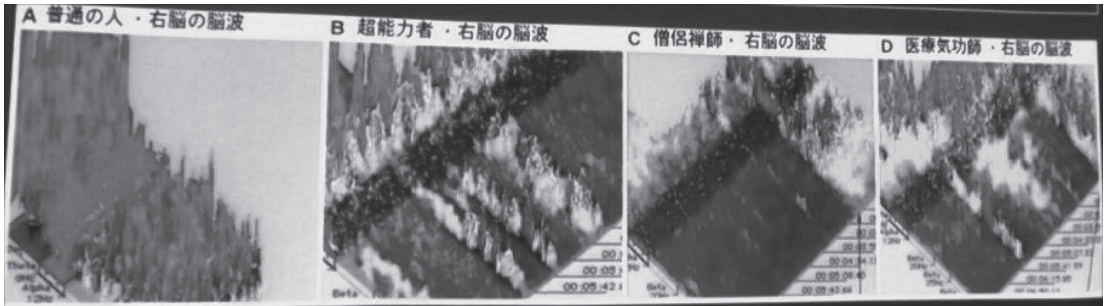
深い冥想に入るとシータ波になる。すると意識があるようなでないような変性意識になる。すると閉じている目の中に紫色のトンネルが現れる。時空連続体ともワームホールとも呼ばれるトンネルである。その紫色のトンネルの中に意識を導入させる。するとものすご

いスピードで突き進む。トンネルの中は時空が歪んでいるので、曲がりくねっている。しばらくすると多次元宇宙につながる。もしくは目的意識の映像が浮かんでくる。

超能力者・禅師・気功師は同じ脳波である

東京電機大学の町好雄教授は脳波基礎研究の第一人者である。超能力者、気功師、僧侶（遠隔治療可能）、ユタ・イタコ（霊能者）などの脳波を測定している。その膨大なデータを分析して、さまざまな学会で発表し、多くの賞を受賞している。

町教授は、「超能力者、僧侶、気功師の脳波は類似していて、細かい点で違いはみられるが、基本的には同じ脳波である」と、同席した学会で発表されている。町教授の脳波測定器は著者と同じものであり、再現性は顕著に認められる。したがって超能力、遠隔気功、霊能力などのサイ現象には【意識力】が介入し、六番目の知覚【感覚外知覚】が覚醒しているのである。（町好雄 1940～2019）



あらゆる能力が覚醒する変性意識
深い瞑想に入るとシータ波になる。すると意識があるようでないような変性意識になる。変性意識になると感覚外知覚、覚醒のプロセスにより様々な能力が覚醒する。その能力は予知、透視、テレパシー、念力、体外離脱、瞬間移動、心霊手術、アブダクション、気功麻酔、時間短縮、物質化現象、予言、物質の縮小、オーブ現象、六神通、過去知、時空連続体、スローモーション、UFO遭遇、超聴力、遠隔治療、蘇生、ひらめき、悟りなどがある。

両生類のエリオプス・爬虫類のディアデクテス



両生類のエリオプスは山椒魚のような生物、三分の一が頭で、脳の長さは10センチほどで極端に小さい。爬虫類のディアデクテスは

ワニに似た生物で、とがった頭と水掻きを持つている。両生類から爬虫類に進化する途中の動物と考えられている。

2億9千万年前のエリオプスとディアデクテスは、きわめて特徴的な脳を持つている。頭蓋骨は両目の間の奥に小さな穴が開いており、その穴に脳の突起部がすっぽりはまる構造になっている。この脳の突起部は第三の目であり、進化の過程で脳の一部の細胞が直接外部の光を知覚できるようになった。

眉間の奥にある人間の松果体は、この脳の機能を継承していて、サイ能力（超能力）の覚醒時に一瞬だけピカッと光る閃光を見る。しかし閃光は眼の網膜を介さず、松果体の光受容体細胞が直接知覚するので眩しくは感じない。これは通常の感覚以外の【感覚外知覚】を通じて受け取る知覚である。

睡眠と夢と感覚外知覚（超能力）

夢は睡眠中の大脳の覚醒であり、夢と幻覚は対象なき知覚という点では同じである。ただ夢の場合、夢を大脳に創出させる脳幹の活動は正常であるが、幻覚の場合

は脳幹の働きが異常になる。しかし幻覚には脳幹網様体賦活系理論が働いている。睡眠と夢は切っても切れない関係にあり、夢はレム睡眠でも徐波睡眠(ノンレム)でも見るが、荒唐無稽な夢はレム睡眠に限られる。

それはレム睡眠中にシータ波になり【感覚外知覚】が覚醒し、不可思議なビジョンを見るからである。そのビジョンには、予知夢や体外離脱などが含まれる。レム睡眠は鳥類以上の脊椎動物に多い現象で、魚類のサメや爬虫類のトカゲなどは面白い夢は見ないらしい。ひとは、たとえ7時間の睡眠をとっても複雑な睡眠過程から、60分ほどはウトウトとしたレム睡眠である。

したがってひとは睡眠中にシータ波になり【感覚外知覚】が覚醒し、予知や体外離脱など不可思議なビジョンをとときどき見ているのである。しかしながら目覚めると忘れてしまっている。また金縛りは、レム睡眠時に体験する現象で、体は深い眠りで意識は浅い眠りの時に見る。怖い夢を見た直後に体を動かそうとしても動かないので、ほとんどのひとは金縛りに

あったという。しかし金縛りは霊的な現象ではないのである。

グレー博士とシータ波の脳波

シータ波の分類は1943年、イギリスの大腦生理学者グレー・ウォルターによる。グレー博士がシータ波を提唱する前は、ドイツのベルガーの手により、デルタ、アルファ、ベータの三つの脳波に分類されていた。グレー博士は脳幹の最上位にある視床に着目した。脳幹のなかで視床だけは左右の脳が融合していない。これは動物の脳の急激な進化に、脳の融合・合体が追いついていないことを意味する。



視床が左右に分かれているので、その上部にある大腦も左脳、右脳に分かれている。脳が融合できず左右に分裂していることは、人間の精神の根源的意味があつて、人間は単体近似で真実にせまり、進

歩・発展をとげてきた。視床とは「眼からの視神経が通る床」という意味であり、人間の感覚情報の大部分は、この視床を通る神経によって伝えられる。

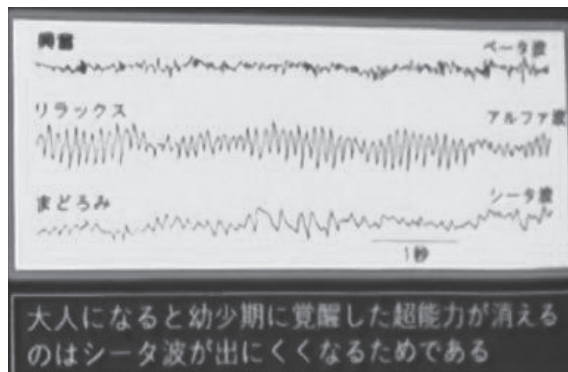
大腦、小脳、脳幹の交差点に位置する視床は「情報の中継センター」ともいうべき役割を果たしている重要な脳である。視床を英語で thalamus といい、そこから Theta (シータ) 波と命名された。1970年代になると子供に対するシータ波の研究が多数報告されるようになる。シータ波は【感覚外知覚】を喚起し、さまざまなサイ現象を覚醒する重要な脳波である。

幼児期のシータ波と感覚外知覚

入眠期過同期生シータ波、1〜3歳の幼児期は、4〜5Hzの高振幅のシータ波が両側前頭部、中心部優位で全誘導にわたって数秒間の持続で突発性に出現する。生後4ヶ月ごろより出現し、幼児期の1〜3歳で最も顕著になる。

11歳以後は減少し次第に成人の入眠期パターンになる。幼児期は、人としての基礎的発達の目ざましい時期で、大腦神経は80%が完成

される。運動面では基本的な体の動きを2歳までに達成し、速度、柔軟性、局所的な動きが発達する。



精神面は認知、記憶が著しく発達し、表象作用が始り、外界の認知が深まる。また直観的作用が可能になる。したがって、音楽、芸術、スポーツなどの英才教育は、シータ波が顕著になる3歳頃から始めると天才的才能が培われる。このように幼児期の能力の覚醒には、シータ波の生理学的エビデンスがある。「三つ子の魂百までも」

の諺はここからきている。

睡眠の脳波と感覚外知覚(超能力)の覚醒

第一段階の睡眠は、アルファ波は消えて不規則な振幅の波が現れ、ウトウトと眠りかけた状態。

第二段階の睡眠は、頭蓋頂鋭波のシータ波に加えアルファ波と12Hz～14Hzの紡錘波が断続的に現れ、寝息を立てるくらいの睡眠。

第三段階の睡眠は、深い眠りのデルター波(0.5Hz～4Hz)が脳全体の20%～50%を占める。

第四段階の睡眠は、デルター波が脳全体の50%以上を占め熟睡の状態をいい、健常者の睡眠は第一段階から徐々に深い眠りの第四段階に進行する。(続く)

講師 水口 清一氏

竹田 稔幸氏

日時 令和4年1月15日(土)
会場 阿倍王子神社 参集殿(2F)

2018年、経済産業省がデジタルトランスフォーメーション(以下…DX)についてのガイドラインを策定しました。しかし当時は誰もDXと言うものに関心がなく、一部のデジタルオタクが騒いだに過ぎませんでした。

それから一年後に、新型コロナウイルスのパンデミックによって、奇しくも人々は、リモートワークやZOOMを余儀なくされる状況になりました。これで日本もDXの時代に本格的に突入するかと思われましたが、残念ながら2020年の12月の調査で、9割以上の企業はDXと呼べるレベルに達していないと結論付けられています。

リモートワークやZOOMなどが普及したにも関わらず、なぜDXの普及率が1割未満なのでしょう。その理由は、我々がDX時代に適応した意識変化を起こして

いないからだと推測されます。

ITと言うのは、リアルに存在するビジネスやサービスを、より便利にするために進化してきました。発想の原点が「リアル」にあるという事です。これに対してDXは、発想の原点が「バーチャル」にあるのです。

署名捺印ひとつでもそうです。せつかくリモートワークを始めても、上司の署名捺印のために出社すると言う馬鹿げた事態が起こっていたのではないのでしょうか。DXを実践しているのであれば、デジタル署名、デジタル捺印が当たり前となっているでしょう。が現実はそのようになっていません。

東洋には古くから色即是空、空即是色と言う考え方があります。これは、リアルがバーチャルへ、バーチャルがリアルへと、変幻自在な様を意味しています。この変幻自在こそが、トランスフォーメーションといえるのです。

人々が、本当の意味でDXを理解したとき、この世は色即是空、空即是色となって、IT大きな意識の変化を呼び起こします。IT

はビジネスやサービスの世界ではなく、意識や感情の世界へと広がり進化し続けています。その原点は、リアルの世界ではなく、バーチャルの世界へと移り変わっています。

しかし、この変化は表面からでは見て取ることはできません。まさに、色即是空、空即是色なのです。

2022年にはDXの大波がやってきます。気づかぬ人は、知らぬ間に取り残されてしまうかもしれません。DXによる意識の変化に目を向け、この大波に備える必要があります。

サイの広場第1号(1983年6月発行)アーカイブ

印度旅行のみやげ話Ⅱ

藤倉 啓次郎

(前回分)

南印度へ

三月三日私はニューデリー南方二二〇〇軒余りのハイデラバッド

第四六三回関西日本サイ 科学会研究集会報告

コロナが巻き起こすデジタルトランスフォーメーション

を訪れた。

印度第五の大都市である。古い回教徒の町で、町には多数の回教的建物がある。町から一〇軒ほど離れた処に数百年前のゴルゴンダ城の廢墟がある。日光の鳴竜と同様拍手すると天井で音響を發する建物がある。

町からここに来る途中、昔の王達の立派な回教建物式墓が数ヶ所に見られた。墓の莊嚴さが死者のあの世の幸福を保証する訳でもないだろうが。むしろつわ者どもの夢のあと之感を起こさせる。

この町の博物館は見る価値があるらしいので訪ねたところ、生憎と金曜日で回教方式で休館だったのは残念だった。

この町には一泊したがホテルの名はナーガルジュナという。この名は仏教の中論哲学を説き、大乘仏教八宗の祖とも称され、また般若波羅蜜多とも縁深い偉大なる仏教僧・竜樹菩薩の印度原名である。

(今回ここから続きます)

この町から南々東一五〇軒の処にナーガルジュナ湖があるが、その辺が竜樹菩薩の生地らしくまた遺跡もあるようだ。それが予め分

っていたら、私はここでもう一泊してその遺跡をお参りするのだった。

三月四日夜予定より二時間遅れの飛行機でハイデラバウドからバンガロールに向った。到着は午後十時頃。幸いにも旅行会社社員の出迎えがあつて無事ホテルに迎えたが、途中夜目にも美しい町と感じた。ここは英国が統治中につくった庭園をもつた建物や公園や並木の多い町である。州政府がある。

この町にブルテンプルというお寺がある。巨大な石で造つた牛像が本尊様で、本物の牛よりも大きそうである。参詣して乞食の歓迎を受けた。

泊つたホテルのロビーに、現代最高の超能力聖者サイババの写真が掲げてあるのでフロントの人達に尋ねたら、サイババの信者だというホテル売店の主人を紹介してくれた。サイババの処へ行きたいなら案内することだったが住所だけをきいておいた。バンガロールの北方約二〇〇軒のアランタパールに本拠があり、またここバンガロールから二五軒の地点にアシユラム(道場)があるとの話だった。

三月五日午後、バンガロールの南西約一三〇軒のマイソールにバスで行く。途中バスは椰子の実を売る店の前で一時停留する。その間乗客は椰子の実の一端を切落したのを買求めてその中の水を呑む、私も呑んだが、暑い最中なので誠に甘露の味がした。

このバス路線は広大な平泉の中の簡易舗装道路を走る。まばらな樹木はあるが密林は全くない。マイソールの近くには桑畑や米田らしいのが見えたが、何か日本の土地に会つたような親しみを覚えた。

マイソールは昔マイソール王国の王様が造つた町だそうだが、大変奇麗な町である。附近には養蚕業や機械工場が多いらしい。

町から一〇軒ほど離れた処にチャムンデイヒルがありそこに大きな回教寺院があり、多くの参拝者を集めている。又この丘の上に豪華なホテルもあるがもとは王宮だったという。

町の中央にマハラジャ宮殿と称する豪華な建物がある。宮殿二階の天井には立派な絵画が画かれている。フランスのヴェルサイユ宮殿とは何れが先輩格になるのだろうか。日曜日の夜には一時間ほどこ

の宮殿とその周囲の外壁に全面的イルミネーションを施すのだが、その光景はすばらしい。私は幸いにもこの光景に接することができた。

この辺で産する絹織物は日本産よりも上質で安いそうだ。私は日本へのお土産に少々買求めた。しかしこの町で、コダックフィルムを買ったら東京での二倍以上の値段だった。

このホテルでは久し振りにバスにお湯を満してタツプリと身体を浸してよい気持になった。またここで三人の日本入技術指導者に会つてこれまた久し振りに日本語を自由に話せたのも楽しい想出でもある。

マイソールやバンガロールはデカン高原と称する海拔七〇〇米の地帯にあるのだが、高原といっても日本の高原の感じはしない。余りにも広い地域であり緑も少いからである。また北緯一二度という南方だから夏の感じがする。マイソールでは洋服の上衣を着ている人はいない。

ニューデリーに戻る

マイソールに二泊して三月七日の午後、バスでバンガロールに行き、そこから飛行機でニューデリーに戻った。

三月八日の晩にはアニール先生の娘むこのヴィジャイさん（大学の英語教師）の招待を受け同氏の家で夕食をいただいた。

翌九日ヴィジャイさんはオートバイの後に私を乗せニューデリー市内を案内してくれた。これは極めて有効な観光であった。その中にはネールの墓地、ニューデリー大学、新スタディアム（競技場、収容人員一〇万人）などがあるが、何れも狭い日本では考えられないような広大な敷地をもっているのには驚く。

また印度で製作した映画も見せて貰った。また私は別の日一人で印度映画を見たがなかなか勉強になった。印度の裕福階級の生活もおよそ想像できた。われわれの到底及ばない高い生活のようであり、貧富の差の大きさも一層感じられた。一流映画館で日本金一〇〇円位で見られるのは安い。初めヴィジャイ氏は映画ガンジーを見ないかと勧めたのだが、私は印度産を所望した。映画ガンジ

ーは東京で四月になってから見た。ガンジーの精神的偉大さには誠に感動させられた。私は一昨年印度に行った時、印度には精神的偉人が多いのになぜ後進国になっているのかと、国立教育研究所長に質問したところ、それは長い間の英国支配により発展を阻害されたからだと答であった。今度映画ガンジーを見てその意味もよく諒解できた。

印度の新聞に一九九〇年頃には印度に縁がなくなる危険があると警告記事がのっているのを読んだ。印度は無理して日本やアメリカを真似することはないだろう。糸川英夫先生は「第三の道」で印度はエントロピーの観点からすれば先進国である。私はこの本をアニール先生に差上げた。先生の息子さんは日本語が達者だから何れ理解していただけるだろうと思っている。

日本へ帰る

三月十二日早朝まだ暗い中をアニール先生の見送りを受けて、私は東京へ向けてニューデリーを出発した。アニール先生を初め多く

の人達に感謝しつつ、また印度の秩序ある発展を願いながら。

東京へ戻って一先づホッとしたが、その後も旅行のあと始末が続いている。

ゴーピ・クリシエナ師の教えを広めること。般若波羅蜜多女神の存在を周知すること。ゴーピ師を日本へ招待することなどと私の勤めもまだ続くだろう。（一九八三年四月三〇日）

ゴーピ・クリシエナ師に対する私の質問とそれについての師のお答えを次に紹介します。

私 悟り (Enlightenment) ということは真実の実在世界を体験することではないか。

師 正にその通りである。われわれが普通に経験している世界は五感によって生じた世界である。五感には心によって演出されている。その結果がわれわれが普通に見る世界である。悟りに入れば意識に

対面する。それが真実の世界である。けれどもわれわれの心は物質的な力に反応して普通の世界を現出するのである。悟りにおける高

い意識状態では、感覚は外的世界から切断されて意識の内部世界だけが見られる。その時には物質世界は消えさり実在だけが残るのである。

私 自分自身を知る方法はどうか。瞑想によるのか。

師 その通り瞑想による。それは神でも月でも花でもよい。何か一点の的に心を集中するのだ。それを継続するとしまいにはその的だけが意識に残り外部世界は消えてしまう。次にはその的も消え去り意識だけが残る。そして自分ひとりになる。ここで自分自身の深い自己を知ることになる。それがまた実在であり意識である。

私 自分自身を知ることと悟りとは相違があるか。

師 それは全く同じことである。悟りとは真の自分自身を知ることでもある。

普通われわれは、太陽を見たり月を見たり山を見たり木を見たりして、これが太陽だ月だという。しかしわれわれ自身は何かとなる

と分からなくなる。われわれは何か、われわれは何処から来たのか、何処へ行くのか、何のために生きているのか分からない。これ等の問題にどう答えてよいか分からない。ミステリーに迷い込んでしまう。

正しい瞑想によって悟りに入るとわれわれの領域から現実世界が後退して見えなくなる。そして不思議なことに自分自身が或は荒野の如く或は芝生の如く或は大海の如く広がるのが分かる。すると今まで自分だと思っていたものが自分ではない。自分は何か他のものであると感ずる。それは丁度夢みる者が夢の中で森だ川だ人間だと見えていたのが、朝目をさまして目を開いて、自分は夢みていた。あの人間、あの森あの川は夢だった。そこには自分はいなかった。自分の父も自分の家も自分の兄弟も覚えていないからである。夢の中では相手側のことしか分からない。

これと同様で、瞑想によって覚醒すると、われわれが本物と考えているこの世界は夢にすぎず、自分は今までと全く違った何物かであるというようになる。そうして別世界の地球に、別の生命に、別

の存在に目が醒める。

われわれは意識の小単位でなく、また小さい個人でもなく、宇宙そのものとなる。そして太陽と共にあり、月と共にあり、地球と共にあり、われわれが見える宇宙のすべては自分の一部である。このようにわれわれは単なる個人ではないのである。

私 師の体験した神秘的な世界について出来るだけ詳しく説明していただきたい。

師 親愛なる友よ、答えよう。神秘的な世界というけれど私にとってはいつものいつもその有様なのである。

四十五年前に私が覚醒して以来、天の恩寵により私は徐々にしかも確実に、光明の中で食べ、呼吸し、眠るようになった。私は常に光の世界にあり、私の中も外も光である。

私は浮揚しているように見える。私の身体は風船とそれを地球につなぐ細長い紐を想像してみよう。私自身の意識は空中に浮び、また何処までも広がる風船のように、私は感じる。また私は細い紐

でこの地球につながれているようでもあり、またその紐が私自身でもあるようである。私はまた雲の中にあり空中にある宇宙的存在であるとも感じる。

私の心は四十五年前とは違っている。いま私は光の海として生きている。その中で私のエゴは一つの木片のようにあちこちと浮動するようにも感じる。また私はある目標に向かって高く高く昇りつつある。しかしそれは私の身体でもなく、感覚でもなく、精神でもない。それは宇宙におけるすべてである。

一九三七年に私が初めて目覚めた時、光の放射線が私の背骨を下から上へと昇り脳に達したと感じた。そしてその放射線と共に私はどんどん拡がりどんどん大きくなるように感じた。しかし今はそれが神秘的物語のようにも見える。そしてその物語の中で、一九三七年に自分が拡大するのが見えるのである。分かるかね？

私はいま私の意識が宇宙に拡がりつつあるのが分かる。また寝ても醒めても光の楽園にいる。あなたと話して今でも私の目の前には光がある。食べる間も眼前に光

がある。私は地上にありながら光と意識の世界にいる。これは途方もない体験であり、また楽しい体験であり、それは幸福、平安、調和であり、この世にはこれに比すべき何物もない、如何なる王国も快樂もこの内的な王国に比すべきものはない。

これは天の恩恵であり、正しい生活、清らかな生活、瞑想と神を敬うことだけが、徐々にこのレベルに心を向上させることができる。

天国はわれわれの心の内にある。これを私は世界の人たちに気付かせようと努めている。天国は遠くはない。仏陀は離れては、いない。クリシュナもまた去つてはいない。それはわれわれの心の内にある。われわれが知るべきことはこの内なる王国、内なる王国と共にいることである。この内なる天国とわれわれの間には薄いヴェールがありカーテンがある。このカーテンを取除くべきである。一たびこのカーテンを取去ればわれわれはわが王国の内に入り、仏陀の前におり、クリシュナの前にいる。

このカーテンを取去るには正しい生活が必要である。正しい生活、

念写研究における意識と物質

栗田 慶祐

「心」の中で思い浮かべた「文字や絵」を、光を遮断したフィルムの上に写し出す事を、念写といいます。「念写」は今から約110年前の1910年に、世界に先駆けて、福来友吉先生によって発見されました。当時は2元論（形而上学、形而下学）が盛んであり、心の世界と物の世界は別であると考えておりました。形而上学は精神や心（意識）、形而下学は物質や科学技術を意味しております。当時の欧米人の知識人の多くは、キリスト教を信仰しており、キリスト教では、「父と子と精霊」と言われるように、心（精神）はキリストによって与えられた、「信者の心（精神）は、体内にあり、神である。したがって、神を研究する事や分析することは出来ない」と教えていたらしい。

しかし、福来先生は、2元論の間の壁を取り除いて、両者を総合的に研究する。つまり、心と物を統合して、心が体外にある物質に直接に作用して「念写像」を造るのだらう、と説明した。

これは、当時の知識人には受け入れられ難い説明（解釈）であった。永い時間が経過して、量子力学が進歩してきて、心（精神）を科学として扱う様になってきた。例えば、量子脳理論で有名な英国、ロジャー・ペンローズ（1931～現在）は、ノーベル物理学賞を2020年に受賞した。

体外に放出された意識（心）は量子論で説

明することが出来、宇宙・空間に広く拡散している、と説明した。すでに福来先生は、体外にある念写の「念」は願いを持ったエネルギーであり、宇宙空間に広く拡散し充滿している、と世界に先駆けて、説いております。

1980年になると、佐々木茂美（動画：佐藤禎花）は、体外の空間に、三日月型の月の念写像の動的な連続撮影に成功した。そして之の解析から福来先生のねん「念」は陰陽サイ spin 対（光子群）であると主張した。つまり112年前に福来先生が発見した「念写」はこの量子で説明する事が出来る、と主張した。

我々が生活している環境の中で、最も安定していて、しかも永久運動をしているのは電子である。この電子は陰性であり、波状（くも状）に存在している。他方肉体の内部には陰性と陽性の電子の流れ（東洋医学）がある。これを例えば「気、サイ」という。呼吸法等を応用して脳波の周波数を下げて変性意識状態（ASC）になり、目を閉じて、非肉眼で物を見る。すると、無意識層から陰陽サイ spin 対（光子群）が放出されて、体外の空間にあるオーブに付着して意識体を形成する。意識体は、意識の指示により、マクロPKとして、スカラー波を介して、共鳴・共振によって、念写像が形成される、と考えている。

良い健康、正しい行ない、良い心と日々の祈りと瞑想と願いが必要である。われわれは常に目の前を神聖にしておくべきである。心が清く、行ないが正しく、考えが健全で、常に神を念ずるならば、われわれは天国に至るだらう。

ヴェールを取去れば天国は目の前に現われる。私は世界の人々がこの秘密を知ることが望んで止まない。それは神の王国に住めることであり、何れの方面もよくなることであり、何れの方面からも愛や善や同情や慈悲が現われることである。憎しみもなく、戦争もなく、悲哀もなく、野望もなく、恨みもなく、そして善、愛、正しい行ない、正しい考え、正しい努力。このようになれば王国はわれらにあり天国もわれらにある。

われらの内にあるこの偉大な神聖な力は、われらの願いを満たすだらうし、そしてわれらは単なる生きものではなく、神聖な存在であり、この地上の何物にも勝る王国を、天はわれらに約束していることを知るだらう。（続く）

B) 「生霊の憑依を指摘！」

あの社長に若い女性の生霊が憑いている！
後にこの社長は自転車で転倒し大怪我して入院。会社も倒産の憂き目に、霊能力者の霊視の通りに女の実名や年齢までピタリ一致。
(生霊の検証)

V 「霊能力の発現は、先天的か？後天的能力か？」

- 1) 先天的能力：遺伝的素質（父母、祖父母など肉親からの遺伝的形質による）
- 2) 先天的能力：宿命的発現（前世からのカルマ）
- 3) 後天的体験：運命的開眼（極度の苦難と突如として神の啓示を受けたケース）
- 4) 奇跡的発現：意識の喪失（病気や事故で死に直面して一時的に意識を失ったケース）
- 5) 神秘的発現：夢見のとき（睡眠中に光や神仏に出会う神秘体験のケース）
- 6) 修行的発現：宗教の修験者たちの難行苦行やイタコ・ユタ・ノロ・ゴミソなどの修行）
- 7) 霊能開発法：現代の能力開発で体得する手法（イメージ・トレーニング、リーディング、チャネリング、アカシックレコード等々）

VI 「能力開発法は？」

太古の人類は自然界の驚異や猛獣などの闘いから本能的に自己の生命の危険から身を護る進化の過程で本能として磨かれた“予知能力”の感性、即ち“超感覚的知覚”が鋭敏になったと考える。だが現代人は通常的生活で命の危機に晒されず、鋭敏な能力などは潜在化したか、退化したかと思える。

旧来の霊能力開発法は、神道や修験道では山に籠り、神人合一の境地に至り「鎮魂帰神法」などにより超能力を自発的に身につけた。仏教では瞑想や荒行による修行や読経により、神通力を得た。

近代では、人の潜在能力による合理的な脳科学や生理心理学理論による開発法が考えられている。

そこで私は瞑想法や自律訓練法、イメージ法などの能力開発法でかつて世界的に流行った「シルバ・マインドコントロール」法を体

験した。さらに発展した「イメージ・トレーニング法」がある。

* 開発法を簡単に紹介すると、

- ①座法（安静にして座る法）
- ②呼吸法（腹式呼吸法など）
- ③弛緩法（自律訓練法と同じような手法）
- ④瞑想法（座禅と同じように変性意識状態へ誘導）
- ⑤イメージ法（イメージへの感覚投入）
- ⑥応用法（様々な実地の応用開発法）

しかし近代科学が発達し、文化的生活の恩恵を浴すようになった現代人は、身を護る本能的な予知能力、いわゆる「超能力」など次第に潜在意識下に封じ込められてしまった。

（おわりに）

科学的に証明できない現象などは認められないとする唯物論的思考の人たちは、これらの存在はあり得ないか、あってはならない現象だと思うだろう。だが私は60年間「心靈現象」を研究している立場から言うと、人間は死後も霊魂として永遠に存続し、いずれ前世のカルマを持って転生するものと考えている。

「生あるものは必ず死す」～真理である。

ゆえに人生は霊的進化を遂げる途上の一里塚に過ぎない。多くの人間は「死んだら一卷の終り」だと思っている。従って霊的にいささかの進歩もせず、幾代も低次元で輪廻転生を繰り返している現代人が多い。

「人生は時いた通りの花が咲く」～真理である。

今生かされている我々が最も大切な学ぶべき「霊的世界」の真相は、富や権力、名誉とかの価値観ではなく、世のため、人のために奉仕し、無償の愛や思いやり、寛容、反省や感謝の心などの価値観を心に浸透するならば、迫り来る大惨禍への警鐘に対する気づきであり、心構えとなろう。

最後に、私は人類の生命や文化に役立つない科学などは無意味だと考えている。

2) 「幽霊が出る！という部屋での撮影実験」

* 事故物件（自殺者）承知で借りた人からの訴え！

オーブが多数飛来した映像と高感度電磁波測定器でも収録後、画像解析を行った。（V解析あり）

3) 「霊媒による憑依ハプニング！」

* 旅先の旅館で霊媒2名が霊に憑依して絶叫！「私達はこの部屋で心中したと男の名を叫ぶ！」＝調査の結果、旅館で男女の心中事件があり逃げた男の名も事実と判明。（憑依のV収録あり）

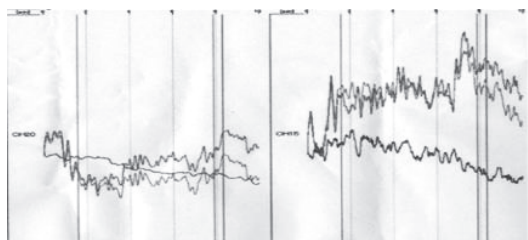
4) 「某大学教授と霊能力者とのTV対決！」

* 霊視が正解なら教授を辞職すると記者会見！「初公開の物質だが何に使うか？分子構造は？」霊視では「航空機の新素材と正解」だが、分子構造までは言えないので「辞職しない」との弁。

5) 「霊能力者の脳内活動を測定する！」

* 能力者Aは被験者Bを霊視した時の脳内活動を「光トポグラフィー」で大脳内の血流測定を行う。

脳内計測（下記の写真）前頭葉のグラフは低下して雑念の無い状態を示している。一方、後頭葉は起伏が大きくイメージがよく現れている。



前頭葉・後頭葉

III 「霊視のメカニズムは？」

- ①目を開けている時は意識を対象物に感覚投入させ、頭に浮かんだ映像と感情が伝わってくる。
- ②目を閉じた時は第3の眼の辺りから脳に直接働きかけ、後頭部の視覚野にイメージ映像が映る。

③イメージ・スクリーンに初め光が見え、次ぎに断片的なモノから次第に全体像が現れる。

④脳内の血流測定における研究では、瞑想の時とか、ある意味ボーッとしているような状態の時、あるいは無意識状態の時に、前頭葉の脳内の血流活動が低下する。その反面、後頭葉の視覚野の血液量は増大する。この現象を“デフォルトモードネットワーク”DMN (Default Mode Network) という。これはインスピレーションとも関係している最新理論である。

“超能力” (Psychics) と一口に言っても、霊的な媒介がある現象と霊魂を介さない現象の違いを区別する必要がある。分かり易く言えば、「霊視」は霊魂を媒介として視るのに対して、「透視」は霊魂とは関わりなく意識を拡大してサイ（気）によって視る現象との違いだと私は考えている。

IV 「霊視ではどう見えるのか？」

世界的に有名な霊能力者のネラ・ジョーンズ（イギリス）は、ロンドン警察で犯人逮捕につながる情報を霊視し、数々の表彰状を授与されている。

その彼女に霊視の視え方を訊いた。「霊視には2つある。直視すると現実の空間にファーとガス状のものが形を成し、人物像が脳裏に浮かび上がる」。もう1つは閉眼の霊視で「人物の容姿や服装、状態、動作などが次々とイメージ映像のように脳裏に浮かぶケースとが感じられる」。

* 次に科学的ではないが、霊視の実地検証で確証を得た事例

A) 「霊視の検証は国内の優れた能力者で試みる！」

初めて訪れた場所（鎌倉で霊視実験を試みる）霊能力者「あの樹木の枝で母親と娘とが首吊り心中している姿が視える」という霊視であった。園内を掃除していた作業人に聞いて確かめると「昨年秋ごろ、正しくあの木の枝に親子が首を吊って心中した！」との証言。（死霊の検証）

隊長からあなたはぜひ生き証人になれと命じられた。多くの将兵たちは戦死。私だけ生き残るなど耐えられないと手榴弾で自爆。だが気がついたら米軍の野戦病院のベッドだった。今も体内に小さな破片が20数個入っている」と告白。

立会人は東工大の宮城音弥教授（心理学）で「島の名は分からなかったが、戦場での激戦の状況は視えていたようだ」との感想を述べた。

*硫黄島戦では1945年2月に米軍が上陸、旧日本軍2万1900人、米軍6821人が戦死。

「心霊現象とは？」

心霊的スピリチュアル (Spiritual) な現象をいう。いわば超常現象の中で、とりわけ霊魂が介在していると考えられる現象である。

「霊能力者とは？」

主に宗教的修行者や霊媒が霊魂を媒介として心霊的能力を発現する人を心霊能力者と呼んでいる。霊魂もある種のエネルギーを発している。

超心理学では特異能力と呼び、一般的に物理的現象に則り心霊とはつながらないサイ (Psychics) 現象で、ESPとされる透視、遠隔視、テレパシー、予知、予言等やPKという念力、念動力、念写などと区別している。

「心霊現象」を大別すると、

①「精神的心霊能力」

霊視、霊聴、霊言、異言、精神感応、心霊鑑定、予知、予言、霊査、霊媒、自動書記、憑霊、霊界交信、靈感など。

②「物理的心霊現象」

自動書記、自動書画、物質化現象、物品浮揚、物品引き寄せ、心霊写真など。

③「心霊的治療」

遠隔治療、直接治療、心霊治療、心霊手術、前世療法や除霊、浄霊など。

I 「死者の霊魂は存在するか？」

福島県在住で当時86歳の職能霊能力者Mさん、初対面で「あなたのご先祖が先ほどからここに来ている。母方のご先祖で袴を着た武士」。「証拠は？」と訊くと「家紋が視える」と言い、紙に描いた。「表と裏の家紋をピタリ書いた！」(撮影Vあり)

*因みに、家紋は2万5千数以上もある。

II 「霊能力者を科学機器で測定する」

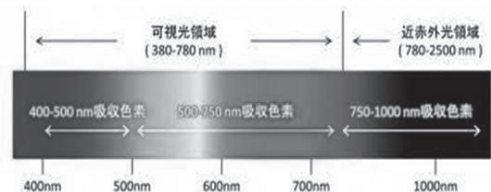
霊能力を近代科学の方法で検証するには、再現性と科学機器による客観的データを必要とする。

私は内外の霊能力者330余人を取材したが、中でも優れた霊能力者(30名)に様々な能力を科学機器で検証を試みた。その一端を記述する。

- ①ポリグラフ(心電図、筋電図、脳波計～主にアルファ波が顕著と認められた)
- ②サーモグラフィ(熱感カメラ～憑依状態で身体の色温度に大きな変化が認められた)
- ③光トポグラフィ(大脳内の血液量の変化測定で前頭葉と後頭葉の視覚イメージ活動で直観との関連性が認められた)
- ④特殊TVカメラ(紫外線、ノーマル、赤外線、遠赤外線～近赤外線カメラのみオーブが撮影可能)
- ⑤各種測定器(低周波、高周波、磁場、磁力計～オーブとラップ音が各機器に反応した)

1) 「招霊実験」

心霊能力者Mさんは故人の霊を呼ぶ「招魂儀式」を行うことが出来るという。そこで前記の特殊TVカメラと電磁波測定器等を準備した。



(結果)オーブが近赤外線領域(750~900nm)で飛来する状態を撮影、ラップ音も収録できた。
*「オーブは故人の霊魂だ」と霊能力者はいう。



〒271-0047 千葉県松戸市西馬橋幸町41-506 日本サイ科学会発行
電話 047-347-3546 FAX 047-330-4091 E-mail office21@psij.mail-box.ne.jp
公式サイト <http://psi-science.org> ML申し込み先 office21@psij.mail-box.ne.jp

霊能力について

小林 永尚 (心霊現象研究)

人類の歴史は、火山噴火、地震、津波、台風、洪水、旱魃等々の自然災害や、コレラ、ペスト、天然痘とか、いま流行りの新型コロナといった感染症のパンデミックとの闘い、さらには人が殺し合う戦争まで未だに闘いは絶えることがない。

いわんや今日、自由主義や利己主義が蔓延して、自らの手で自然環境を破壊して己の首を絞めている有様である。万物の霊長といわれる人間は、自分たちの住処(すみか)の地球環境まで破壊して、自然環境と共生している動植物より、果たして人間は霊長と云えるだろうか。

今から50余年前、氷柱下がる酷寒の霊山で滝行に身を晒す行者に出会った。先を視通す眼力は凄まじく、いわゆる卓越した霊能力者でもあった。

行者曰く「いま利己的欲望にとらわれ、人心は乱れ、やがて地球は狂う」さらに「これは天界からの警鐘だ！あらゆる艱難辛苦の戒めによって、勝手な人間の過ちを悔い改めさせているのだと。」

近年、心ある人間は遅まきながら自然環境や太陽や水の恵みに中に生きていく為には、今こそ自らの行為を改めねばならないことに気づき始めた。

いま人類は歴史的な大転換期にあると云われている。これからどんな価値観を求める時代になるだろうか？先を視通す力を「ひらめき」とか「インスピレーション」とか別な言い方では「気づき」ともいう、果たして何を

なすべきかに気づくであろう。

新年を迎え、私はこんな句を思い出した。

「正月は冥土の旅の一里塚 めでたくもあり
めでたくもなし」 一休禅師

一休禅師は歳をとることは死が近づくことでもあり、世の無常をあえて説いたものであろう。

生あるものは必ず死す。これは厳然たる事実だ。戦時中に生まれた私は、ましてや生命(いのち)半ばで戦死した人たちを見て、子ども心にも「死んだらどうなるのか？」「靈魂など本当にあるのだろうか？」など知りたかと思っていた。

社会人となりTV局で番組の制作現場に配属され、持ち前の好奇心と探求心が募り、趣味と実益も相まって「超常現象」番組なども制作した。

「黙って座ればどこまで分かるか？」

1968年、TV初の超能力番組を放送した。スタジオには霊能力者5名。登場者を霊視する。

霊能者「海に囲まれた島が見える。辺りに英霊の姿が多く視える」。「太平洋戦争の激戦地だ」。しかし登場者と英霊との関係は分からなかった。

司会者「この方は太平洋戦争の激戦地、硫黄島で最後の生き残り従軍看護婦さんです」

彼女は数奇な体験談を語った。「私は守備